

# 凌 泳

表紙題字 藤井正太郎 先生

【歴史と伝統の継承 —水泳部の未来に向けて】……	3	近藤真史……………	36
酒井会長		千住響子……………	37
【凌泳会令6年度 を振り返って】……………	5	野崎智仁……………	38
上田幹事長		細見隼人……………	39
【退任ご挨拶】……………	7	山本征明……………	40
長谷川健			
【追悼文】		【現役部員寄稿Ⅱ】	
中畑先輩(1966)		現役部員紹介	
手嶋忠之……………	9	凡例……………	41
細田先輩(1958)		4回生……………	42
前田和秀……………	11	3回生……………	48
田淵先輩(1955)		2回生……………	54
井上隆史……………	12	現役部員寄稿	
【マスタース活動記録】……………	13	宇津原 旭(3回生)……	61
		木俣 悠斗(2回生)……	62
		兼泳面企画 水泳部〇〇ランキング…	63
		水球面企画 水泳部流行語大賞……	65
【お便り掲示板】……………	21		
		【2024年度 水泳部活動報告】	
【全神大活動記録】……………	23	■年間競技カレンダー……………	66
【現役部員寄稿Ⅰ】		【競泳】	
幹部決意表明		関西学生春季短水路公認記録会…	68
主将 遠藤力人……………	25	関西学生チャンピオンシップ 水泳競技大会…	69
主務 南谷泰志……………	26	関西学生夏季公認記録会 水泳競技大会…	71
競泳主任 北岡さくら……………	27	三重県短水路記録会……………	71
水球主任 大星颯太郎……………	28	関西国公立大学選手権 水泳競技大会…	72
		関西学生選手権水泳競技大会…	74
【卒部の辞】		全国国公立大学選手権 水泳競技大会…	75
太田浩紀……………	29	関西学生夏季長水路公認記録会…	77
森本恭輔……………	30	日本学生選手権水泳競技大会…	78
牛尾帆花……………	31	大阪公立大学・神戸大学定期戦…	79
鶴澤茜里……………	32	関西学生冬季公認記録会…	80
江口あすか……………	33	関西学生春季室内選手権競技大会…	81
清川翔紀……………	34		
河内ひかる……………	35		

<b>【水球】</b>	
関西選手権……………	83
春季選手権……………	84
京都選手権……………	85
関西学生選手権水球競技大会…	85
<b>■主要大会総合成績……………</b>	<b>87</b>
<b>【リレーエッセイ】</b>	
説明……………	88
西澤翔(平21)……………	91
<b>【活動レビューと計画】</b>	
前年度活動レビュー &今年度目標設定と実施計画……………	
現役活動レビュー……………	98
現役目標設定と実施計画……………	99
<b>【歴代記録】</b>	
歴代10傑(競泳男子)……………	101
歴代10傑(競泳女子)……………	104
水球歴代戦績……………	107
令和6年度凌泳総会議事録…	111
令和5年度凌泳会決算報告…	112
令和5年度会費納入一覧…	113
令和6年度凌泳会役員案…	116
令和6年度活動方針案…	117
令和6年度凌泳会予算案…	118
令和5年度 決算報告 及び令和6年度予算案 …	119
第100回日本学生選手権 水泳競技大会決算報告 …	121

<b>【お願いします】……………</b>	<b>122</b>
<b>【SNS紹介】……………</b>	<b>123</b>
<b>■編集後記……………</b>	<b>124</b>

## 歴史と伝統の継承—水泳部の未来に向けて

会長 酒井 正人・昭53

昭和 53 年卒の酒井正人です。昨年 4 月に OB 会会長を拝命し、早くも 1 年が過ぎまし。改めまして、会員の皆様の日頃のご支援に深く感謝申し上げます。

一昨年、神戸大学水泳部は創部 100 周年を迎え、その記念行事には多くの OB・OG の皆様にご参加いただきました。歴史ある水泳部が、今なお輝かしい成果を上げ続けていることを、大変誇りに思います。去る 3 月 19 日、出光佐三記念六甲台講堂において神戸大学の学生表彰が執り行われました。我が水泳部は個人 5 名、団体としても表彰される快挙を成し遂げました。

個人では、縄田大翔さん(3 年)が第 71 回全国国公立大学選手権水泳競技大会において、200m 自由形で 3 位に入賞し、千住響子さん(4 年)、立道愛和さん(2 年)、北岡さくらさん(3 年)、越智涼香さん(2 年)の 4 名が同じく女子 400m メドレーリレーで 3 位という好成績を収めたことが評価されました。そして団体としては、第 75 回関西国公立大学選手権水泳競技大会において、男子は昭和 59 年以来 40 年ぶり、女子は平成 10 年以来 26 年ぶりの総合優勝を果たし、水泳部史上初となる男

女そろっての総合優勝という歴史的快挙を達成したことが評価理由となったようです。

この成果は、日々の鍛錬を続ける現役部員たちの努力の結晶であり、また、これまで水泳部を支えてきた OB・OG の皆様の力の賜物でもあります。思い返せば、ここ数年の現役部員たちは日々、驚異的な技術と水泳に対する熱い思いを持って練習に励み、数々の大会で輝かしい成果を上げています。私たちが築き上げた伝統が脈々と受け継がれ、さらなる発展を遂げていることを嬉しく思うとともに、彼らが今後どのような活躍を見せてくれるのか、ますます期待が高まります。

一方で、近年の水泳部の状況を見ると、部員数の減少が大きな課題となっています。卒業した 4 年生を除く現在の競泳部員は 15 名、水球部員は 8 名(うち 2 名は初心者)と、以前に比べて決して多いとは言えない状況です。これにより、練習の質や競争力の維持が難しくなりつつあります。少数精鋭の強みを活かしながらも、やはりより多くの仲間を迎え入れることが、チームの活力をさらに高めるためには必要不可欠です。現役部員の皆さんには、新入生勧誘を積極的に進めていただきたいと思ひますし、OB・OG としても、できる限りのサポートをしていきたいと考えています。

また、近年の大会の増加、全国レベルの選手の輩出など、部員の遠征費、合宿費、大会参加費などの負担が増大しています。その分、資金面での支援がより重要になっています。OB・OGの皆様には、今一度同期や前後の世代への積極的な会費納入の呼びかけをお願いするとともに、水泳部のさらなる発展のためにご支援を賜れますと幸いです。

OB・OGの皆様の支えがあつてこそ、現役部員たちは充実した環境で活動を続けることができます。私たちの世代が築いてきた歴史を彼らが継承し、新たな成果を上げていく姿を見守ることは、大きな喜びでもあります。水泳部はこれからも新たな歴史を刻み続けることでしょう。我々OB・OGが一丸となって支援し、現役部員たちとともに、次の100年へとつなげていきましょう。今後とも皆様の変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

## 凌泳会 令和6年度(2024)年度をふりかえって

上田 剛弘・昭56

5月25日(土)、深江キャンパスにて凌泳会総会を開催。今年、凌泳会副会長兼関東支部長を務めていただいている佐敷定雄先輩(昭49卒)が遠路東京から出席いただきました。同期生の長谷川健先輩(昭49卒)が会長を退任され、新たに酒井正人先輩(昭53卒)が会長に就任いただきました。会員一同を代表して、長谷川前会長の長年のお務めに心より感謝申し上げます。

総会終了後は、居酒屋「三文役者」において恒例の現役幹部を交えた懇親会。ここでは、歯に衣を着せぬ発言が飛び交い、大いに盛り上がりました。

6月23日(日)、凌泳誌の発送作業。深江キャンパスにて今年度の凌泳を封入・発送。練習後の競泳面が列に並んで、机上に並んだ資料を1枚ずつ取って、ホッチキス留め、封入、糊付けと流れ作業をすること1時間半。昨年は100周年記念事業の案内もあったため、3時間近くかかったのに比べれば、スムーズに終わることができ一安心。

現役の皆さん、ご苦労様でした。

さて、今年度の課題は大阪公立大戦と旧三商大戦。両大会とも当番校が神戸大学。

ところが、神戸大学のプールは2か所あり、一方の六甲台プールは浄化装置の故障で大会ができる状態ではないこと、もう一方の深江プールは観客席がなく、3大学の選手・OBOGが集い、応援することが困難であることから、大阪公立大学の旧府大プールを使わせていただくこととしました。そのため、大変世話になる大阪公立大学に失礼のないよう、OBOGの多数の参加を呼び掛けていました。

ところが、7月20日(土)に開催予定の大阪公立大戦が学校行事の都合上、構内に入ることができず、開催できないことが判明。試合日程や練習・調整のやりくりをする中、旧三商大戦と合流して開催することになりました。

8月14日(水)、旧三商大戦兼大阪公立大戦の開催。旧三商大戦はコロナ禍で2年間開催できなかったこと、昨年の台風接近による中止により3年間連続して中断していたため、開催要領が分からないことや、大阪公立大戦との合同開催であること、さらには優勝カップが見つからないなど現役生も悪戦苦闘。ただ、お陰様で、大きなトラブルや進行が滞ることなく無事終了できたことは、大変喜ばしいことと思います。改めてご苦労様でした。

9月17日、本間正信水泳部長から凌泳会に1通のメールが届きました。表題は「水球部門の活動停止について」。未成年の部員が飲酒したことに対して、大学から水球部門は9月4日から6か月間の活動休止という処分が通知されたとのことでした。これを受けて、残念ですが、今年度の月見の宴は中止することとなりました。

11月17日(日)、幹事会の開催。今回の議題は今年度の大阪公立大戦と旧三商大戦の実績を踏まえ、今後神戸大学が当番になった際の対応です。

神戸大学での大会開催ができないため大阪公立大学プールを会場として使わせていただきたいこと、大阪公立大戦と旧三商大戦を同時開催してほしいことを大阪公立大学、一橋大学の順に提案することを確認しました。

同日の夜、忘年会を開催。会員17名に現役4名。さらには飛び入りで杉山和弘先輩(昭55卒)も駆けつけていただき、大いに盛り上がりました。

12月27日(金)、大阪公立大学の恒泳会・現役生とZOOMにより話し合いの場を設けました。神戸大学案は了承された上で、来年度は当番校を一橋大学から大阪公立大学に変更することを加えて、1月に一橋大学の水友会会長あて検討を依頼することで合意しました。

1月13日(月)、水友会会長あてメールにて検討を依頼。会長からは方向性は了解。可否は現役同士の話し合いで決めて欲しいとの返信が届きました。現役生に確認したところ、3大学間で基本的には合意したとのこと。3月14日(金)、水友会会長より、凌泳会並びに恒泳会案を了解との回答が届きました。

最後になりますが、今年度の凌泳会の活動として、過去の凌泳のホームページへのアップについては、令和4年度から6年度を試験的にアップするところまで来ました。また、会員名簿の作成についても、令和7年度発行に向けて鋭意準備中です。

## 退任ご挨拶

長谷川 健・昭49

昭和49年卒の長谷川です。会員の皆様には日頃より大変お世話になり、誠に有難うございます。

さて小生、令和6年5月の総会において会長職を退任させて頂きました。会長在任中は会員の皆様には多大なご支援ご鞭撻を賜り、誠に有難うございました。振り返れば、野田先輩から会長職を引き継ぎさせていただいたのが平成25年でしたから、11年間の長きにわたりに渡り在任したことになります。しかし今振り返ればあっという間の11年でした。

特にその後半はコロナ禍に巻き込まれ、凌泳会としての活動にも足枷がはまり、歯がゆい思いをしたことが思い出されます。尤も現役諸君はもっと大変だったであろうことは間違いのないところで、伝え聞くところによると、部員同士が直接会話出来るのは試合の時で、その試合も大学毎に泳ぐタイムレースだったとか。

オンライン授業などの苦勞以外に部活でも大変苦勞をしていたと思います。

在任中に大きな節目の行事が二つありました。一つは令和元年に開催された大阪市立大学(当時)との対抗戦第100回記念大会です。この時はまだコロナも全くその気配もなく、関東からも多数のOBOGの参加を頂き、お陰様で無事盛大に開催出来ました。

もう一つは、なんといっても最大の節目の行事、創部100周年記念全国大会を無事開催

出来たことです。コロナが収束に向かいつつあったとはいえ、まだ予断を許さぬ状況下で再開した準備委員会、最悪の事態も考慮、出席者を最小限に絞った開催でしたが、関東はじめ全国から多数の参加を賜り盛会となりました。現役諸君にも会場設営をはじめいろいろなご負担をかけたのですが、久々のOBOGと現役の交歓の場ともなりました。

その他にもいろいろな出来事が思い浮かびます。総会も令和2年こそコロナによる大学内立入禁止もあり中止を余儀なくされましたが、翌令和3年にはオンラインでの開催とすることが出来ました。今となれば懐かしい思い出の一つです。

一方、私生活では、聴く力の衰えは如何ともしがたく、とうとう補聴器の世話になることになってしまいました。しかし、学生時代に水泳と出会ったおかげで、それ以外は元気に過ごしています。リタイアを機に年間180日以上泳いでいます。マイペースでの泳ぎはどのような、漂っていますとするのが適切かもしれませんが、これからも、まだまだ体の許す限り、凌泳会、水泳部の行事には参加したいと思っています。いろいろご迷惑をおかけすると思いますが、今しばらくのお付き合いを宜しくお願い致します。

そして退任に当たり、在任中の毎年のお願いを繰り返します。同期やその前後の会員

に、「会費払ったか、払っているか」の一声運動を引き続きお願いします。皆様からの会費は現役部員の活動費に直結しています。今後も会員の皆様には、水泳部と凌泳会へのご支援を宜しくお願いいたします。

最後になりますが、会長在任中は多くの皆様に支えられ務めることができ、感謝に耐えられません。また、退任に当たっては多数の先輩後輩の方々から慰労感謝のお言葉を賜りました。この場を借りて改めてお礼を申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。本当に有難うございました。

## 追悼: 中畑 勝明君(1966 年卒)

凌泳会員 手嶋 忠之(1966 年卒)

昨年 2024 年、9 月 12 日に中畑勝明君が亡くなりました。謹んで哀悼の意を表したいと存じます。ここに、彼との出会い、水泳を通じての付き合い等を少し紹介してみたいと思います。

昭和37年春、神戸大学・姫路分校のプールで中畑君と会ったのが、中畑君との出会いの始まりである。彼は、膳所高校を出て経営学部に入ってきており、私の方は、倉吉東高校を出て理学部に入り、両者とも教養課程の1年半を、姫路分校で過ごした。地方出身の我々は、白陵寮に入り、そこで大学生活を始めたのである。入寮してしばらくした頃、寮の各部屋を、丸山昱也さん(故人)達2年生の水泳部員が訪れ、水泳部への勧誘があり、そこで、私は水泳部に入ることになった次第である。中畑君も寮に住んでいたのも、多分彼にも水泳部の勧誘があったのだと思う。同期には、樋口君、日野君、木下君(故人)、宮本君、他数人がいた。

この写真は、38年、春合宿の時の プール開きの時の写真である。この中に日野君がいないのは、彼は泳ぎが早く、戦力になるということで、本部の六甲台のプールの方で上級生と一緒に練習をしているからである。この写真で手前から2列目左が宮本君、3列目、右から樋口君、中畑君、私が写っている。他のメンバーは、その後水泳部を退部している。



姫路での1年半の教養課程が終わり、38年10月から、神戸の六甲台の方に移った。我々の学年では、御影分校に所属していた山口君、真喜志君、小越君が加わった。一つ上の学年には、丸山さん(故人)、前田さん、石原さん、山口さん(退会者)、横田さん(退会者)、最上級生には、武政さん、安茂さん、鈴木さん、清水さん、山本さん、堤さん、滝沢さん達がおられた。

六甲台プールで、私たちは、先輩達の指導の下、本格的に水泳を始めた。私はフリーの長距離を専門に泳ぎ始め、中畑君はバタフライを専門に泳いだ。水泳の花である短距離のフリーを泳ぐ人は多くいて、武政先輩、丸山先輩、同期の樋口君、日野君、宮部後輩達がいた。長距離フリーを泳ぐ人は、堤先輩、石原先輩がいた。バタフライを泳ぐ人は、中畑君、日野君、武政先輩、阿部後輩、由佐後輩がいた。バックを専門に泳いでいたのは、堤先輩、

前田先輩、木下君(故人)と余り多くはいなかった。

ブレストの専門は、安茂先輩、真喜志君達  
がいた。写真は、六甲台プールサイドで当時  
の我々と同期のメンバーを撮ったものである。  
左から、手嶋、樋口君、小越君、木下君、西島  
君、中畑君、山口君である。



我々の水泳部は、泳ぎだけではなく、水球も  
やっていた。武政先輩、堤先輩、丸山先輩  
(故人)、前田先輩、樋口君、日野君達は強  
力なメンバーであった。私は、水球は余りや  
っていなかったが、中畑君は、ゴールキー  
パーを任されていたようである。我々は、4  
年間一緒に泳いで、41年春卒業した。中  
畑君は、伊藤萬に就職し、私は理学部大学  
院に進んだ。

その後 60 年近く経ってしまったが、メール  
や手紙のやりとりで、中畑君とは交流を続け  
ていた。彼は途中、水泳を少しやっていた  
ようである。私は、1972 年に中部大学に務  
めるようになり、泳ぎは少しは続けていて、

2019 年までマスターズ大会に出るくらい泳  
いでいた。中畑君との神大水泳部での、水  
泳を通じての永い付き合いは、私の人生の  
大きな部分を占めている。彼との出会いに、  
感謝している。

細田忠雄先輩(1958 卒)  
追悼文

令和 6 年 12 月 16 日 前田和秀

細田さんとは現役時代はほとんど接点がありませんでしたが私が糖尿病をきっかけで水泳を再開しマスターズに出場するようになって数年後からのお付き合いでした。細田さんのクロールはビートの効いたオーソドックスできれいなフォームで泳がれるのを拝見し現役時代はエースとしてご活躍されたのだなと感嘆した次第です。

思い出はレース後の打ち上げ飲み会です。相模原グリーンプールで泳いだあと上溝駅近くの焼き鳥屋など居酒屋で最初は生ビール、次に生ビールお代わり、その後焼酎ボトル 1 本。ボトルが空になりそろそろお開きにしましょうかというとき、細田さんはまだ飲み足りないという顔つきでこちらを見る、私も呑み助なので井上先輩にあと 1 本どうしましょうかと聞くと、仕方ないなということで 1 本追加。2 本目を空にして帰りの電車の中、すっかり酔っぱらった細田さんが向かいの席の若い奥さんに抱かれた赤ちゃんを「かわいいね」と赤ちゃんをあやし始めました。その後立ち上がり赤ちゃんに向かっていくので奥さんはびっくりし、恐ろしがる様子を見てこちらは細田さんを言葉で制止したのですがなおも「いいじゃないか」と赤ちゃんに近づいていくので、これではまずいことになると皆で元の席に戻らせ奥さんに謝り事なき

を得たことなどお酒に関して語りつくせないほどの思い出が浮かんできます。

今頃はあの世で日々大好きなお酒を飲んで愉快地過ごされていることと思います。心からご冥福をお祈り申し上げます。

合掌 前田和秀

## 田淵五郎先輩(1955年卒) 追悼文

令和6年12月3日 井上 隆史

田淵五郎先輩(1955年卒、3回生)は、肺炎のため24.9.22に亡くなられました。

7年後輩の背泳の選手として、田淵さんの記録を追いかけていた私は、深い悲しみと寂しい想いに包まれています。

1932年卒の小山賢之助(元日本水泳連盟会長代理)氏が開催に尽力した

世界マスターズ水泳選手権の第2回大会をオーストリアのブリスベンで開催するので、凌泳会メンバーに参加要請がありました。

田淵さんは奥方同伴で参加され、「大変良かったとので、次回は皆で行こうよ」と会合でよく話しておられました。

雪で千葉国際P.までたどり着けないリレーメンバーに代わって、田淵さんに出場お願いしたら、

飛び込みはフリーで、途中でひっくり返って、バックで泳ぎ、次のメンバーに繋いだのには会場大歓声でした。

本人はお酒を全く受け付けませんが、マスターズ試合後の打ち上げには必ずお付き合い頂き、「今日は焼酎ボトル2本半でした」の名台詞で締めました。

近年では凌泳レディースも増えて、お酒の飲み方もスマートになりました。

添付の写真は神奈マスショートの相模原プール(16.3.13)で、淑女紳士と写している大会ですね。

彼我の国で小山さん、山口宗樹さん達と凌泳会を作って、楽しく泳いで待っててください。

安らかにお休みください。

合掌

令和6年12月3日

井上 隆史

## マスターズ活動記録(令和7年1月~12月)

このページは「河童天国」からの編集です。

表の表示

年齢区分	氏名	種目	ランク・タイム
------	----	----	---------

東京都新春マスターズ 2024

1月13/14日 東京アクアティクスセンター

85	福知武	25MBa.	①22.53
〃	〃	50MBa.	②50.60
80	井上隆史	25MFr.	①19.15
〃	〃	200M Fr	①3.31.18
〃	前田和秀	25MBa.	②25.30
〃	〃	50M.Ba.	①50.60
〃	〃	100MBa.	①2.14.62

新春マスターズ 2024 千葉

2月10・11日 千葉県総合国際水泳場

呉竹正人	25M Bk	26-2
〃	200M Bk	4-42-91

神奈川マスターズ 短水路

3月10日 相模原グリーンプール

[85]	武政 英幸	25M	Bk	①	21-57
〃	〃	50M	Bk	①	59-73
[85]	福知 武	25M	Fr	②	19-18
〃	〃	25M	Bk	②	22-78
[70]	中平 信子	100M	Fr	①	1-28-02
〃	〃	200M	Fr	②	3-08-12
[65]	嶋田 陽子	100M	Fly	①	1-46-84

[65]	桑本 万里	25M	自由形	⑨	18-12
"	"	50M	自由形	⑦	40-73
[65]	米澤 美智子	50M	平泳ぎ	③	48-95
"	"	100M	平泳ぎ	②	1-46-68
[60]	呉竹 正人	50M	自由形	⑬	34-77
[30]	北野 怜	50M	平泳ぎ	④	31-95
"	"	100M	個人メドレー	④	1-09-44
[18]	三宅 翔	25M	自由形	①	11-60
"	"	100M	平泳ぎ	⑤	1-11-39
[200]	北野・武政・呉竹・三宅	200M	フリーリレー	③	2-05-28
[240]	中平・米澤・嶋田・桑本	200M	メドレーリレー	④	3-05-11
[240]	桑本・中平・福知・北野	100M	混合フリーリレー	⑤	1-07-99
[280]	武政・米澤・呉竹・中平	100M	混合メドレーリレー	④	1-19-40



第46回 JSCA 全国マスターズ

3月9・10日 ダイエープロビスフェニックスプール

[75]	佐敷 定雄	100M	自由形	①	1-14-79
"	"	50M	バタフライ	①	36-04
"	"	100M	個人メドレー	②	1-30-53

2024年度日本マスターズ水泳

短水路記録会

4月13・14日 東京アクアティクスセンター

[85]	武政 英幸	50M	自由形	①	39-42
"	"	25M	背泳ぎ	①	21-14
[80]	井上 隆史	50M	自由形	②	44-18
"	"	100M	個人メドレー	②	1-58-66
[65]	嶋田 陽子	100M	バタフライ	③	1-47-59
[70]	中平 信子	100M	自由形	③	1-29-40
[60]	久保田 勝己	100M	バタフライ	⑦	1-26-00
"	"	100M	個人メドレー	⑧	1-24-44
[60]	浦野 敏明	100M	バタフライ	⑥	1-25-48

マスターズ水泳

4月28日 尼崎スポーツの森

[80]	安茂 弘	25M	平泳ぎ	②	23-54
"	"	50M	平泳ぎ	②	52-70
[60]	山野 和則	50M	平泳ぎ	③	40-75
"	"	100M	平泳ぎ	②	1-28-92
[55]	小南 裕明	25M	バタフライ	①	13-97
"	"	50M	バタフライ	①	29-54

マスターズ水泳短水路大会

5月18・19日 川崎市多摩スポーツセンター

[85]	福知 武	25M	背泳ぎ	①	22-82
"	"	50M	背泳ぎ	①	49-81
[80]	井上 隆史	200M	自由形	①	3-34-59
[80]	安茂 弘	50M	平泳ぎ	②	54-26
[75]	佐敷 定雄	50M	バタフライ	①	35-68
[65]	嶋田 陽子	200M	背泳ぎ	②	3-42-92
[65]	久松 葉子	1500M	自由形	①	26-28-87
[60]	呉竹 正人	100M	自由形	④	1-20-99
[60]	浦野 敏明	100M	個人メドレー	③	1-24-10
"	"	200M	個人メドレー	③	3-02-50
"	"	400M	個人メドレー	③	6-39-76
[280]	井上・福知・佐敷・浦野	200M	フリーリレー	①	2-35-56
[280]	浦野・安茂・佐敷・呉竹	200M	メドレーリレー	①	2-46-24
[240]	嶋田・久松・佐敷・浦野	800M	混合フリーリレー	①	12-33-79



2024年 日本マスターズ短水路大会 20 傑

[85]	武政 英幸	50M	自由形	④	39-42
"	"	25M	背泳ぎ	⑤	21-14
[85]	福知 武	25M	背泳ぎ	⑩	22-82
"	"	50M	背泳ぎ	⑤	49-81
[80]	井上 隆史	200M	自由形	⑨	3-34-59
"	"	100M	個人メドレー	⑫	1-58-66
[80]	安茂 弘	25M	平泳ぎ	⑯	23-54
"	"	50M	平泳ぎ	⑱	52-21
"	"	100M	平泳ぎ	⑩	2-01-01
[75]	佐敷 定雄	100M	自由形	①	1-14-76
"	"	50M	バタフライ	①	34-79
[65]	嶋田 陽子	200M	背泳ぎ	⑫	3-42-92
"	"	100M	バタフライ	⑯	1-47-59
[65]	久松 葉子	1500M	自由形	③	26-28-87
[60]	久保田 勝己	100M	バタフライ	⑱	1-26-00
[60]	浦野 敏明	100M	バタフライ	⑯	1-25-48
"	"	200M	個人メドレー	⑭	3-02-50
"	"	400M	個人メドレー	⑥	6-39-76
[55]	小南 裕明	25M	バタフライ	⑫	13-97
"	"	50M	バタフライ	⑩	29-54
"	"	100M	バタフライ	⑧	1-08-12
"	"	200M	バタフライ	⑤	2-41-53
[45]	濱出憲一郎	200M	平泳ぎ	⑪	2-55-67
[280]	井上・福知・ 佐敷・浦野	200M	フリーリ レー	④	2-35-56
[280]	浦野・安茂・ 佐敷・呉竹	200M	メドレーリ レー	④	2-46-24
[240]	嶋田・久松・ 佐敷・浦野	800M	混合フリー リレー	③	12-33-79

第 39 回日本マスターズ水泳選手権大会

7 月 3～7 日 東京アクアティクスセンター

85	武政英幸	50MBr	⑤	50.64
85	福知 武	〃	⑥	51.87
80	井上隆史	400MFr	②	7.49.78
80	安茂 宏	100MBr	⑬	2.11.53
75	佐敷定雄	200MFr	③	2.58.32
〃	〃	50MFly	①	35.33
〃	〃	100MFr	⑥	1.17.45
60	久保田勝己	400MFr	④	5.46.68
55	村田 功	200M IM	⑳	3.07.08
30	北野 怜	100MBr	⑨	1.15.31
65	嶋田陽子	400M IM	④	7.56.46
〃	〃	200M IM	⑫	3.49.16
65	久松葉子	〃	㉔	4.08.96
320	武政、安茂、 佐敷、井上	4*50M.R.	③	3.06.51



第 32 回神奈川マスターズ長水路大会

9 月 1 日 横浜国際プール

[70]	中平信子	100M	Bk	②	1.49.13
"		100M	Fr	①	1.31.49
[65]	久松葉子	200M	Fr	⑥	3.34.90
[65]	嶋田陽子	50M	Fly	②	48.29
"		200M	IM	③	3.52.82
[85]	福知武	50M	Bk	①	50.89
[80]	井上隆史	50M	Fr	⑤	44.72
"		100M	"	③	1.42.96
[80]	前田和秀	50M	Bk	⑤	1.01.30
"		100M	Bk	③	2.22.67
[60]	呉竹正人	50M	Fr	⑧	34.06

[280]	中平、嶋田、福知、呉竹	混合リレー	①	2.43.61
[280]	中平、久松、呉竹、井上	混合メドレーリレー	③	3.15.65

日本スポーツマスターズ 2024

9月7・8日 長崎市総合プール

[55]	小南 裕明	100M	バタフライ	④	1-09-60
[45]	濱出憲一郎	50M	自由形		28-85
"	"	100M	自由形		1-02-99
[30]	矢野 尊彦	50M	自由形	②	24-69
"	"	100M	自由形	②	54-21
"	"	50M	バタフライ	③	26-09

第11回 Japan Masters Sprint EAST

11月30日 12月1日 千葉県国際総合水泳場

[85]	福知 武	25M	背泳ぎ	①	22-62
[80]	井上 隆史	50M	自由形	③	43-42
"	"	25M	バタフライ	①	24-88
[80]	前田 和秀	25M	背泳ぎ	⑤	26-87
"	"	100M	背泳ぎ	③	2-10-11
[75]	佐敷 定雄	50M	バタフライ	①	35-57
[60]	久保田 勝己	100M	バタフライ	⑤	1-28-81
"	"	100M	個人メドレー	⑥	1-24-15
[60]	呉竹 正人	50M	自由形	⑩	33-86
[280]	福知・呉竹・佐敷・井上	100M	メドレーリレー	①	1-16-98



## お便り掲示板 2024

こちらは会員の皆様より現役へのエールや近況報告など、お便りの掲示板としております。次年度の凌泳誌へ向けて、お気軽にご寄稿ください。どうぞよろしくお願いいたします。

送付先:[koberyouei@gmail.com](mailto:koberyouei@gmail.com)

メールタイトル:お便り掲示板・氏名・卒部年次

締め切り:2026年2月末日

### 西澤翔・平21

現役の皆さん、毎日を生ききっていますか。一期一会です。どんな結果だとしてももっとやりたかったと青春を羨む日々が来ます。どんな瞬間も神戸大学体育会水泳部で居てください。去年は競泳面、関国アベック優勝、大快挙でしたね！おめでとう！2025もファイト！Go神大！！競泳も水球も、インスタとブログいつも楽しみにしています。

自分はというと、関東勤務でもう年1、2回しか水球が出来ず、ロスな日々です。せめてスイムは続けようと子どものスイミングクラブと一緒に入会し、何とか週1は泳いでいます。子育てや仕事に追われ最近体力維持も怪しかったのですが、33歳の時から5年ぶり、50m x 20本'45を回れました。今年の目標は50Flyで'31、ローカルな市民大会の大会記録更新です。あと同期の司馬さんがやっている水球教室へ小学生になった息子連れていきたいですね。今年の夏は末っ子三男(写真は2024夏)が2歳になるのでプールデビューの予定。帰省が合えば神大の応援や六甲台、

深江にも遊びに行きたいと思います。



### 島津 大地・令2

水泳部のみなさんが神戸大学体育会水泳部の活動を通して、成長・活躍できるようにOBOGも力添えしていきます！がんばってください！

### 工藤浩一郎・令4

OB4年目の工藤滉一朗です。

今は静岡の方で会社員をしております。

早いもので、私が現役だった頃と被っていた部員は引退してしまいました。

ですが、関わりのある方たちはたくさん残っているのです、みんなの顔を思い浮かべながら良い知らせを待っています。

#### **大海 陸人・令4**

OB4年目になる大海です。現在も変わらず神戸大学に在学しており、博士課程で研究を続けています。

ここ数年は不定期ながらちょくちょく泳いでおり、完全には水から離れずに過ごしています。加えて、地元のスイミングスクールで選手

の指導にも関わっており、試合に帯同することもあるため、水泳とは今も何かと深くつながっている日々です。

調査などで海外に出る機会もありますが、今年からは少しスイッチを入れて、泳ぎにもう一度向き合ってみようかと考えています。幸いにも、すぐ隣に海事のプールがありますので、もしかすると現役の皆さんとご一緒させていただく機会があるかもしれません。その際は、どうぞよろしくお祈りします。



#### **浅野俊太・令6**

先日練習に行った時に前と変わらず元気に真剣に水球と向き合っていて安心しました。まだまだ上を目指して日々精進してください。私とはというと研究室にこもってドラマ鑑賞、読書等充実した日々を送っています。卒業するま

であと一年ですが練習にも顔を出そうと思います。

## 全神戸大学水球面 活動記録(2024年4月～2025年3月)

西澤翔・平21(2009)

今年度は春と秋の兵庫県選手権に参加しました。なみはやとトビオは人数不足だったかな・・・？ポアイ企画の紅白戦も開催できず残念。一昔前は9月下旬に月見の宴という行事でOBOG交えて紅白戦することが伝統でした。しかしながら、確か私の記憶では台風で2017年頃から2,3年中止や競技なし、宴会だけ、とかやっている間にコロナ渦になるなどもう5,6年、開催がされていません。現役の皆さんがそんな伝統を知る由もなく、凌泳会側も頑張って復活させましょうね！

月見の宴、ざっくり言うと、  
場所→六甲台、時期→9月下旬  
午前→競泳レース、OBOGオープン参加、大体遅れてきてノーストレッチで後輩にエントリーを懇願されて出る(そしてOB1、2年目とかの先輩は大体まだ速くて現役をいてこます  
午後→①水球エキシビジョンマッチ、下回生やOB、競泳面メイン、②現役 vs OB の対抗戦  
夕方→金監督からシーズンの新人賞や MVP 発表&記念品授与、集合写真撮影  
その後 BBQ やおでんをすることが恒例でした。他大学交流戦と違って身内パーティでOBOGさんとも腰据えて色々話せて良い機会でした。2025 復活に期待！

以上長い前置き失礼しました。

以下に2024年度全神大水球面の活動を記します。

2024年5月26日(日)

兵庫県選手権春季大会

尼崎スポーツの森プール

(小林和奏・令3記録のレポート転載)

お疲れ様です。兵庫県選手権の全神戸大学の結果です！OBもがんばりました！

【1 試合目】

全神戸大学 (白)3-1 明石西高校(青)

全神大 |2|1|3

明石西 |0|1|1

得点者 司馬 1 大杉 1 向山 1

【2 試合目】

全神戸大学 (白)5-0 関学 B(青)

全神大 |3|2|5

関学 B |0|0|0

得点者 大杉 2 島津 1 新保 1 夏目 1

【3 試合目】

全神戸大学 (白)6-2 滝川高校(青)

全神大 |3|3|6

滝川 |1|1|2

得点者 夏目 3 司馬 1 恋水 1 向山 1

【4 試合目】

全神戸大学 (青)1-2 神戸大学(白)

全神大 |0|1|1

神戸大 |1|1|2

得点者 大杉 1

### 【5 試合目】

全神戸大学 (青) 4-5 尼崎北高校 A(白)

全神大 |3|1||4

尼北 A |1|4||5

得点者 大杉 2 司馬 1 夏目 1

### 【5 位決定戦】

全神戸大学 (白) 6-7 明石西高校(青)

全神大 |2|2|2|0||6

2024 年 11 月 10 日(日)

### 兵庫県選手権秋季大会、記・西澤・平21

尼崎スポーツの森プール(以下参加者)

H21 卒、司馬西澤 R2 卒、島津、

R4 卒、大杉 R5 卒、向山、R6 卒、浅野新保、  
濱田(体調都合で気持ちだけ参加)、夏目(イン  
ターンの為気持ちだけ参加)

#### 〈試合記〉

記録がない? ので、ふんわりした記憶で書  
きます。7 人フル出場が良い思い出です。笑  
vs 関学、競ってそうで普通に負け。体力差。  
vs 京大、勝てそうと言いながらぎりぎり勝利  
vs YMCA、しょきさん爆発、コールドで勝利。  
vs ヘルメス、元日本代表おるやん。の割に皆  
けっこ耐えてて中々いい試合だったような。

ショーキさんが全試合得点してて「これからの  
全神大のエースは俺やな！」と豪語されて

明石西 |0|2|4|1||7

得点者 夏目 4 大杉 1 工藤 1

### 得点ランキング👑

1 位 夏目 9 点

2 位 大杉 7 点

3 位 司馬さん 3 点

4 位 向山 2 点

5 位 恋水さん、島津さん、工藤、新保 1 点

たことが印象深いです。総得点数は普通にレ  
オさんが 1 位だったと思います。フレッシュ  
OB1 年目、エース空さんの得点シーンの記憶  
がないです。カットたくさんしてくれてたので、  
泳げなかったんやなくて DF 頑張ってくれてた  
んやと信じてます。遠方からいっぱい通って  
OB 水球頑張ってください。令 6 卒 4 人は乗  
船してない限り今後も全神大フルエンお願  
いします。フルエンはお腹いっぱいです。  
サポートもありがとうございました！  
これからも次世代を迎えながら楽しみましょ  
う！



## 主将として

### 主将 遠藤 力人・経済4回

今シーズン神戸大学体育会水泳部の主将を務めさせていただきます、経済学部4回の遠藤力人と申します。この度は、凌泳誌へ寄稿の機会をいただき、誠にありがとうございます。百年以上の歴史がある神戸大学水泳部の主将として、チームを引っ張っていくことができるかどうか不安もございますが、私の力をすべて部活動に還元できるよう尽力いたしますので何卒宜しくお願い致します。

さて、今シーズンは「颯葵」というスローガンを掲げ、過去最強の神戸大学水泳部を作ろうと意気込んでスタートいたしました。「颯」という文字には力強く吹く風を表現し、「葵」という文字には、葵の花の花言葉である「野心」「大望」から、部員全員が野心を持ち、さらに高みを目指していくという思いが込められております。昨年、競泳面では関西国公立大学選手権男女アベック優勝、水球面では目標に掲げていた関西リーグ一部残留を成し遂げることができ、まさに飛躍の一年となりました。今年にはさらに上を目指し、「颯葵」というスローガンのもと、ひとりひとりが野心を持ち、力強く活躍するシーズンを目指しております。

この「颯葵」シーズンは、それぞれが高い目標を目指しており、全員の力を合わせてさらに強いチームを作り上げる一年にしたいと考えています。競技力の向上はもちろんですが、チーム全体としての結束力を深め、互いに刺

激し合い、支え合いながら成長していくことが最も重要だと感じています。水泳は個人競技でありながら、チームとしての団結が試合の結果に大きく影響します。各自がベストを尽くすことはもちろん、仲間を信じ、励まし合うことこそが本当の意味での勝利に繋がると考えております。

活動を支えていただいている凌泳会の皆様への感謝の気持ちを忘れることなく、数多くの先輩方が築き上げてきた歴史と、その伝統を守りつつ、次のステージに向かってさらに進んでいく所存です。

「颯葵」というスローガンを掲げ、私たち神戸大学水泳部は一丸となって、高みを目指し続けます。今年度も、部員一人一人が野心を持ち、力強く風を吹かせるようなシーズンにしていきたいですので、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今後ともよろしくようお願い申し上げます。

## 主務挨拶

### 主務 南谷泰志・経営3回

今シーズン神戸大学体育会水泳部の主務を務めさせていただきます、南谷泰志です。

私は昨シーズン、副務として前任の主務の下で仕事に取り組んで参りました。しかし、ありがたいことなのですが、前任の主務はマネージャーということもあり、選手である私の負担がなるべく少なくなるようにしてくれていたと感じています。まだまだ経験不足の私はこれから様々な仕事をこなしていくことに不安を感じております。ですが今シーズンは頼もしい副務が二名いますので三人四脚でどのような仕事も楽しみながらこなしていきたいと思っています。

今シーズン主務を務めさせていただくにあたり、私には大きな仕事があります。

それは交流戦の新たな実施方法の模索です。今年は長い歴史のある大阪公立大学との定期戦と旧三商大戦を今の時代に合ったやり方へと一新する、そういった節目の年であると考えております。各校のOBOGの方々が繋いできた伝統を途切れさせることなく、現役の負担を軽くするために尽力したいと考えております。今後の大会のあり方を決定するというのは大変重大な責任があると感じていますが、水泳部の歴史に大きく関わることができるということは光栄な機会であると考えております。

凌泳会の方々におかれましてはお忙しいとは存じますが会場まで足を運んでいただき、現役と交流していただければ幸いです。

最後にはなりますが、平素より凌泳会の方々をはじめ、学生支援課の方々、育友会や海神会の方々には、金銭面だけでなく様々な面でご支援をいただいていることに対し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

## 競泳主任として

競泳主任 北岡さくら 国人・4回

颯葵シーズンの競泳主任を務めております、国際人間科学部4回生の北岡さくらです。この場をお借りして、皆様にご挨拶申し上げます。

昨シーズン、神戸大学水泳部は関国男女総合優勝、関カレ女子1部昇格、日本学生選手権10名突破、全国公歴代最高順位など、輝かしい成果を残しました。このような偉業を成し遂げた先輩方からチームを引き継ぐにあたり、大きな責任を感じるとともに、これまで築かれた伝統や実績を礎にさらなる発展を目指して努力を重ねる毎日です。

チーム運営を行う中で、主任として「水泳を通じた人間形成」を大切にしたいと考えています。もちろん日々の練習や試合で結果を残すことも重要な項目の一つです。ですがそれ以上に、思いやりや感謝の気持ち、挨拶返事、言葉遣いなど、社会で生きていく上での基礎を、競技を通じて自然と身につけていく。それが目指すべき部の姿だと考えています。競泳という競技は有限であり、競技から引退すれば、それまでの努力は過去のものとなってしまいかもしれません。しかし、競泳を通じて得た経験や仲間との絆は、一

人ひとりの人生に確固たる基盤を築くものだと信じています。私は、競泳が「過去の栄光」で終わらないよう、競技の枠を超えて価値を生み出せるチーム作りを目指しています。

大学水泳の世界において、特に私立大学は充実した設備やコーチ陣に恵まれ、高校時代から実績を持つ選手が集まりやすい環境がある一方で、国立大学である私たちは、選手それぞれの目標や実力、競技への熱量が異なる中、限られた環境で競技に挑まなければなりません。私たち神戸大学水泳部は常に「挑戦者」であるという意識を持ち、確かな日々の積み重ねと部員同士の強い結束力を武器に、強豪校に挑んでいます。今年度も昨年を上回る成果を報告できるよう、部員一同さらに努力してまいります。

最後にはなりますが、凌泳会の皆様には、日頃から多大なるご支援とご指導をいただき、心より感謝申し上げます。これからも部員一同全力で取り組んでまいりますので、引き続き温かいご支援とご声援を賜りますようお願い申し上げます。

## 更に力強く

水球主任 大星 颯太郎・経済学部 3年

今シーズン水球主任を務めさせていただき、大星颯太郎です。改めまして神戸大学体育会水泳部において水球主任という立場を任されたことを大変光榮に思います。

昨シーズンは新入生にも恵まれ、4年生も含めて20人以上のチームとして活動することができました。練習にも一層活気があふれ、その成果もあって、目標としていた「関西学生選手権1部リーグ残留」を果たすことができました。1部リーグでの勝利を挙げることは出来ませんでした。上位の大学にも点差を縮めることができ、今シーズンにつながる中身のある試合ができたと感じています。

この経験から、私達水球面は今シーズンの目標を「インカレ出場」と掲げました。

しかし、その矢先に、凌泳会員の皆様へも本間先生からご連絡がありました通り、半年間の部活動停止を命じられることとなりました。活動が制限された今、インカレ出場という目標はさらに遠のいてしまいましたが、一人一人が自覚を持ちチーム一丸となって惜しみない努力を続けていけば、果たせない目標ではないと考えています。

この目標を達成するために水球主任として私ができることは、活動再開後にいち早く元の部活動を取り戻し、更に力強くチーム全員が集中できる練習環境を整えることだと考えていま

す。キャプテンとしてチームの力を最大限に引き出し、必ず昨シーズンを超えるチームを作れるよう、全力を尽くします。

昨シーズンでは最上回生に選手がいなかったため、同じメンバーで今シーズンを迎えることになります。苦楽を共にした水球面のメンバーであれば必ず遅れを取り戻すことができると確信しています。

残りの数ヶ月、これまで先輩方が築き上げてきた強い水球面の名に恥じぬよう、チーム一丸となって頑張っていきたいと思います。頼りない主任ですが、もう一年一緒に戦っていけると嬉しいです。

最後になりましたが、凌泳会員の皆様、日頃から多大なるご支援、ご指導を賜り、心より感謝申し上げます。また、昨年7月に起きた部員の未成年飲酒による部活動停止によって、多大なるご迷惑をおかけし、歴史ある水泳部の名を汚すことになってしまったことを、深くお詫び申し上げます。再発防止に努め、皆様のご期待に応えられる様、部員一同より一層精進してまいりますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

## 【卒部の辞】

### 太田 浩紀 経済学部・競泳・元主将



皆様、お久しぶりです。初めましての方もいらっしゃるでしょうか。2023-2024 創漣シーズンの主将を務めさせていただきました太田です。9月のインカレをもって引退してからは、6歳から続けてきた水泳とは距離を取って悠々自適な生活を送っております。唯一の水泳との接点は毎日投稿されているブログを読むことです。必ず記載することになっている練習メニューを見て「今日も後輩たち頑張っているな」と、少し出てきたお腹を横目に、気が引き締まる思いであります。

さて、卒部の辞を書く機会をいただきましたので現役時代を振り返り、主将を務めさせていただいた1年間で気付いたことを執筆しようと思います。早速ですがそれは、「主体的に関わることで好循環が生まれる」という法則があることです。私自身、大学入学までリーダー経験がありませんでしたが、副将に立候補した1回生の3月から引退をするまでの2年と約半年については、時には回生の代表として、時には幹部として、そして主将としてチーム運営を“する側”にいました。前半の1年半は、先輩の姿を見てチーム運営の方法を学び、最上回生になったときにどのようなチームにしたいかを考える準備期間でした。

そして創漣シーズンの開幕を迎え、主将として誰よりも部員のことを考えて尽くした1年間が始まりました。特に、冬期練習プールの交渉・確保には全力を注ぎました。余談にはなりますが、3年間うなぎ登りだったセントラル利用料金が颯葵シーズンでは上がらなかったという知らせを聞いてホッとすると共に、行動してよかったと報われる思いであります。話を戻すと、ラストイヤーは部員のために「自ら主体的に」神大水泳部と向き合い、「関わり」しました。すると、やらされていることではないので自然と熱量が湧いてきて熱中していきます。それがまた次へのエネルギーになって「好循環が生まれる」ということです。私に関しては主将という立場上、主体的に物事を進める機会が多かったようにも思われますが、皆様にもチーム運営、合宿企画、はたまた水泳を飛び出して学祭の準備など主体的に行動したことがあり、そのときのことを思い出すときっと共感いただけるのではないのでしょうか。また、先ほどは敢えてチーム運営を“する側”と表現しましたが、私自身も練習メニューを主任から提供“される側”であり、主務・副務には頭が上がらないほどサポート“される側”でした。大切なのは役職・回生関係なく、チームひとりひとりが得意なことを生かして主体的に行動し、そこへ春に入部してくる1回生を上手く巻き込んで戦うことです。そうすれば、関国・全国公で神大の名前を轟かせ、悲願の関カレ男子1部昇格も叶うでしょう。後輩たちの活躍に期待し、心から応援しています。

最後になりますが、金監督、本間先生、日頃からご支援いただきましたOB・OGの皆様ありがとうございました。以上で卒部の辞とさせていただきます。

## 森本 恭輔 経済学部・競泳・元競泳主任



引退してから4か月が経過し、一切泳がない生活が体になじんできました。現役時代に気を付けていた食生活も一瞬で崩壊し、これまで取替えてやってこなかったバイトと卒論に追われています。とは言っても水泳のように好きで、本気で取り組んでいるわけではなく、特段打ち込むことのない生活にどこか物足りなさを感じながらも、現役とは違ったマイペースで穏やかな毎日を過ごしています。

水泳部での4年間はあっという間でしたが、「この4年が競泳人生で一番頑張ったし楽しかった！」と胸を張って言えると感じています。この4年でベストを更新し続けたわけではないですし、高校時代から大幅に速くなったわけでもありませんが、レベルと志の高いチームメイトと一緒に練習できるだけで毎日が楽しかったです。思ったように泳げず苦しい時期も、周りが諦めずに努力している姿に力をもらいましたし、負けてはられないと感じて頑張れたと思っています。

創漣シーズンでは主任を務めさせていただくこととなり、チーム全体を強くしていかなけれ

ばならない立場となりました。自分一人の力では1年間やり遂げることはできなかったと思っているので、支えてくれた同期、後輩のみんなには感謝しかありません。最後の夏に結果で恩返しできなかったことだけが心残りですが、これからは1人のOB、ファンとして応援していくので、神大らしさを存分に発揮してこれからも頑張ってください。

最後になりますが、本間先生、金監督、凌泳会のOBOGの皆様、ご指導、ご支援を賜りありがとうございました。皆様のお力添えがあったからこそ、4年間全力で水泳に打ち込むことができたと感じております。重ね重ねとなりますが、感謝申し上げます。以上、私の卒部の辞とさせていただきます。

## 牛尾 帆花 国際人間科学部・水球 MG・元水球主任



引退して5か月が過ぎ学生生活の終わりが見えようとしている今日この頃です。部活を引退した今、これまでの部活人生を振り返ってみると、本当にあっという間の時間であったと感じています。コロナ禍での入部、少人数体制の時期を経てインカレ出場、水球主任に一部残留と数々の思い出が思い起こされます。特に最後の1年は、主任として沢山の出来事や感情を経験しました。マネージャーが主任を務めるという特殊な環境の中で、チーム目標としていた“一部残留”を達成できた時は安堵と喜びで胸がいっぱいになりました。後輩の皆様ありがとう。また、この1年を通して、多くの人に支えられて私たちの活動が成り立っていることを改めて実感しました。そして、部活運営の難しさを改めて実感するとともに、今まで繋いできてくださった先輩方へのありがたさを強く感じました。後輩にも何か繋げられていたら嬉しく思います。また、常に支えてくれた同期には心から感謝しています。沢山の事を一緒に乗り越えてきました。

マネージャーという役割について、私は最後まで「これが理想のマネージャー像だ」という明確な答えを見つけることはできませんでした。それが良かったのか悪かったのか、今でも

分かりません。しかし、理想に縛られすぎず、自分らしくのびのびと取り組むことも大切ではないかと思います。理想と現実のギャップに悩むこともあるかもしれませんが、考えすぎず気楽に取り組むことも大事だと、引退した今では感じています。私自身も、他人と自分を比較して焦ることがありましたが、マネージャーは良い意味で仕事が型にはまっていないので、自分のやりたいことや得意なことを存分にできる環境だと思います。私もそこに気付くまで時間がかかりましたが、もし悩んでいる子がいたら、一旦肩の力を抜いて自分の強みを探してみしてほしいなと思います。絶対にあります。

この4年間を通して、成功や失敗を含め人生の財産となるような貴重な経験をさせていただきました。沢山の団体の中から水球面を選んで良かったです。ありがとうございました。

最後になりますが、本間先生、金監督、凌泳会のOB・OGの皆様、私たちの活動にご支援、ご協力いただきありがとうございました。また、たくさんのご迷惑をおかけしましたことこの場を借りてお詫び申し上げます。これからはOGとして、水泳部の活躍を陰ながら応援しています。以上、私の卒部の辞とさせていただきます。

## 鵜澤 茜里 国際人間科学部・水球



引退して約半年経ちました。学生生活ももう終わりが見えてきているというところで、時間のすべてをバイトか遊びに使いたいのはやまやまですが、最近はおっぱら卒論に追われているため、学校もしくはカフェにこもってパソコンと向き合う毎日です。

引退して部活から離れるとどうなるのかと個人的に気になっていましたが、意外とすんなり暇な生活を、違和感を持つこともなく受け入れられているので少し驚いています。ここからは、拙い文章ではありますが、短いような長いような私の部活人生を振り返り、卒部の辞を書かせていただきます。

「同期の選手がいない」ということを入部したての時はあまり意識していませんでした。もともと思い悩むようなタイプでもないし、ただ先輩方についていく、先輩方がいい引退ができ

るように頑張りたいというモチベで部活生活を2年ほど送りました。一つ上の代の引退が何となく見えてきたとき、自分たちの代が最上階生になることを想像して、現実と向き合ったとき、急に実感がわいて、ポーンと放り出されたような気持ちになったのを覚えています。そのときから部活はただ楽しかった状態から、ただ迷子で右往左往する別物になっていました。3回生の秋冬なんかは特に、よくほのかと部活終わりに外で何時間も部活について話し合っていました。後輩や先輩方ともたくさん話をしてもらって、そのたびに答えが出なくて頭を抱えました。試行錯誤を繰り返した1年でした。自分のふがいなさに、正解がわからずただ模索し続けたときのやるせなさに、楽しさよりもしんどさを感じる時もありました。

このシーズンは、平和な1年だったとは言えないですが、なんとか欠けずに最後の試合まで走り抜けることができたことはとても嬉しく思います。後輩にはもちろんたくさん迷惑をかけていたと思いますし、頼りのない先輩であったと思いますが、自分にとってラストシーズンでもないこの代で、毎練習、毎試合、一生懸命力を尽くしてくれてありがとう。でももっと頼りがいがあれば、きっともっと余計なことを抱えずに練習に励むこともできた子もたくさんいるだろうから、そこはごめんなさい、たくさん迷惑を掛けました。

以上で私の卒部の辞とさせていただきます。最後に、金監督、本間先生、また、様々な形でかかわってくださったOB・OGの皆様にも厚く御礼申し上げます。現役時代は、大変ご迷惑をおかけしました、そしてお世話になりました。

## 江口 あすか 農学部・競泳 MG



大好きな水泳部を引退してもう3ヶ月が経ちました、が、毎日更新される現役部員の日記を読んだり後輩たちと連絡を取ったり写真を見返したりと、未だ神大水泳部離れがなかなか出来ません。大好きな仲間たちと過ごした3年半は本当に楽しくて大切に、愛おしい日々でした。

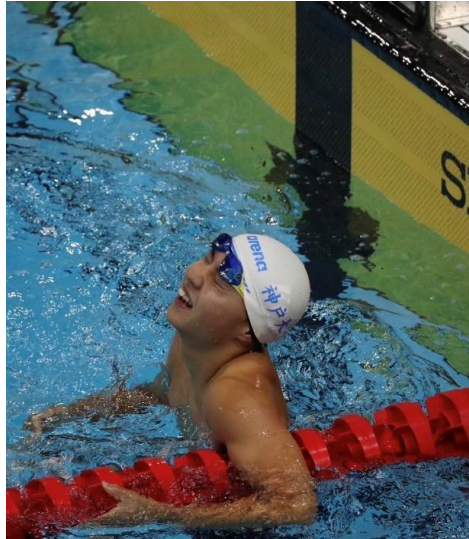
もちろんどのシーズンも思い出が沢山あるのですが、やはりラストシーズンは特に思い出深く、幸せなシーズンでした。シーズン初めは不安で不安でたまらなくて、昨年度の全国公の開催地である新潟のカラオケボックスで、引退される先輩方に夜通し泣きついていて、鮮明に覚えています(笑)私個人としても、チームマネージャーとして何をすべきなのか、何が出来るのか、そもそも私がチームマネで良いのか、沢山悩んだ一年でもありました。ですが、可愛く頼もしい後輩たち、相談に乗ってくださった偉大な先輩方、何より一人として欠けることなく共に歩み続けてきた大好きな同期のおかげで、何一つ後悔のない最高の引退を迎えることが出来ました。引退を迎えた時、私たちのために泣きじゃくる後輩たちの姿を見

て、私の3年半は間違っていなかったのだと、そう感じる事が出来ました。今思い返しても、みんな可愛くて可愛くて、こんなに後輩のことを好きになったのは神大が初めてです。

神大水泳はチームスポーツだと、幾度となく話してきましたがここで補足すると、選手はもちろんマネージャーのことも1人残らず仲間にしてくれる、神大水泳部は本当に最高のチームでした。本当はまだみんなと部活がしたい！と思うことが多くて、実は練習も試合にも顔を出したくってしまうのですが(笑)、きっと終わりがあったから、限りあるものだったから美しい思い出として私に残っているはずです。これからはOB・OGの先輩方と共に、神大水泳部の大ファンとして、可愛い後輩たちが繋いでいく未来を見守っていきたいと思います。

最後にはなりますが、金監督、本間先生、凌泳会の皆様をはじめ、神大水泳部を通して出会えたすべての皆様に心から感謝申し上げます、私の卒部の辞とさせていただきます。本当に幸せな3年半でした、ありがとうございました。神大水泳部に幸あれ！

## 清川 翔紀 国際人間科学部・競泳



最後のメリレを泳ぎ切ってから早いもので3か月がたちました。実験で海事にお邪魔したり、サッカーをしたりと未だに“水泳部”とのつながりを感じる日々です(笑)。ただ、もう死にそうになって泳ぐこともないし、練習後にわいわいご飯に行くこともないです。そんな現実にはちょっとだけ寂しさを感じながら引退ライフを謳歌(?)しています。すぐに辞めようと思ってとりあえず入った水泳部で、気づけば引退です。よく友達に「大学生になってまでようそんなんでできるな」と言われることが多々ありましたが、“そんなん”ができたのは環境に恵まれていたからだとしひしと感じています。

水泳部に入って、水泳をしている以上、結果を求めるのは当たり前で、そこに対して頑張ることもあたりまえです。ベストが出ないときは、自分のしていることが無意味に思えてくることもありました。しかし、大学の水泳で出会った人たちはどんな状況でも自分以上に自分のことを信じてくれて、味方になってくれます。そういう人と出会えたということが、私が神大水泳

部に入って得た一番の宝物です。後輩たちにも人とのつながりというもの大切にしてほしいです。そして目の前のことに全力で取り組んでください。それがだめでも笑う奴はいません。部活をしていれば、時にはぶつかるとも思います(私自身はそういったことを避けて楽しいことだけをしてしまいましたが、、、)。全力でぶつかって話し合ってください。苦しんだ分だけ楽しいことが待っているはずです。競技面については何の心配もしていませんが、泳いでいるときだけはジコチューに。楽しんでください。また試合で最高の笑顔がみられることを楽しみにしています。

最後になりますが、本間先生、金監督、凌泳会の皆さま、私たちの活動に対して多大なご支援、ご協力本当にありがとうございました。皆さまのおかげで非常に充実した4年間を過ごすことができました。これからは凌泳会の一員として水泳部の活動を支えてまいりたいと思いますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

神大最高！

## 河内 ひかる 理学部・競泳 MG



部活を引退して3ヶ月が経ちましたが、ありがたいことに今でも同期や後輩と沢山会っていて部活の話をよく聞いている気がします。話を聞いていると、毎日朝早く起きて、きついメニューをこなしてって同期が当たり前をやったことが全然当たり前じゃなかったことを実感しました。引退した後、水泳部として活動しているみんなを見てみると、大学生として遊べる選択肢もある中で、水泳に大学生活を捧げていることがすごく格好いいことだなと思います。そんな私はマネージャーとして毎日楽しく泳ぎもせずに部活を楽しんでいただけなのですが、のびのびとやらせてくれた先輩方や同期後輩に本当に感謝しています。

私たちの最後のシーズンである創漣シーズン、始まる時はどうなることやらとかなり不安でしたが振り返ると何も悔いの残らない最高のシーズンでした。関国アベック優勝、男女共にリレーでインカレ切り、関カレ1部昇格など、全員が同じ熱量で同じ方向を向いて頑張れたからこそ成し遂げられたことです。頼もしい後

輩の力を借りて、かなり伝説？のシーズンになったんじゃないかとこっそり誇りに思っています。笑 インカレでの最後の挨拶の時にも、引退日記にも書いたと思いますが私は水泳している皆が大好きだから神大水泳部が大好きなんだと思います。これまで何人もの先輩が言ってきましたが、大学水泳は一瞬で、ああすれば良かったこうすれば良かったという後悔が必ずでできます。後悔全くなく、なんてのは選手だと特に難しいと思いますが、それでも皆には妥協することなく全力で水泳に打ち込んでほしいなと思います。神大水泳部の良いところは全員神大水泳部が大好きなところ。そして私たちがこのメンバーで、この神大で水泳できるのは後にも先にも絶対に今しかありません。だから、神大水泳部でいれる時間を何よりも大切に、これからも頑張ってもらいたいです。ずっと応援しています！

最後になりますが、本間先生、金監督、凌泳会のOBOGの皆様、ご指導・ご支援本当にありがとうございました。以上で卒部の辞とさせていただきます。

## 近藤 真史 経済学部・Br



引退してから約3ヶ月が経ちました。(執筆当時)現在は水泳から足を洗って、気ままにゆっくり過ごしつつ、バイトをしたり、卒論を書く日々を送っています。

さて、私の水泳部としての四年間は、非常に密度の濃い時間だったと思っています。

高校まで水泳部をしていましたが、県大会出場で終わってしまい、さらに上を目指したいと思って大学でも水泳を続けたいと思って水泳部に入部しました。

しかし、中高と比べて大学水泳は大層レベルが高く、インハイ出場者がゴロゴロいたの

で、肩身が狭かったし、初めの二年間は得点レース枠を掴み取ることができず、選手のサポートをしてばかりでした。

なかなか結果を出せず部に貢献できないことの悔しさから、退部も一時期考えていましたが、同期や先輩が親身に相談に乗ってくれたおかげで、最後までやり切ることができ、無事3年目でレギュラー枠を取ることができました。

全国公にも出場でき、高校から目標としていたことを達成できたので、非常にやり切ったと感じています。

最後の最後に足を骨折してしまい、なかなか練習もできず挫折の毎日でしたが、試合前になんとか治すことができ、最後の試合に出場することができてよかったです。あまり結果はよくありませんでしたが感無量です！笑

後輩たちに伝えたいのは、やはり「諦めないこと」が大切だと思います。

レギュラー枠を取れず、結果もあまり良くななく凹んでしまうこともありましたが、目標達成できたのは、みんなの支えだけでなく、僕が最後まで諦めなかったからだと思っています。

水泳の結果がなかなかうまくいかず悩んでいる後輩がいたらぜひこの卒部の辞を読んで勇気づけて貰えればと思います。

春からは、大阪で社会人になります。水泳とは足を洗って心機一転し、目の前のことを全力で取り組み、4年間の部活動で培った経験を活かしたいと思っています。

最後にはなりますが、神戸大水泳部の今後の活躍をお祈り、そして水泳部を支えてくださった凌泳会のみなさま、本間先生、金監督に心よりお礼申し上げます、私の卒部の辞を終了したいと思います。

## 千住 響子 医学部・競泳



引退してから約3ヶ月が経ちました。現役の間は、16年間続けた競泳がない生活は考えられませんでした。ただ実際に引退してみると、一度も泳ぎたいと思うこともなく、水泳どころか運動とも無縁の生活を送っています。こんなにやり切ったと思えるのも幸せなことだと噛みしめながら日々を過ごしています。

私たちの代は、結果として関国アベック優勝、女子関カレ一部昇格、男女リレーインカレ出場など良い結果を残すことができました。どの部員が1人でも欠けていれば成しえることができなかつた、全員で勝ち取った結果です。私は女子主将という役職を与えてもらい、本当に頼もしい後輩たちに逆に支えられながら最後までやり切ることができました。個人としては全国公の決勝やリレーでインカレの舞台を経験することができ、昔からの仲間や家族の前で引退レースを迎えることができ、幸せな競泳人生でした。

3年半の中で、様々な思い出や学びがありました。大変なこともあったのは事実です

が、引退して振り返ってみれば、部活のみんなと笑いあった楽しい瞬間ばかり思い出します。また、水泳や部活動を通して自分自身と向き合う時間や困難を乗り越えた経験は、必ずこれからの自身の糧となり助けになると信じています。身体的なことでは、例えば今後の人生で、GSやMVOで死にかけたあの瞬

間よりしんどいことなんてそう多くはないでしょう。大抵のことは乗り越えられる気がします。

部員の自分とは違う考え方や水泳との向き合い方は、水泳部というコミュニティの中で新しく学ぶ機会がたくさんありました。色んな考え方の人が集まって、でもそれぞれが同じ目標に向かって頑張っている水泳部のみんなが、ほんの数か月前まで自分が所属していたとは思えないほどまぶしく感じます。ぶつかり合って、正面から相手と向き合ってほしいです。それができたのもたった3年半です。本当に貴重で大切な、あっという間に過ぎ去る時間です。お互いがお互いを思いやり高め合えるのが神大水泳部の強みだと思います。今ある時間と仲間を大切に、最後まで全力で部活を、水泳を楽しんでください。ずっとずっと応援しています。

最後にはなりますが、神大水泳部の活動を支えてくださる金監督、本間先生、OBOGの皆様、3年半にわたり私たちの活動を支えてくださり本当にありがとうございました。皆様のおかげで、何不自由なく私たちは部活動に専念することができました。今後とも水泳部へのご支援のほどよろしく願い申し上げます。これからの神大水泳部の更なる発展を心から祈っています。

以上で私の卒部の辞とさせていただきます。

## 野崎 智仁 理学部・競泳・元主務



引退から数か月が経ち、これまでの大学生活のほとんどを占めていた水泳から離れ、学業に専念する日々を過ごしております。朝早くに起床しプールへ足を運ぶ、そんな水泳生活が懐かしいとまで感じるようになりました。

さて、私自身、悔いのない水泳人生を送り、引退することができました。水泳人生の締め括りとなる最後の1年で自らが設定した目標の全国国立選手権出場を果たし、チームとして史上初となる関西国公立男女総合優勝から始まった夏のシーズンを走り切ることができたのは、この4年間の大きな思い出の1つとして心の中に留まり続けています。そして、最後の1年のスローガン「創漣」の意味にも込められている「新しい神戸大学水泳部の在り方を創造する」ことができたと感じ、神戸大学水泳部の歴史に刻まれるであろう栄えある結果を残した代のシーズンスローガン「創漣」の考案者であることを誇りに思っています。

4年間で最も印象に残っているのは、200 Fly で全国国立大学選手権の標準記録を突破した瞬間です。完泳後、電光掲示板を見て突破を喜ぶのと同時に、他方で喜び騒いで

いる仲間が目に飛び込んできて、目標としていた標準記録突破の嬉しさだけでなく仲間が自分以上に喜びを表に出す姿を見て、神戸大学水泳部のチーム力を今まで以上に実感することができました。この”チーム力”が神大の強さの所以であり、大学水泳で最も大切な部分だと思います。1番の強みである”チーム力”を存分に生かして、これからも進出し続けてください。そして、私たちが見ることのできなかった最高の景色を見てきてください。これからも現役部員のご活躍を期待しています。

話は変わりますが、大学水泳はただ競技に打ち込むだけでなく、部員全員で部活動を作り上げていく必要があります。その中で私は主務を務めました。これまで数多の仕事を遂行してきましたが、その中で最も大きい事業は「100周年記念全国大会」でした。この事業はコロナ禍に入る前から計画されていましたが、いざ凌泳会100周年を迎えたと思えば式典の延期を余儀なくされ、全国大会を開催することができたのは100周年から2年経ったときでした。延期が重なったにも関わらず当日は多くのOBOGの先輩方に足を運んでいただき、皆様のご協力もあり、全国大会を無事終えることができました。式典では100年の歩みを振り返る機会があり、歴史の長さを肌で感じるとともに、その歴史の1ページとして現役部員が活動できているのは、先輩方の支えによって成り立っていることを改めて実感しました。また、コロナにより滞っていたOBOGの先輩方と現役部員との

会食、交流も再開することができ、私の主務としての責務を果たすことができたと思っています。先輩方をはじめ、たくさんの方々に支えられて主務の任期を終えることができました。誠にありがとうございました。

最後になりましたが、本間先生や金監督、凌泳会の皆様には日頃から多大なるご支援を

していただき、大変お世話になりました。今後とも神大水泳部への変わらぬご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。以上で私の卒部の辞とさせていただきます。ありがとうございました。

### 細見 隼人 海洋政策科学部・競泳



水泳部を引退してから3か月が経過しました。幼い頃から続けていた水泳人生は幕を閉じました。こんなにも続けていた水泳から離れるなんて想像もしていませんでした。実際、今の日常生活にはぽっかりと穴が空いたような感覚です。ほとんど毎日朝練に行き、練習終わりに談笑して、といった何気ない日常が恋しく感じます。それほど自分にとって神大水泳部の存在は大きかったのだと思います。

高校生のときから、大学に入ったら水泳部に入ると決めていて、入学してすぐに練習に顔を出していました。そして、幸いにも9人の同期にも恵まれ、誰一人欠けることなく駆け抜けることができました。競技面で言うと、私は水

泳人生の中であまり挫折を経験したことがなく、定期的に自己ベストを更新できていたので充実していました。トップレベルの選手には到底及ばないので自己ベストを更新できて当たり前のレベルですが、それでも更新し続けられたことは嬉しかったし楽しかったです。これだけ大学4年間で伸び続けられたのは、紛れもなく神大水泳部のおかげだと感謝しております。先輩・後輩関係なく、自分たちの持てる水泳の知識を共有し合い、隣で競り合いながらお互い切磋琢磨しあって練習できる環境が幸せでした。

まだ現役の後輩たちは、恵まれた環境で練習できていることを誇りに思ってください。やっとならコロナも落ち着いてきて、私たちのラストイヤーくらいから他大学との合同練習も増えてきて、さらに他の選手との輪が広がりつつあります。こんなにも色々な人から刺激をもらえることは、人生の中でもそう多くありません。これだけ水泳に熱中できるのも今しかないと思います。あとは結果にこだわってほしいです。やはり自己ベストが出ないと楽しくないと思います。

1つの目標に向かって努力し続けると、引退後には”やり切った”と言えると思います。現役のみんなの成長を楽しみにしています。

最後になりますが、本間先生、金監督、凌泳会の皆様、ご指導ご鞭撻のほどありがとうございます

ございました。私の水泳人生に携わってくださったすべての皆様に御礼申し上げ、私の卒部の辞とさせていただきます。ありがとうございました。

### 山本 征明 海洋政策科学部・競泳



水泳部を引退して数ヶ月経ちますが、全く運動をする機会がなく体力の衰えに怯えながら生活しています。体重の方は現役時代プラス4キロほどで推移しており、できればこのままキープしていきたいと考えている今日このごろです。さて、ここからOBとなった今の私の気持ちを綴っていきたいと思います。


いつかのだれかが言っていました、「神大水泳はチームスポーツである！」と。水泳なんて個人競技やからどこで誰とやっても一緒や！と考えて、普通に地元の中・高に進学した私からすると、この言葉はすごく印象に残っています。実際、関国が迫っていた時期のチームの団結力は、水泳が個人競技であることを感じさせないほどでした。神大水泳部のチーム力は試合会場よりもむしろ普段の練習場所で

発揮されます。お互いがお互いをライバルとして意識しつつ、仲間として泳ぎのアドバイスや煽りを入れる。それでいて、練習後にご飯を食べに行ったり、休みの日には遠くに遊びに行ったりとしっかり大学生活もエンジョイできる。最高の環境で最期のスイマー生活を送ることができ、おまけに関国アベック総合優勝までいただけてしまいました。この結果は部員みんなの努力と良い環境づくりを目指してくれたおかげです。

OBとなり、神大水泳部から一步引いた立場で今の水泳部の活動を拝見していますが、颯爽シーズンでもしっかりとチーム力を受け継いでくれていると感じます。試合の結果報告や日々の日記の投稿から、今までのどのシーズンよりも全員が周りにも意識を向けて練習をしていることが伝わってきます。その調子で新たな新入生と共に目標に向かって頑張っしてほしいと思います。

最後になりますが、本間先生や金監督、多大なご支援をいただいた凌泳会の皆様のおかげで何不自由なく水泳に打ち込むことができました。本当にありがとうございました。以上で、私の卒部の辞とさせていただきます。

## 現役部員紹介

<b>氏名(回生・役職) 専門</b>	<b>遠藤力人(4回生、主将) 競泳、Br</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>① 学部学科</li><li>② 出身高校</li><li>③ 競泳/水球歴</li><li>④ ライバル</li><li>⑤ 趣味</li><li>⑥ 特技</li><li>⑦ 好きな練習メニュー</li><li>⑧ 自慢話/自慢できること</li><li>⑨ 将来の夢</li><li>⑩ 今シーズンの目標</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>① 経済学部経済学科</li><li>② 鳥取県立米子高等学校</li><li>③ 19年(?)</li><li>④ 関西国公立ブレ専のみんな</li><li>⑤ 美味しいものを食べる</li><li>⑥ スキー</li><li>⑦ スプリント系</li><li>⑧ 口笛がうまいです</li><li>⑨ やりたいことやって幸せになる!</li><li>⑩ 常にベスト&amp;インカレ</li></ul>
	

**北岡さくら(4回生、競泳主任)**

**競泳・Fly、Fr**

- ① 国際人間科学部発達コミュニティ学科
- ② 大阪府立四条畷高等学校
- ③ 19年
- ④ 私
- ⑤ 天気のいい日に窓を開けて昼寝すること
- ⑥ 速読
- ⑦ UW
- ⑧ 枚方市歯並びコンテスト優秀賞を取った
- ⑨ 世界旅行する
- ⑩ JAPANOPEN 引退！



**大星颯太郎(4回生、水球主任)**

**水球・ドライバー、フロッター**

- ① 経済学部経済学科
- ② 大阪府立茨木高等学校
- ③ 6年
- ④ 杉山智哉
- ⑤ 映画鑑賞
- ⑥ 食べること
- ⑦ 退水セット
- ⑧ デヴィ夫人に会った
- ⑨ 腰痛を克服すること
- ⑩ 最高のチームを作る



## 清水恵那(4回生)

### 競泳・Ba

- ① 神戸女子大学健康福祉学部  
健康スポーツ栄養学科
- ② 兵庫県立赤穂高等学校
- ③ 10年目
- ④ 他大のBa専!
- ⑤ 野球/バスケ観戦
- ⑥ 料理
- ⑦ 50×4 IMO Hard
- ⑧ インボディのアスリート指数 120点
- ⑨ 食品開発に携わる
- ⑩ 生涯ベスト更新



## 千須和佑飛(4回生)

### 競泳・マネージャー

- ① 理学部数学科
- ② 静岡県立袋井高等学校
- ③ マネは大学から
- ④ 他の全大学様方
- ⑤ スポーツ観戦
- ⑥ タイムのラップ計算早い多分
- ⑦ GS
- ⑧ 実は帰国子女
- ⑨ ひろとの身長越す
- ⑩ 勝たせる



### 長光咲良(4回生)

#### 競泳・マネージャー

- ① 神戸女子大学健康福祉学部  
健康スポーツ栄養学科
- ② ヴェリタス城星学園高等学校
- ③
- ④ いない
- ⑤ 野球観戦
- ⑥ いっぱい食べる
- ⑦ GS
- ⑧ うちの犬がかわいい
- ⑨ かわいいおばあちゃん
- ⑩ できるマネージャーになります！



### 縄田大翔(4回生)

#### 競泳・Fr、Ba

- ① 理学部物理学科
- ② 兵庫県立姫路西高等学校
- ③ 18年
- ④ 松島優太
- ⑤ 麻雀
- ⑥ 清一色待ち当て
- ⑦ ショートゴールセット
- ⑧ ユニクロバイト面接後即採用
- ⑨ 平穏に暮らす
- ⑩ 全国公優勝/インカレ決勝



### 伊藤路人(4 回生)

#### 水球・ドライバー

- ①海洋政策科学部海洋政策学科
- ②愛媛県立松山北高等学校
- ③3 年
- ④全員
- ⑤筋トレ、サウナ
- ⑥喋ること
- ⑦ゲーム練
- ⑧ベンプレ 100 上がること
- ⑨いいパパになる
- ⑩全試合 MVP



### 河上宙氣(4 回生)

#### 水球・ドライバー、キーパー

- ①経営学部経営学科
- ②学校法人帝塚山学園帝塚山高等学校
- ③水球歴 3 年
- ④自分
- ⑤漫画アニメゲーム
- ⑥大きな声を出すこと
- ⑦階段ダッシュ
- ⑧野球できる友達がいること
- ⑨プロ野球選手か 10 億円稼ぐこと
- ⑩任された役割をしっかりとこなす



**川崎亜瑠(4 回生)**  
**水球・ドライバー、フローター**

- ① 国際人間科学部発達コミュニティ学科
- ② 大阪府立茨木高等学校
- ③ 6年
- ④ 寿くん
- ⑤ 社会貢献活動、スポーツ
- ⑥ ノンストップで大量の水を飲める
- ⑦ ゲーム練
- ⑧ 最近ジャンプサーブを習得しました
- ⑨ プライベートが充実した社会人生活を送ること
- ⑩ 誰よりも声を出して最初に入水する



**久保田伊織(4 回生)**  
**水球・マネージャー**

- ① 法学部法学科
- ② 福岡県立福岡高校
- ③ 水球マネ歴6年
- ④ りさ
- ⑤ ゲーム
- ⑥ どこでも寝られる
- ⑦ ゲーム練
- ⑧ 最長22時間睡眠
- ⑨ でっかいステーキをまるまる食べる
- ⑩ 後悔しない吹き納めをする



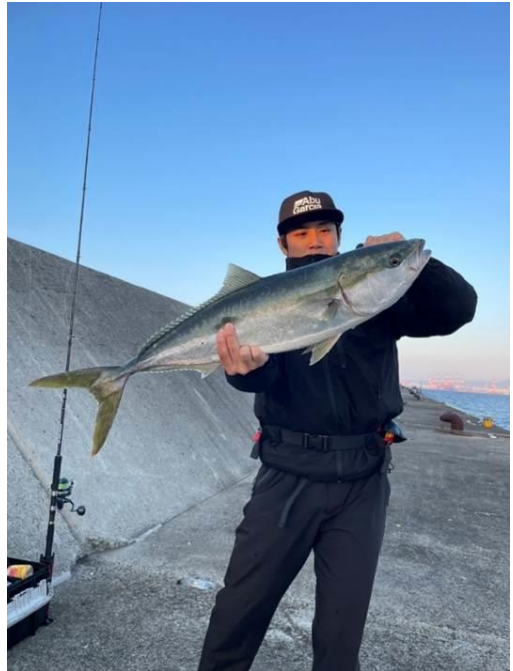
**窪田理紗(4 回生)**  
**水球・マネージャー**

- ① 工学部市民工学科
- ② ノートルダム清心高等学校
- ③ マネ 3 年目
- ④ あかりさん
- ⑤ お笑いと邦ロック
- ⑥ 階段をおりる速さ
- ⑦ ゲーム練
- ⑧ 晴れ女に返り咲く
- ⑨ お母さん
- ⑩ 今出来ることを全力です。



**杉山智哉(4 回生)**  
**水球・ドライバー**

- ① 農学部生命機能学科
- ② 大阪府立天王寺高等学校
- ③ 3 年
- ④ 木島
- ⑤ 釣り・競馬・ラーメン
- ⑥ 短期記憶
- ⑦ 攻防練
- ⑧ 物心ついた時からブラックコーヒーをのめた。
- ⑨ ラーメンブロッガー
- ⑩ 悔いなく終わる。



**宇津原旭(3 回生)**

**競泳・IM、Fr**

- ① 工学部電気電子工学科
- ② 関西大学北陽高等学校
- ③ 14
- ④ 大阪大学の眞田
- ⑤ ツムツム
- ⑥ ツムツム
- ⑦ own の 400m
- ⑧ 口内炎できたことない
- ⑨ 旅行にいっぱい行く
- ⑩ 得点レースで活躍する



**小笹和真(3 回生)**

**競泳・Fr**

- ① 医学部保健学科
- ② 鳥取県立米子東高等学校
- ③ 8 年
- ④ 同期
- ⑤ ゲーム、音楽を聴く
- ⑥ カラオケ
- ⑦ 15m のハード
- ⑧ 1ヶ月で貯金額が3桁増えたことがある
- ⑨ かっこいいバイクに乗る
- ⑩ ベストをたくさん出す



### 越智涼夏(3回生)

#### 競泳・Fr

- ① 国際人間科学部発達コミュニティ学科
- ② 奈良県立畝傍高等学校
- ③ 10年
- ④ 京大の清川さん
- ⑤ 岩盤浴
- ⑥ 寝起きココア一気飲み
- ⑦ power
- ⑧ 女子サッカーの澤選手とお話したこと  
あります
- ⑨ 競泳水着の開発
- ⑩ インカレ4日間フル出場



### 立道愛和(3回生)

#### 競泳・Br

- ① 医学部保健学科
- ② 三重県立津高等学校
- ③ 15年
- ④ 高校生の自分
- ⑤ 日向ぼっこ
- ⑥ いっぱい食べられること
- ⑦ フリーで泳ぎ続ける練習
- ⑧ お店の外で会ってもスリヤのお兄さんに  
手を振ってもらえたこと
- ⑨ 自然いっぱいの地元でのんびり  
暮らすこと
- ⑩ 生涯ベスト出していっぱい笑う  
シーズンにします！



**南谷泰志(3回生・主務)**

**競泳・Fr、IM**

- ① 経営学部経営学科
- ② 学校法人須磨学園須磨学園高等学校
- ③ 20年
- ④ 自分より速い人
- ⑤ 映画
- ⑥ ケンタッキーオリジナルチキンを作ること
- ⑦ Drill
- ⑧ ポケスリでぐっすりの割合が異常に多いこと
- ⑨ お金を充分稼いで早期リタイア
- ⑩ インカレ個人2種目、リレー3種目フル出場



**山崎はる香(3回生)**

**競泳・マネージャー**

- ① 農学部資源生命科学科
- ② 京都府立西京高等学校
- ③ MG2年目
- ④ 全員素敵なMGやからMG全員！
- ⑤ お菓子作り
- ⑥ めっちゃ辛いものを食べること
- ⑦ GS！
- ⑧ 24時間ぶっ通しで寝たことある
- ⑨ フェレットを飼う
- ⑩ みんなのやる気の起爆剤になる！



### 山本英穂(3回生)

#### 競泳・Fr、Ba

- ① 工学部電気電子工学科
- ② 兵庫県立兵庫高等学校
- ③ 15年くらい
- ④ 中2の自分
- ⑤ ゲーム配信をみる
- ⑥ 鼻をへこませれる
- ⑦ ドリル、Fr プルパド
- ⑧ アリーナ席二列目に当たったこと
- ⑨ 贅沢な暮らし
- ⑩ 大学ベスト



### 松尾咲紀(3回生)

#### 水球・マネージャー

- ① 国際人間科学部グローバル文化学科
- ② 熊本県立玉名高等学校
- ③ 2年目
- ④ 知野見小遥
- ⑤ カラオケ
- ⑥ 髪を早く伸ばす
- ⑦ ゲーム練
- ⑧ この前ガチャガチャした時に、  
一発でほしいもの出ました！
- ⑨ 幸せになる。
- ⑩ 審判をもっとうまくできるようになる



**浅井大翔(3回生)**

**水球・ドライバー**

- ① 経営学部経営学科
- ② 甲南高等学校
- ③ 7年目
- ④ 木島
- ⑤ 散歩,ドライブ
- ⑥ 最近、肘と肋骨が鳴るようになり  
ました
- ⑦ 外部練
- ⑧ 昨シーズンの関カレ前に  
1ヶ月半で7.5kg 増量した
- ⑨ 神戸の顔
- ⑩ プールサイドで転げない。



**小黑好貴(3回生)**

**水球・ドライバー**

- ① 海洋政策科学部
- ② 立命館高等学校
- ③ 競泳歴9年 水球歴1年半
- ④ 自分自身
- ⑤ 野球
- ⑥ ピッチャー
- ⑦
- ⑧ 2019 全中選手宣誓しました
- ⑨ 旅人
- ⑩ 鉄壁のディフェンス



**木島涼介(3回生)**  
**水球・ドライバー、キーパー**

- ① 理学部生物学科
- ② 大阪府立四条畷高等学校
- ③ 一年半
- ④ 他大学のキーパー
- ⑤ 生物鑑賞
- ⑥ 水族館の魚の値段言えること
- ⑦ オールコート
- ⑧ 姫路と六甲をママチャリで  
140キロ往復した
- ⑨ さかなクン
- ⑩ 一人前のキーパーになる



**知野見小遥(3回生)**  
**水球・マネージャー**

- ① 海洋政策科学部
- ② 兵庫県立兵庫高等学校
- ③ 2年目
- ④ 松尾咲希
- ⑤ 甘いものを食べること、作ること
- ⑥ ピアノ
- ⑦ 退水セット
- ⑧ 晴れ女なおかげで旅行の時に直撃  
する予定だった台風ずらしました
- ⑨ 自然豊かなところで暮らすこと
- ⑩ 自信持って笛を吹けるよう勉強を  
頑張る



### 多賀一咲(2回生)

#### 競泳・Fly

- ① 海洋政策科学部
- ② 同志社香里高等学校
- ③ 15年
- ④ 太田浩紀元主将
- ⑤ 読書、野球観戦
- ⑥ 焼き鳥を運ぶこと
- ⑦ クールダウン
- ⑧ 卵が嫌いです。
- ⑨ 航海士
- ⑩ 関国表彰台



### 竹川暖人(2回生)

#### 競泳・Fr

- ① 海洋政策科学部
- ② 大阪府立春日丘高等学校
- ③ 競泳 15年
- ④ 自分より速い奴
- ⑤ スポーツ、漫画、音楽
- ⑥ 拍手、口笛
- ⑦ Power、rest
- ⑧ 高校の体育祭のクラス選抜リレー3年間  
全て優勝した
- ⑨ 世界を旅するイケおじ
- ⑩ 50Fr 22秒台、100Fr 50秒台



**中安杏結(2回生)**  
**競泳・マネージャー**

- ① 経営学部経営学科
- ② 兵庫県立姫路西高等学校
- ③ マネージャーは大学から
- ④ 他大学のマネさんたち
- ⑤ ボードゲーム売り場を見る
- ⑥ 日焼けしない
- ⑦ レペ
- ⑧ 小指が異常に短い
- ⑨ 楽しく生きる
- ⑩ みんなの泳ぎいっぱい見る



**古家脩瑛(2回生)**  
**競泳・マネージャー**

- ① 法学部法律学科
- ② 愛知県立千種高等学校
- ③ 選手12年、マネ1年
- ④ 怠ける自分
- ⑤ たくさん食べること
- ⑥ 人差し指を手の甲に着くまで  
曲げられる
- ⑦ プルの長距離ショートサークルとか  
好きでした
- ⑧ オリンピックのメダル持ったことがあります
- ⑨ 偉人になりたい
- ⑩ チームに必要な人間になる



### 松環希(2回生)

#### 競泳・マネージャー

- ① 経済学部経済学科
- ② 石川県立金沢泉丘高等学校
- ③ 大学からマネージャー
- ④ ゆうひさん！！
- ⑤ 音楽聞く
- ⑥ いっぱい食べた後に満腹で  
死にそうになる
- ⑦ リレー
- ⑧ 起床後5分で家を出られる
- ⑨ 無印良品の家具がそろった家で暮らす
- ⑩ タイムの暗算力



### 實村唯我(2回生)

#### 競泳・Fr

- ① 国際人間科学部発達コミュニティ学科
- ② 大阪府立茨木高等学校
- ③ 11年
- ④ 竹川/縄田さん
- ⑤ ラジオ, サッカー
- ⑥ 和太鼓
- ⑦ リレー
- ⑧ 中高皆勤賞
- ⑨ 幸せな暮らし
- ⑩ 全国公決勝



### 宮崎渚沙(2回生)

#### 競泳・IM、Br

- ① 農学部生命機能科学科
- ② 兵庫県立長田高等学校
- ③ 約 11 年
- ④ 自分
- ⑤ 歌、ピアノ
- ⑥ いつでもどこでも爆睡
- ⑦ IM のメニュー
- ⑧ 体育のテニスで 12 戦 1 勝 11 敗
- ⑨ 好きなことをする
- ⑩ インカレに出場する



### 米川幸伸(2回生)

#### 競泳・Fr

- ① 工学部情報知能工学科
- ② 奈良県立奈良高等学校
- ③ 7ヶ月
- ④ 京都大のSさん
- ⑤ 音楽を聴く
- ⑥ けん玉
- ⑦ 50×3×3 1'30" des
- ⑧ まつ毛が長い
- ⑨ 人間の五感を数値化する
- ⑩ 関国、関カレに出場する



**脇坂優輔(2回生)**  
**競泳・マネージャー**

- ① 法学部法律学科
- ② 広島県立基町高等学校
- ③ 14年
- ④ 人と比べないようにしています
- ⑤ 睡眠
- ⑥ 口笛で正確な音程とれます！
- ⑦ Broken
- ⑧ ランダムグッズの自引き率いいです！
- ⑨ お金持ち
- ⑩ いっぱい成長する1年にします！



**川本宗一郎(2回生)**  
**水球・ドライバー**

- ① 海洋政策科学部海洋政策科学科
- ② 学校法人須磨学園須磨学園高等学校
- ③ なし
- ④ 1回生のみんな
- ⑤ 人と話すこと
- ⑥ 足の指の挟む力が強いこと
- ⑦ シュート練習
- ⑧ 米津玄師と誕生日が一緒です
- ⑨ 綺麗な家に住むこと
- ⑩ 他大とのゲームで初得点すること



### 竹村望菜(2回生)

#### 水球・マネージャー

- ① 工学部情報知能工学科
- ② 芝浦工業大学柏高等学校
- ③ 水球歴 6 年間
- ④
- ⑤ 読書、音楽を聴く、温泉
- ⑥ バレエ
- ⑦ すいらん
- ⑧ 水球のインハイのエキシビジョンに出たら千葉の新聞に載ったこと
- ⑨ IT企業で働くこと
- ⑩ 笛をもっと上手に吹けるようになる



### 濱口煉生(2回生)

#### 水球・ドライバー

- ① 法学部法律学科
- ② 大阪府立三島高等学校
- ③ 水球一年目
- ④ いない
- ⑤ K-POP 鑑賞
- ⑥ 早歩き
- ⑦ パス
- ⑧ 山崎賢人と同じフェチを持っている
- ⑨ フル単
- ⑩ 体重 80kg 突入



## 木俣悠斗(3 回生)

### 水球・ドライバー

- ① 工学部機械工学科
- ② 滝川高等学校
- ③ 高校3年間
- ④ 同学年の経験者
- ⑤ 読書
- ⑥ ガムを膨らませること
- ⑦ ゲーム煉
- ⑧ 13 連勤をやり遂げた
- ⑨ お金持ち
- ⑩ 得点に多く絡む



## 【現役部員寄稿】

### 神戸大学体育会水泳部競泳面 3回生宇津原旭

この度、現役生寄稿文を担当させていただきます。2回生の宇津原旭と申します。拙い文章ではありますが、精一杯書かせていただきます。

まずは、前シーズン「創漣」シーズンの振り返りからお話しさせていただきます。松島優太先輩が引退された後のシーズンであり、その差を埋めるためにもチームとして成長することに尽力したシーズンだったと感じています。4月からは頼もしい新入生が加入し、これまで少人数で行っていた練習にも活気が生まれました。関国優勝のために全員が闘志を燃やし、その想いは関西のどの国公立大学よりも強いものでした。この闘志は関国当日のみならず、その後も続き、関国では男女総合優勝、男子の4継インカレ切り、関カレでは女子メリのインカレ切り、そして全国公では男子総合7位、女子総合4位を達成することができました。個人での活躍もちろんありましたが、チームとしての成長が特に目に見えたシーズンでした。このシーズンで最も実感したのは、「大学水泳はチームスポーツである」ということです。たとえリレーであっても、水の中では個人競技ですが、選手間の切磋琢磨やマネージャーからの全力のサポートがあってこそ、各々が、そして私自身が成長できたと感じています。

そして、今シーズン「颯葵」シーズンでは、前シーズンの良い流れを引き継ぎ、さらに良い結果を残すことを目指しています。競泳面では、主戦力であった10名の最上級生が卒業し、人数が少なくなります。そのため、これまで以上に個人の強さが求められますが、大学水泳はやはりチームスポーツです。人数が少ないからこそ、チーム力を活かして今後の活動に取り組んでいきたいと考えています。私も副将として、チームに貢献できるよう努力してまいります。

最後になりましたが、私たちが部活動に専念できるのは、神戸大学体育会水泳部OBOGの方々をはじめ、関係者の皆様のご支援のおかげです。これまでのご支援に感謝申し上げますとともに、今後も神戸大学体育会水泳部への変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

## 水球面 2 回生 神戸大学体育会水泳部水球面

### 2 回生木俣 悠斗

この度、現役部員を代表して寄稿文を書かせていただきます、水球面一回生の木俣悠斗と申します。日頃よりご支援を賜り、誠にありがとうございます。未熟な表現もありますが、お時間のある時に目を通していただけると幸いです。

さて、まずは本年度の水泳部水球面についてです。新入部員は私を含め選手 4 人、マネージャー 1 人が集まり、部員 20 名(4 回生 2 人、3 回生 7 人、2 回生 6 人、1 回生 5 人)で活動していました。例年に比べ特段人数が多いというわけではないですがチーム全体にまとまりがあり、練習の雰囲気も非常に良好でした。学年の垣根をこえてコミュニケーションが活発であり、お互いに刺激し合いながら確実にレベルアップしていくことができました。

次に本年度の振り返りをさせていただきます。一部残留という目標を持って挑んだ学生リーグでは、予選を終え、入れ替え戦に勝利し、一部残留することができました。そこで決勝リーグからは一勝を目標としました。結果としては一勝することは叶わず、一部 5 位となり、目標達成することはできませんでした。しかし、実力が上である一部の大学相手に一歩も引かない接戦を繰り広げることができ、練習の

成果をしっかりと発揮できました。この学生リーグを通して得た経験は私たちを様々な点で確実に成長させてくれたと実感しています。格上の相手との対戦では、個々のスキルだけでなく、連携の質や一瞬の判断が勝敗を分けることを痛感し、自分たちに足りなかったものが何かを真剣に見つめ直す機会になりました。

学生リーグが終わり、4 回生が引退され、新体制となりました。新体制での目標は一部三位です。決して簡単に達成できる目標ではないと考えています。これまでチームを牽引してくださった 4 回生の先輩方の抜けた穴は大きく、精神的な支柱としての存在を失ったことを痛感しています。しかしその分、私たち 1 人ひとりがこれまで以上に部活動の一員である自覚を持ち、責任ある行動を取らなければならないという意識が強まったように感じます。

最後になりますが、私たち現役部員一同、これからも部の発展と技術の向上、目標達成のために努力を続けてまいります。お忙しいこととは存じますが、日々の練習の成果をお見せできるよう精進してまいりますので、試合にも足を運んでいただけますと幸いです。引き続き、OB・OG の皆様の温かいご支援、ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 競泳面企画

水泳部〇〇ランキング 部員のみんなが投票しました！

### 〇どんな時も階段使わなさそうな人

- 1位 山本 英穂
- 2位 縄田 大翔
- 3位 實村 唯我

### 〇無人島にもっていきたい人

- 1位 伊藤 路人
- 2位 縄田 大翔、河上 宙氣

### 〇怒ると怖そうな人

- 1位 山崎 はる香、川崎 亜瑠
- 3位 南谷 泰志

### 〇ゴーグル似合う人

- 1位 小笹 和真、越智 涼夏
- 3位 杉山 智哉

### 〇部屋にぬいぐるみおいてそうな人

- 1位 立道 愛和
- 2位 竹村 望菜
- 3位 松尾 咲希

### 〇頭のよさそうな人

- 1位 古家 脩瑛
- 2位 中安 杏結
- 3位 久保田 伊織

### 〇生まれ変わったらなりたい人

- 1位 小笹 和真
- 2位 伊藤 路人

### 〇年齢と見た目が離れている人

- 1位 遠藤 力人
- 2位 多賀 一咲
- 3位 立道 愛和

### 〇大食いな人

- 1位 松 環希
- 2位 知野見 小遥
- 3位 立道 愛和

### 〇引退後太りそうな人

- 1位 竹川 暖人
- 2位 杉山 智哉、多賀 一咲

### 〇変な趣味持ってそうな人

- 1位 多賀 一咲
- 2位 古家 脩瑛

### 〇丁寧な暮らしをしてそうな人

- 1位 山崎 はる香
- 2位 松尾 咲希
- 3位 長光 咲良

### 〇パッションの人

- 1位 實村 唯我、2位 伊藤 路人

## 水球面企画

今回の水球面企画では、水泳部員の「おうち時間の過ごし方」について調査しました。

いくつかのカテゴリーに分けて、多かった順に順位をつけさせていただきました。

### 1位 睡眠

- こたつでお昼寝をする。
- ベッドの上でぬいぐるみに囲まれる。
- 爆睡。

日々のハードな練習の疲れを癒すのには睡眠が一番であると考えている人が多いようです。「練習終わりにごろごろしていたら気づいたら寝てしまっていた」なんてことも神大水泳部あるあるなのかもしれません。

### 2位 映画・動画鑑賞

- YouTube を見る。
- アマプラ(アマゾンプライムビデオの略)を見る。
- TikTok を見る。

イマドキの大学生は、SNS はもちろんNetflix といった動画視聴サービスの会員になっている人が多いです。会員になってしまえば、様々な映画・ドラマ・アニメを見放題になるため、「見るつもりがなかったのに、全話イッキ見してしまった・・・」という人が後を絶ちません。

### 3位 ゲーム

- apex(流行りのシューティングゲーム)をする。
- ツムツムをする。

パソコンを使ったがっちり目のゲームをプレイする人、携帯で手軽にできるゲームをする人など様々でした。水泳部では定期的に両面ともスマホゲームの流行が訪れるように感じます。面白いのが、競泳と水球で流行するゲームの種類があまり被ることがないという点です。今年はどうなゲームが流行するのか楽しみです。

### 番外編

- バーグルづくり

おしゃれで女子力高めなおうち時間ですね。料理を挙げている部員はこの他にはいませんでしたが、料理の腕を日々研鑽している人も少なくないかもしれません。

- ミステリー小説を読む

今回調査したおうち時間の過ごし方の中で最も知的な過ごし方といえるかもしれません。今の時代、本を読むという大学生は少なくなっているといわれている中で、一票でした。

- 基本的な生命活動(家にほとんどいない)  
おうち時間がほとんどないという部員もいました。部活動して、アルバイトして、学校行っ

て、家事してとなったら確かにおうち時間に使える時間はかなり少ないように思います。家に帰ったら歯を磨いて寝床に飛び込むという経験をした部員は少なくないかもしれません。

・バナナチップスを食べて課題などをする。

バナナを薄切りにして、あげたり乾燥させたりしてチップス状にしたお菓子のようです。

健康的なお菓子として人気なのだとか。

「ご飯を食べる」系の過ごし方を挙げる部員の数が多いのではないかと予想していましたが、実際のところ、この一票だけでした。心が落ち着くという意味では、SNSを見ることや寝ることの方が、食事よりも効果的だと感じている人が多いのかもしれません。

## さいごに

今回の水球面企画では、「おうち時間の過ごし方」について調査しましたが、いろいろな過ごし方を見ることができたので非常に面白かったです。今年度の凌泳誌を見てくださっている皆様は、部活動現役時代にどんな「おうち時間」の過ごし方をしていましたでしょうか。時代と共に変わっていく過ごし方もあるかもしれませんが、寝る・食べるなど今も昔も変わらない過ごし方もあることでしょう。部員一同、「おうち時間」も大切にしながら日々の活動に励んでまいります。

以上で、水球面企画を終わりたいと思います。

失礼します。

## 年間行事カレンダー

月	日	区分	大会名	会場
4月	13日(土) 14日(日)	競泳	関西学生春季短水路公認記録会	京都アクアリーナ
5月	18日(土) 19日(日)	競泳	関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会	秋葉山公園県民水泳場
5月	11日(土) 12日(日)	水球	関西選手権水泳競技大会水球競技	京都アクアリーナ
5月	26日(日)	水球	兵庫県春季水水球選手権大会	尼崎スポーツの森
6月	1日(土) 2日(日)	水球	京都選手権水球競技大会	京都アクアリーナプール
6月	15日(土) 16日(日)	競泳	関西学生夏季公認記録会	大阪体育大学プール
6月	22日(土) 23日(日)	水球	関西学生選手権水球競技大会水球競技	京都大学
6月	29日(土) 30日(日)	競泳	関西国公立大学選手権水泳競技大会	秋葉山公園県民水泳場
6月	29日(土) 30日(日)	水球	関西学生選手権水球競技大会水球競技	京都大学
7月	6日(土) 7日(日)	水球	関西学生選手権水球競技大会水球競技	京都大学
7月	13日(土)	水球	関西学生選手権水球競技大会水球競技	丸善インテック大阪プール
8月	2日(金) 3日(土) 4日(日)	競泳	関西学生選手権水泳競技大会	京都アクアリーナプール
8月	9日(金) 10日(土) 11日(日)	競泳	全国国公立大学選手権水泳競技大会	インフロニア草津アクアティクスセンター
8月	14(水)	競泳 水球	2024年度三商大戦	大阪公立大学なかもずキャンパスプール
9月	1日(日)	競泳	関西学生夏季長水路公認記録会	京都アクアリーナプール
9月	5日(木) 6日(金) 7日(土) 8日(日)	競泳	2024年度第100回日本学生選手権競泳競技大会	東京アクアティクスセンター

	3日 (土)	競 泳・ 水球	大阪公立大学・神戸大学定期戦	大阪公立大 学プール
11月	16日(土)	競泳	関西国公立大学 OB・OG 選手権水泳競技大会	東和薬品 RACTAB ドーム
12月	7日(土) 8日(日)	競泳	関西学生冬季公認記録会	インフロンニア草 津アクアティクス センター
1月	25日(土) 26日(日)	競泳	兵庫県短水路選手権水泳競技大会	尼崎スポーツの 森
3月	1日(土) 2日(日)	競泳	関西学生春季室内選手権水泳競技大会	秋葉山公園県 民水泳場

## 競泳大会結果

表記について

記録会に順位はありません。

大会の成績に順位の表記がないものは我校選手の予選時の記録です。

<決>…決勝時の記録 <B決>…B決勝時の記録

★:ベスト(初泳ぎベストを含み、大学ベストは含めないとします。)

### 第31回関西学生春季短水路公認記録会

2024年4月13・14日・京都アクアアリーナ(公認25m)

強化期間を終え1発目のレースだった。ベスト更新、制限記録突破といった結果を残した選手もいたが、悔しさの残るレースが多く、夏に向けて気の引き締まる大会となった。

■男子200m自由形  
宇津原 旭 1'56"31★  
小笹 和真 1'58"22  
南谷 泰志 1'54"07  
縄田 大翔 1'51"15

■女子50mバタフライ  
北岡 さくら 28"02★

■女子100m背泳ぎ  
山本 英穂 1'08"92★

■男子100m背泳ぎ  
森本 恭輔 59"50

■男子 100m平泳ぎ  
遠藤 力人 1'04"65  
近藤 真史 1'08"08  
清川 翔紀 1'03"95

■女子50m自由形  
越智 涼夏 26"85★

■男子50m自由形  
山本 征明 25"15

■男子200mバタフライ  
野崎 智仁 2'19"66★  
太田 浩紀 2'06"64

■女子400m個人メドレー  
千住 響子 5'11"24

■男子400m個人メドレー  
細見 隼斗 4'41"04★

■男子4×100mフリーリレー  
神戸大学 3'35"48  
縄田 遠藤 太田 山本  
神戸大学 3'34"90(失格)  
南谷 小笹 宇津原 森本

■男子200m平泳ぎ  
近藤 真史 2'29"06★

■女子400m自由形  
山本 英穂 4'41"76

■女子100mバタフライ  
北岡 さくら 1'02"43

■男子100mバタフライ  
野崎 智仁 1'00"66  
山本 征明 58"85  
太田 浩紀 57"10

■女子200m個人メドレー  
千住 響子 2'26"39

■男子200m個人メドレー  
南谷 泰志 2'04"47★  
遠藤 力人 2'13"73★  
細見 隼斗 2'09"99

■女子100m自由形  
越智 涼夏 58"26★

■男子100m自由形  
小笹 和真 54"59  
宇津原 旭 54"22

■男子50m平泳ぎ  
近藤 真史 32"21  
清川 翔紀 30"12  
■男子200m背泳ぎ  
森本 恭輔 2'07"14

■女子4×100mメドレーリレー  
神戸大学 4'26"82  
山本 千住 北岡 越智

■男子4×100mメドレーリレー  
神戸大学 3'51"04  
縄田 清川 太田 南谷

■男子4×200mフリーリレー  
神戸大学 A 7'58"70  
細見 南谷 太田 野崎  
神戸大学 B 8'01"31  
宇津原 小笹 清川 森本

## 第12回 関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会

2024年5月18・19日・秋葉山公園県民水泳場（公認50m）

久しぶりの長水路の試合だったこともあり苦戦していた選手が多かった。しかし、その中でも生涯ベストや大学ベストを更新したレースが多くみられ、これからの得点レースに向けて勢いがつくような試合となった。

### ■女子400m個人メドレー

- ①榊井 萌(大阪体育) 4'54"10
- ②栗原 望(近畿)4'59"47
- ③三原 (近畿)5'00"18
- 千住 響子 5'27"59

### ■男子400m個人メドレー

- ①山口 哩駈(近畿) 4'13"45
- ②田中 一路(関西学院) 4'24"57
- ③前田 大輝(近畿)4'24"66
- 細見 隼斗 4'58"29★

### ■女子200m自由形

- ①大嶋 千桜(近畿)2'01"14
- ②奥園 心咲(立命館)2'02"69
- ③種村 舞雪(近畿)2'03"40

### ■男子200m自由形

- ①黒川 紫唯(近畿)1'49"59
- ②長島 京志郎(同志社) 1'50"99
- ③今村 圭吾(近畿)1'51"17
- 宇津原 旭 2'03"46★
- 小笹 和真 2'06"54

### ■女子50m自由形

- ①難波 実夢(近畿)26"37
- ②片山 珠里(武庫川女子) 26"52
- ③谷口 涼菜(近畿)26"67
- ⑧ 越智 涼夏 27"43
- (予選)越智 涼夏 27"24★

### ■男子50m自由形

- ①重藤 流世(近畿) 22"62
- ②望月 智裕(びわこ成蹊) 23"12
- ③佐藤 佑亮(近畿)23"14
- 實村 唯我 24"96★
- 竹川 暖人 24"64★
- 山本 征明 26"12

### ■女子200mバタフライ

- ①梶本 一花(同志社)2'13"90
- ②湯口 百恵(武庫川女子) 2'14"15
- ③岡田 結良(関西) 2'17"69
- 北岡 さくら 2'24"57★

### ■男子200mバタフライ

- ①渡邊 天馬(近畿)1'58"51
- ②三浦 圭人(近畿)1'58"92
- ③友田 和志(大阪体育) 2'00"00
- 多賀 一咲 2'21"50★
- 野崎 智仁 2'35"58★
- 太田 浩紀 2'13"92

### ■女子100m背泳ぎ

- ①渡会 円香(同志社)1'01"83
- ②土本 夕愛(びわこ成蹊) 1'03"58
- ③芝 咲菜(近畿)1'04"10
- 清水 恵那 1'09"74
- 山本 英穂 1'12"93

### ■男子100m背泳ぎ

- ①小東 真皓(近畿)55"43
- ②藤井 陽太(近畿)56"74
- ③辻野 優輝(近畿)57"14

### ■女子100m平泳ぎ

- ①松本 悠里(関西)1'09"42
- ②鍵本 彩夏(近畿)1'10"76
- ③田積 帆乃果(近畿)1'11"48
- <B決勝>⑦立道 愛和 1'15"95

### ■男子100m平泳ぎ

- ①大蔵 礼生(近畿)1'00"71
- ②今西 優太(近畿)1'00"94
- ③廣本 新(関西)1'01"52
- 近藤 真史 1'11"39
- 遠藤 力人 1'08"33★
- 清川 翔紀 1'06"19★

### ■女子4×100mフリーリレー

- ①近畿大学 3'49"39
- ②関西大学 3'54"81
- ③武庫川女子大学 3'55"91
- ⑧神戸大学 4'08"15
- 越智 北岡 山本 千住

### ■男子4×100mフリーリレー

- ①近畿大学 3'22"11
- ②同志社大学 3'25"80
- ③大阪体育大学 3'25"96
- 神戸大学 3'41"69
- 細見 太田 小笹 實村

### ■女子4×100mメドレーリレー

- ①近畿大学 4'14"00
- ②関西大学 4'16"33
- ③武庫川女子大学 4'19"24
- ⑦神戸大学 4'33"75
- 千住 立道 北岡 越智

### ■男子4×100mメドレーリレー

- ①近畿大学 3'42"36
- ②大阪体育大学 3'46"47
- ③関西学院大学 3'48"62
- 神戸大学 4'02"73
- 宇津原 清川 太田 竹川

### ■女子200m個人メドレー

- ①難波 実夢(近畿)2'16"14
- ②奥園 心咲(立命館)2'16"19
- ③山村 莉子(大阪体育) 2'20"90

### ■男子200m個人メドレー

- ①山口 哩駈(近畿)2'00"32
- ②木村 瞬弥(近畿)2'02"46
- ③山田 海斗(近畿)2'03"71
- 細見 隼斗 2'17"98
- 女子400m自由形
- ①宝珠山 育海(天理)4'24"64

②坂口 理彩子(武庫川女子)  
4'25"43

③瀬賀 映佳(関西)4'26"42  
⑦山本 英穂 4'45"33

■男子400m自由形

①黒川 紫唯(近畿)3'53"61  
②今村 圭吾(近畿)3'53"86  
③出羽 晃也(関西学院)  
3'57"32

縄田 大翔 4'17"17  
南谷 泰志 4'18"55

■女子100m自由形

(B決勝)越智 涼夏 1'00"13

■男子100m自由形

①重藤 流世(近畿)50"21  
②宮田 一佐(近畿)50"66  
③長島 京志郎(同志社)51"13  
宇津原 旭 55"91★  
小笹 和真 56"73  
竹川 暖人 54"21★  
實村 唯我 55"14★

■女子100mバタフライ

①大嶋 千桜(近畿)1'00"22  
②星山 茅奈(近畿)1'00"70  
③藤本 穂(同志社)1'01"01  
北岡 さくら 1'04"84

■男子100mバタフライ

①友田 和志(大阪体育)  
53"08

②森本 哲平(近畿)53"22  
③渡邊 天馬(近畿)53"31  
野崎 智仁 1'02"40  
山本 征明 1'00"50  
多賀 一咲 59"72

■女子200m背泳ぎ

①渡会 円香(同志社)2'15"13  
②梶本 一花(同志社)2'15"65  
③芝 咲菜(近畿)2'17"47  
清水 恵那 2'32"22

■男子200m背泳ぎ

①小東 真皓(近畿)2'01"98  
②安江 有貴(近畿)2'03"53  
③藤井 陽太(近畿)2'04"29

■女子200m平泳ぎ

①松本 悠里(関西)2'27"70  
②鍵本 彩夏(近畿)2'30"88  
③田積 帆乃果(近畿)2'31"16  
立道 愛和 2'42"92

■男子200m平泳ぎ

①今西 優太(近畿)2'11"57  
②廣本 新(関西)2'12"86  
③野原 梨玖(大阪体育)  
2'14"81  
清川 翔紀 2'28"25  
近藤 真史 2'37"29  
遠藤 力人 2'30"14

■女子4×50mフリーリレー

①武庫川女子大学 1'49"27  
②大阪国際大学 1'54"52  
③神戸大学 1'56"56  
北岡 立道 山本 千住

■女子4×200mフリーリレー

①近畿大学 8'17"85  
②関西大学 8'30"92  
③大阪体育大学 8'33"20

■男子4×200mフリーリレー

①近畿大学 7'25"23  
②関西学院大学 7'30"46  
③大阪体育大学 7'40"97  
神戸大学 8'11"28  
實村 小笹 宇津原 細見

## 第 23 回関西学生夏季公認記録会

2024 年 6 月 15・16 日・大阪体育大学プール(公認25m)

1 回生を中心に多くの自己ベスト更新が見られ、次週に 2 週間後に開催される関国に向けて弾みをつける大会となった。

■男子400m個人メドレー  
細見 隼斗 4'41"08

■男子200m自由形  
宇津原 旭 1'57"86

■男子50m自由形  
米川 幸伸 40"17  
竹川 暖人 23"48  
實村 唯我 24"16★  
山本 征明 25"16

■女子200mバタフライ  
北岡 さくら 2'17"97★

■男子200mバタフライ  
多賀 一咲 2'10"20  
野崎 智仁 2'26"30  
太田 浩紀 2'10"36

■女子200m背泳ぎ

清水 恵那 2'28"40

■女子200m平泳ぎ  
宮崎 渚沙 2'39"27

■女子800m自由形  
山本 英穂 9'37"15

■男子4×100mフリーリレー  
神戸大学 3'30"03  
竹川 宇津原 細見 實村

■女子200m個人メドレー  
宮崎 渚沙 2'27"24

■男子200m個人メドレー  
細見 隼斗 2'09"78★

■男子400m自由形  
宇津原 旭 4'08"06

■男子100m自由形  
竹川 暖人 51"20 ★  
實村 唯我 51"95  
■女子100mバタフライ  
北岡 さくら 1'00"66★

■男子100mバタフライ  
多賀 一咲 58"33★  
野崎 智仁 1'00"06★  
山本 征明 57"05★  
太田 浩紀 56"46

■女子100m背泳ぎ  
山本 英穂 1'09"30  
清水 恵那 1'07"17

■男子4×200mフリーリレー  
神戸大学 7'50"83  
細見 多賀 竹川 實村

## 三重県短水路記録会

2024 年 6 月 16 日(公認 25m)三重交通 G スポーツの社 鈴鹿水泳場

2 つの試合に分かれて挑んだが、それぞれの会場で制限記録突破が見られ、距離は離れていたがチームとして盛り上がった大会となった。

■男子100m自由形  
南谷 泰志 58"58★

■男子400m自由形  
小笹 和真 4'15"96

■女子200m平泳ぎ  
立道 愛和 2'34"30

■男子200m平泳ぎ

近藤 真史 2'29"83  
清川 翔紀 2'17"40★

■男子200m個人メドレー  
南谷 泰志 2'05"07

■女子100m平泳ぎ  
立道 愛和 1'12"47

■男子100m平泳ぎ  
近藤 真史 1'08"81

遠藤 力人 1'04"00★  
清川 翔紀 1'03"89

■男子200m背泳ぎ  
森本 恭輔 2'09"11

■男子200m自由形  
小笹 和真 1'59"33  
縄田 大翔 1'50"66

**第 75 回 関西国公立大学選手権水泳競技大会**  
**第 61 回 関西女子国公立大学選手権水泳競技大会**  
**兼 第 71 回 全国国公立大学選手権水泳競技大会 関西支部予選会**  
**2024 年 6 月 29 日～30 日・(公認 50m)秋葉山公園県民水泳場**

ベストを大きく更新し、決勝に残る選手や表彰台に登った選手もいた一方、予選で 9 位や 10 位という結果で惜しくも決勝を逃し、悔しい思いをした選手もおり、個人としてもチームとしても多くの収穫を得ることができた大会だった。

■女子 400m 個人メドレー  
 ①千住 響子(神戸)5'34"11  
 ②赤沢 萌絵(大阪公立)  
 5'38"58  
 ③河野 遥 (大阪)6'40"76

■男子 400m 個人メドレー  
 ①小代 憲太(和歌山)4'36"15  
 ②南谷 泰志(神戸)4'47"72★  
 ③井芹 琢人(京都)4'52"54  
 ⑦細見 隼斗 4'57"97★

■女子 200m 自由形  
 ①久野 日菜乃(大阪公立)  
 2'02"36  
 ②松本 和華(大阪教育)  
 2'06"71

③宮崎 渚沙(神戸)2'17"39  
 ■男子 200m 自由形  
 ①縄田 大翔(神戸)1'54"86★  
 ②生部 悠樹(大阪教育)  
 1'56"69  
 ③三浦 智成 (大阪教育)  
 1'57"36  
 小笹 和真 2'01"56★  
 宇津原 旭 2'02"59

■女子 50m 自由形  
 ①越智 涼夏(神戸)27"09★  
 ②清川 藍(京都)27"15  
 ③佐藤 来海(兵庫県立)28"04

■男子 50m 自由形  
 ①中堂 陽仁(京都)23"48  
 ②竹川 暖人(神戸)24"02★  
 ③笹村 航 (京都)24"20  
 ④實村 唯我 24"38★  
 山本 征明 25"19

■女子 200m バタフライ  
 ①北岡 さくら(神戸)2'20"97★

②中西 梨予(大阪公立)  
 2'24"62  
 ③面高 梨緒(大阪)2'29"00

■男子 200m バタフライ  
 ①堀上 諒馬 (大阪教育)  
 2'09"16  
 ②大塚 悠智 (大阪教育)  
 2'09"48  
 ③後藤 寛貴 (京都)2'10"37  
 ④太田 浩紀 2'12"52  
 ⑤多賀 一咲 2'14"57  
 野崎 智仁 2'35"22★

■女子 200m 背泳ぎ  
 ①福井 梨香子(大阪)2'25"60  
 ②山本 英穂(神戸)2'36"91  
 ③片岡 莉奈 (大阪)2'45"51

■男子 200m 背泳ぎ  
 ①福島 悠貴(大阪公立)  
 2'12"12  
 ②南谷 研志(大阪公立)  
 2'13"24  
 ③川谷内 駿輔 (大阪教育)  
 2'13"94  
 ⑥森本 恭輔 2'14"83

■女子 200m 平泳ぎ  
 ①立道 愛和(神戸)2'38"21  
 ②勝野 花菜(大阪公立)  
 2'43"27  
 ③石野 陽菜 (滋賀県立)  
 2'50"97

■男子 200m 平泳ぎ  
 ①木原 陸(大阪)2'16"88  
 ②山口 龍舞 (大阪公立)  
 2'19"57

③清川 翔紀(神戸)2'24"09★  
 近藤 真史 2'34"84★  
 遠藤 力人 2'29"69

■女子 4×50m フリーリレー  
 ①神戸大学 1'51"55  
 越智 北岡 宮崎 千住  
 ②大阪公立大学 1'52"42  
 ③大阪大学 1'53"85

■男子 4×100m フリーリレー  
 ①神戸大学 3'30"03 大会新  
 竹川 南谷 實村 縄田  
 1 泳竹川 52"49★  
 ②大阪教育大学 3'31"80  
 ③京都大学 3'32"06

■女子 4×100m メドレーリレー  
 ①神戸大学 4'28"50  
 千住 立道 北岡 越智  
 ②大阪公立大学 4'32"27  
 ③大阪大学 4'45"68

■男子 4×100m メドレーリレー  
 ①大阪教育大学 3'54"92  
 ②神戸大学 3'55"21  
 縄田 清川 太田 竹川  
 ③大阪公立大学 3'55"83

■女子 200m 個人メドレー  
 ①宮崎 渚沙(神戸)2'30"95  
 ②千住 響子(神戸)2'32"71  
 ③赤沢 萌絵 (大阪公立)  
 2'36"57

■男子 200m 個人メドレー  
 ①小代 憲太 (和歌山)2'10"71  
 ②南谷 泰志(神戸)2'10"90★  
 ③石崎 夏音 (兵庫県立)  
 2'13"22  
 ⑥細見 隼斗 2'16"90★

■女子 400m 自由形

- ①久野 日菜乃(大阪公立)  
415"77  
②山本 英穂(神戸)4'48"44  
③今井 晴菜(大阪公立)  
4'59"02

■男子 400m 自由形

- ①縄田 大翔(神戸)  
4'10"72★  
②三浦 智成(大阪教育)  
4'13"61  
③宮田 潤(京都)4'13"93  
⑧宇津原 旭 4'20"09  
小笹 和真 4'31"13  
(予選)宇津原 旭 4'18"94★

■男子 100m 背泳ぎ

- ①福島 悠貴(大阪公立)59"10  
②川谷内 駿輔(大阪教育)  
1'00"16  
③南谷 研志(大阪公立)  
1'00"33  
⑥森本 恭輔 1'01"98

■女子 100m 平泳ぎ

- ①立道 愛和(神戸)1'14"05  
②勝野 花菜(大阪公立)  
1'16"83  
③石野 陽菜(滋賀県立)  
1'18"01

■男子 100m 平泳ぎ

■女子 100m 自由形

- ①松本 和華(大阪教育)58"23  
②清川 藍(京都)59"26  
③越智 涼夏(神戸)59"89

■男子 100m 自由形

- ①中堂 陽仁(京都)52"85  
②竹川 暖人(神戸)53"05  
③堀 泰地(京都)53"36  
⑤實村 唯我 53"88  
野崎 智仁 1'01"72★

■女子 100m バタフライ

- ①北岡 さくら(神戸)1'03"78★  
②中西 梨予(大阪公立)  
1'04"57  
③平澤 真咲(大阪教育)  
1'05"46

①山口 龍舞(大阪公立)

- 1'04"00  
②木原 陸(大阪)1'04"16  
③石井 歩(大阪)1'05"13  
④清川 翔紀 1'05"69★  
⑧遠藤 力人 1'07"97  
近藤 真史 1'11"29

■女子 4×100m フリーリレー

- ①大阪公立大学 4'05"45  
②神戸大学 4'06"68  
越智 北岡 宮崎 千住  
③大阪大学 4'12"33

■男子 4×200m フリーリレー

- ①大阪教育大学 7'54"42  
②神戸大学 7'57"17  
小笹 宇津原 南谷 縄田

■男子 100m バタフライ

- ①生部 悠樹(大阪教育)55"45  
②後藤 寛貴(京都)57"01  
③大塚 悠智(大阪教育)57"23  
④山本 征明 57"74★  
⑤太田 浩紀 58"03  
⑧多賀 一咲 59"51★  
(予選)多賀 一咲 59"68★

■女子 100m 背泳ぎ

- ①福井 梨香子(大阪)1'06"28  
②中村 優月(滋賀県立)  
1'12"80  
③片岡 莉奈(大阪)1'14"45

③京都大学 7'59"17

■男子総合成績

1位

■女子総合成績

1位

**第 98 回関西学生選手権水泳競技大会**  
**第 60 回関西女子学生選手権水泳競技大会**  
**兼第 100 回日本学生選手権水泳競技大会 関西支部予選会**

**2024 年 8 月 2 日～4 日・京都アクアアリーナ(公認50m)**

男子は 2 部残留、女子は全員ベスト、1 部昇格が目標の試合であった。関国男女優勝校として、本大会でもチーム力を発揮することができた。結果は男女 2 部のものを掲載している。

■女子50m自由形

- ①清川 藍(京都)27"26
- ②越智 涼夏(神戸)27"42
- ③宮田 麻緒(関西外国語)28"24

■男子50m自由形

- ①中堂 陽仁(京都)23"50
- ②吉岡亜矢都(天理)23"61
- ③田中 陽大(立命館)23"89
- ④實村 唯我(神戸)24"13★

■女子400m自由形

- ①川口 由凧(びわこ成蹊)4'49"39
- ②堀下 美南(関西医科)4'54"44
- ③今井 晴菜(大阪公立)4'56"21

■男子400m自由形

- ①長崎 凌大(天理)4'03"22
- ②早川祐偉人(立命館)4'03"43
- ③吉武勇太郎(天理)4'07"06
- ⑦縄田 大翔(神戸)4'12"46
- 小笹 和真 4'40"09

■女子200mバタフライ

- ①北岡さくら(神戸)2'19"39★
- ②中西 梨予(大阪公立)2'24"63

■男子200mバタフライ

- ①林 耕誠(天理)2'05"17
- ②西村 祐里(龍谷)2'05"54
- ③堀上 諒馬(大阪教育)2'10"04
- ④太田 浩紀(神戸)2'13"75
- 野崎 智仁(神戸)2'33"50★

■女子200m背泳ぎ

- ①土本 夕愛(びわこ成蹊)2'25"25
- ②小縣 愛華(びわこ成蹊)2'31"78
- ③清水 恵那(神戸女子)2'35"88

■男子200m背泳ぎ

- ①中嶋 聡志(大阪国際)2'07"07
- ②増森 大介(龍谷)2'07"62
- ③藤江 煌毅(天理)2'07"99
- ⑧森本 恭輔(神戸)2'19"25

■女子100m平泳ぎ

- ①立道 愛和(神戸)1'14"35
- ②藤田 彩花(びわこ成蹊)1'15"06
- ③勝野 花菜(大阪公立)1'16"95

■男子100m平泳ぎ

- ①森 耀平(立命館)1'02"88
- ②竹内 慶悟(立命館)1'04"04
- ③熊田 航(天理)1'04"44
- ⑤清川 翔紀(神戸)1'05"84
- 遠藤 力人(神戸)1'07"86

■女子4×100mフリーリレー

- ①びわこ成蹊大学 4'04"23
- ②神戸大学 4'06"36
- 越智 北岡 宮崎 千住
- ③大阪国際大学 4'12"20

■男子4×100mフリーリレー

- ①立命館大学 3'29"46
- ②天理大学 3'29"88
- ③京都大学 3'32"50
- ④神戸大学 3'35"48
- 縄田 實村 太田 細見

■女子200m自由形

- ①久野日菜乃(大阪公立)2'01"99
- ②松本 和華(大阪教育)2'07"99
- ③梶田 紫夕(大阪国際)2'08"74
- ④山本 英穂(神戸)2'18"51

■男子200m自由形

- ①縄田 大翔(神戸)1'53"99★
- ②早川祐偉人(立命館)1'54"06
- ③杉山 門世(立命館)1'55"81
- 宇津原 旭(神戸)2'00"03
- 野崎 智仁(神戸)2'14"58★

■女子100mバタフライ

- ①成島 夕愛(大阪教育)1'04"37
- ②中西 梨予(大阪公立)1'05"22
- ③面高 梨緒(大阪)1'05"85

■男子100mバタフライ

- ①西村 祐里(龍谷)55"36
- ②吉岡 亜矢都(天理)55"44
- ③生部 悠樹(大阪教育)55"70
- ⑧太田 浩紀(神戸)58"25
- 山本 征明(神戸)58"95
- 多賀 一咲(神戸)59"99

■女子200m個人メドレー

- ①福井 梨香子(大阪)2'25"08
- ②宮崎 渚沙(神戸)2'30"00
- ③中村ゆらら(大阪国際)2'34"15

■男子200m個人メドレー

- ①吉田 貴範(立命館)2'07"73
- ②上根 秀斗(立命館)2'07"92
- ③藤原 尊(天理)2'09"94

■男子1500m自由形

南谷 泰志(神戸)17'03"97  
小笹 和真(神戸)18'17"08

■女子4×100mメドレーリレー

①神戸大学 4'25"01  
千住 立道 北岡 越智  
②びわこ成蹊大学 4'28"22  
③大阪公立大学 4'33"08

■男子4×100mメドレーリレー

①立命館大学 3'49"23  
②天理大学 3'49"45  
③大阪教育大学 3'55"53  
⑦神戸大学 3'58"53  
縄田 清川 山本 實村

■女子400m個人メドレー

①宮崎 渚沙(神戸)5'17"89  
②面高 梨緒(神戸)5'25"82  
③千住 響子(神戸)5'34"16

■男子400m個人メドレー

①吉田 貴範(立命館)4'31"92  
②上根 秀斗(立命館)4'40"36  
③藤原 尊(天理)4'41"21  
④南谷 泰志(神戸)4'41"43★  
⑦細見 隼斗(神戸)4'48"54

■女子100m自由形

①松本 和華(大阪教育)58"50  
②清川 藍(京都)58"83  
③梶田 紫夕(大阪国際)58"86  
④北岡 さくら(神戸)1'00"35  
⑤越智 涼夏(神戸)1'00"52

■男子100m自由形

①實村 唯我(神戸)52"70  
②渡辺 光陽(天理)52"72  
③田中 陽大(立命館)52"93  
宇津原 旭(神戸)55"21★

■女子100m背泳ぎ

①土本 夕愛(びわこ成蹊)  
1'04"20  
②福井梨香子(大阪)1'06"85  
③小縣 愛華(びわこ成蹊)  
1'07"22  
④清水 恵那(神戸女子)  
1'09"52  
⑤千住 響子(神戸)1'11"16  
⑥山本 英穂(神戸)  
1'13"02

■男子100m背泳ぎ

①辻 一馬(天理)57"85  
②増森 大介(龍谷)57"85  
③福島 悠貴(大阪公立)59"04  
森本 恭輔(神戸)1'02"67

■女子200m平泳ぎ

①立道 愛和(神戸)2'37"10  
②勝野 花菜(大阪公立)  
2'43"79  
③藤田 彩花(びわこ成蹊)  
2'44"71

■男子200m平泳ぎ

①竹内 慶悟(立命館)2'13"93  
②森 耀平(立命館)2'16"55  
③三笠 智瑛(立命館)2'18"91  
⑦清川 翔紀(神戸)2'24"72  
遠藤 力人(神戸)2'29"31  
近藤 真史(神戸)2'39"67

■女子4×50mフリーリレー

①びわこ成蹊大学 1'50"32  
②神戸大学 1'52"16  
越智 北岡 宮崎 千住  
③大阪国際大学 1'54"00

■男子4×200mフリーリレー

①立命館大学 7'44"22  
②天理大学 7'47"04  
③大阪教育大学 7'52"69  
⑤神戸大学 8'00"88

■男子総合成績

2部 3位

■女子総合成績

2部 1位

## 第71回全国国公立大学選手権水泳競技大会

2024年8月9日～8月11日・インフロニア草津アクアティクスセンター(公認50m)

女子メドレーリレー、男子200m自由形で表彰台に上がり大いに盛り上がった。しかし、団体成績については少し悔いの残るものとなった。

■女子400mメドレーリレー

①筑波大学 4'09"80  
②鹿屋体育大学 4'18"17  
③神戸大学 4'26"46  
千住 立道 北岡 越智

■男子400mメドレーリレー

①筑波大学 3'42"31  
②鹿屋体育大学 3'46"10  
③岡山大学 3'46"83  
神戸大学 3'56"55  
縄田 清川 太田 實村

■女子400m個人メドレー

①宮崎 未優(鹿屋体育)  
4'53"68  
②岡 莉子(鹿屋体育)4'56"59  
③山下 ひなた(筑波)4'56"71  
⑦千住 響子(神戸)5'24"99

■男子400m個人メドレー

①小峯 輝羅(筑波)4'25"97  
②杉浦 涼一(筑波)4'29"37  
③大塚 心(鹿屋体育)4'30"47  
細見 隼斗 5'03"37

南谷 泰志 4'46"10

■女子200m自由形

①中村 実夢(筑波)2'03"19  
②久野日菜乃(大阪公立)  
2'03"70  
③津隅 由子(鹿屋体育)  
2'05"53  
山本 英穂 2'17"81

■男子200m自由形

①水上 瑠日(鹿屋体育)  
1'50"45  
②續 竜成(筑波)1'51"95  
③縄田 大翔(神戸)1'52"83★  
小笹 和真 2'04"64  
宇津原 旭 2'00"39

■女子50m自由形  
①溝口 歩優(筑波)25"49  
②久保田梨琉(鹿屋体育)25"75  
③安立 胡春(筑波)26"20  
越智 涼夏 27"69

■男子50m自由形  
①市村 優弥(鹿屋体育)22"51  
②村上 太一(岡山)22"85  
③頓所 拓海(千葉)23"07  
山本 征明 25"66  
實村 唯我 24"30  
竹川 暖人 23"92★

■女子200mバタフライ  
①後野 真衣(鹿屋体育)  
2'12"27  
②瀬津菜々美(鹿屋体育)  
2'13"18  
③大上詩央里(筑波)2'15"33  
④北岡さくら(神戸) 2'19"30★

■男子200mバタフライ  
①武 快飛(筑波)2'02"52  
②久保田心愛(鹿屋体育)  
2'02"88  
③毛利 慎之介(筑波)2'04"18  
太田 浩紀 2'12"58  
野崎 智仁 2'29"01★  
多賀 一咲 2'19"01

■女子200m背泳ぎ  
①福井梨香子(大阪)2'25"21  
②菊池 智与(東京学芸)  
2'28"30  
③鈴木 愛菜(東京外国語)  
2'28"85

■男子200m背泳ぎ  
①真部 潤(九州)2'02"19  
②松浦 幸大(筑波)2'04"45  
③柳 遥貴(岡山)2'05"77  
森本 恭輔 2'18"90

■女子200m平泳ぎ  
①高橋 奈々(筑波)2'28"39  
②小関 葵(九州)2'31"68  
③小松 千紗(九州)2'35"08  
⑤立道 愛和(神戸)2'37"57  
宮崎 渚沙 2'43"26

■男子200m平泳ぎ  
①松本恭太郎(東京)2'13"89  
②木原 陸(大阪)2'16"54  
③落合 兼優(筑波)2'18"25  
近藤 真史 2'36"36  
遠藤 力人 2'28"09  
清川 翔紀 2'24"65

■女子4×50mフリーリレー  
①筑波大学 1'42"90  
②鹿屋体育大学 1'44"70  
③東京学芸大学 1'51"19  
④神戸大学 1'51"85  
越智 北岡 宮崎 千住

■男子4×100mフリーリレー  
①鹿屋体育大学 3'22"95  
②筑波大学 3'23"48  
③岡山大学 3'27"21  
⑤神戸大学 3'30"69  
竹川 縄田 南谷 實村

■女子200m個人メドレー  
①宮崎 未優(鹿屋体育)  
2'18"20  
②木村 碧海(筑波)2'19"21  
③山下ひなた(筑波)2'21"26  
⑥宮崎 渚沙(神戸)2'29"06  
⑧千住 響子(神戸)2'31"81

■男子200m個人メドレー  
①杉浦 涼一(鹿屋体育)  
2'04"86  
②小峯 輝羅(筑波)2'04"96  
③大塚 心(鹿屋体育)2'06"48  
細見 隼斗 2'17"76  
南谷 泰志 2'11"51

■女子400m自由形  
①久野 日菜乃(大阪公立)  
4'17"32  
②杉本 妃鞠(鹿屋体育)  
4'18"51  
③瀬津 菜々美(鹿屋体育)  
4'21"24  
山本 英穂 4'50"21

■男子400m自由形  
①水上 瑠日(鹿屋体育)  
3'57"75  
②岩城 優太(筑波)3'59"24  
③木川 友来(筑波)4'01"62  
⑥縄田 大翔(神戸)4'09"21★  
宇津原 旭 4'17"29★  
小笹 和真 4'30"98

■女子100m自由形  
①久保田梨琉(鹿屋体育)56"02  
②溝口 歩優(筑波)56"22  
③池崎 心春(鹿屋体育)57"49  
越智 涼夏 1'01"24

■男子100m自由形  
①市村 優弥(鹿屋体育)50"60  
②石川 大智(筑波)50"64  
③村上太一(岡山)50"69  
實村 唯我 53"08  
竹川 暖人 53"76

■女子100mバタフライ  
①後野 真衣(鹿屋体育)  
1'00"74  
②大上詩央里(筑波)1'00"99  
③山本けいと(筑波)1'01"19  
⑤北岡さくら(神戸)1'03"14★  
<予選>  
北岡さくら 1'03"68★

■男子100mバタフライ  
①武 快飛(筑波)54"19  
②小池 翔(筑波)54"86  
③生部 悠樹(大阪教育)54"95  
太田 浩紀 58"33  
山本 征明 1'00"23  
多賀 一咲 1'02"35

■女子100m背泳ぎ  
①井田 真由(筑波)1'04"06  
②山本けいと(筑波)1'05"55  
③福井梨香子(大阪)1'06"34

■男子100m背泳ぎ  
①古屋 璃空(筑波)55"81  
②真部 潤(九州)56"46  
③柳 遥貴(岡山)57"18  
森本 恭輔 1'02"50

■女子100m平泳ぎ  
①高橋 奈々(筑波)1'09"38  
②小関 葵(九州)1'09"64  
③宮下 紗伎(東京学芸)  
1'11"89  
⑤立道 愛和(神戸)1'14"00

■男子100m平泳ぎ  
①松本恭太郎(東京)1'01"05  
②増田 開(筑波)1'01"98  
③後藤 旭登(九州)1'02"75

近藤 真史 1'10"77  
清川 翔紀 1'05"78  
遠藤 力人 1'07"59

■女子4×100mフリーリレー  
①筑波大学 3'48"18  
②鹿屋体育大学 3'50"58  
③東京学芸大学 4'04"07  
⑤神戸大学 4'05"82  
越智 山本 宮崎 北岡

■男子4×200mフリーリレー  
①筑波大学 7'27"46  
②鹿屋体育大学 7'32"46  
③東京大学 7'45"85  
⑥神戸大学 7'49"91  
南谷 宇津原 實村 縄田

■男子総合成績  
7位  
■女子総合成績  
4位

## 第12回関西学生夏季長水路公認記録会 2024年9月1日・京都アクアアリーナ(公認50m)

台風の影響で開催が危ぶまれたが、新しい種目に挑戦する選手が多く、初泳ぎベストが多く見られた。また、本大会をもって2人の4回生が引退された。

■男子400mメドレーリレー  
神戸大学 4'10"12  
實村 宇津原 多賀 遠藤

■女子50m自由形  
清水 恵那 29"21

■男子50m自由形  
竹川 暖人 24"43  
多賀 一咲 27"35★  
米川 幸伸 33"21★  
小笹 和真 26"43  
遠藤 力人 25"94★  
細見 隼斗 25"47★

■男子1500m自由形  
宇津原 旭 17'56"26★

■男子200m個人メドレー  
野崎 智仁 2'34"85★

■女子100mバタフライ  
北岡 さくら 1'03"60

■男子100mバタフライ  
竹川 暖人 59"07★  
細見 隼斗 1'00"79★

■女子100m背泳ぎ  
宮崎 渚沙 1'15"06  
山本 英穂 1'12"43  
清水 恵那 1'10"24

■女子100m平泳ぎ  
宮崎 渚沙 1'17"24  
立道 愛和 1'14"09

■男子100m平泳ぎ  
遠藤 力人 1'07"78

■男子100m自由形  
實村 唯我 53"51  
米川 幸伸 1'17"54★  
縄田 大翔 52"83★

■男子400m自由形  
南谷 泰志 4'14"96  
野崎 智仁 4'51"30

■男子400m個人メドレー  
宇津原 旭 5'00"77★

■女子200m自由形  
山本 英穂 2'19"47

■男子200m自由形  
小笹 和真 2'10"85

■男子400mフリーリレー  
神戸大学 3'43"29  
野崎 細見 竹川 宇津原

## 第100回 日本学生選手権水泳競技大会

2024年9月5日～9月8日・(公認50m)

神戸大学からは、男子100m背泳ぎ、男子200m自由形、男子400mフリーリレー、男子400mメドレーリレー、女子100mバタフライ、女子400mメドレーリレーに出場した。ベスト更新も多く見られ、創漣シーズンの良い締めくくりとなった。

### ■女子50m自由形

- ①神野 ゆめ(中京) 25"29
- ②久保田梨琉(鹿屋体育)25"40
- ③溝口 歩優(筑波)25"53

### ■男子50m自由形

- ①重藤 流世(近畿)22"17
- ②市村 優弥(鹿屋体育)22"54
- ②山口 遼大(早稲田) 22"54

### ■女子100m自由形

- ①池本 風沙(中央)54"09
- ②神野 ゆめ(中京)54"78
- ③山本 葉月(東洋)55"00

### ■男子100m自由形

- ①五味 智信(明治)48"77
- ②柳本 幸之介(日本)49"25
- ③原 空輝(早稲田)49"38

### ■女子200m自由形

- ①池本 風沙(中央)1'58"03
- ②長尾 佳音(明治)1'59"76
- ③川口 菜美(神奈川)2'00"09

### ■男子200m自由形

- ①森 拓海(国士館) 1'47"77
- ②柳本 幸之介(日本)1'48"35
- ③清水 博斗(明治)1'48"53
- 縄田 大翔 1'53"17

### ■女子400m自由形

- ①難波 実夢(近畿)4'07"27
- ②梶本 一花(同志社)4'09"05
- ③長尾 佳音(明治)4'11"97

### ■男子400m自由形

- ①田渕 海斗(明治)3'49"53
- ②黒川 紫唯(近畿)3'49"99
- ③桐山 真葵(法政)3'50"40

### ■女子800m自由形

- ①難波 実夢(近畿)8'29"97
- ②梶本 一花(同志社) 8'33"50
- ③青木 虹光(早稲田) 8'37"61

### ■男子1500m自由形

- ①宮木 宏悦(中京)15'11"74
- ②山本 大地(中京) 15'15"73
- ③本山 空(新潟医福)15'24"06

### ■女子100m背泳ぎ

- ①長岡 愛海(神奈川) 1'00"79
- ②竹葉 智子(中京) 1'01"06
- ③佐々木美莉(東洋) 1'01"12

### ■男子100m背泳ぎ

- ①竹原 秀一(東洋)54"17
- ②佐藤 佑亮(近畿)54"38
- ③柳川 大樹(明治)54"39
- 縄田 大翔 1'01"10

### ■女子200m背泳ぎ

- ①長岡 愛海(神奈川) 2'10"25
- ②水野 柚希(早稲田) 2'10"55
- ③弘中 花音(中央)2'11"88

### ■男子200m背泳ぎ

- ①竹原 秀一(東洋)1'56"05
- ②柳川 大樹(明治)1'58"68
- ③山下 結生(立教)1'58"72

### ■女子100m平泳ぎ

- ①加藤 心富(早稲田) 1'06"56
- ②小島優々美(神奈川)1'07"23
- ③松本 悠里(関西)1'08"04

### ■男子100m平泳ぎ

- ①大蔵 礼生(近畿)1'00"03
- ②山本 聖蓮(中央) 1'00"28
- ③今西 優太(近畿)1'00"42

### ■女子200m平泳ぎ

- ①加藤 心富(早稲田) 2'24"56
- ②小島優々美(神奈川)2'26"95
- ③楠田 夢乃(中央)2'27"26

### ■男子200m平泳ぎ

- ①廣島 偉来(明治)2'09"09
- ②吉田 悠真(中央)2'10"86
- ③釜田 駿(東洋)2'10"96

### ■女子100mバタフライ

- ①廣下 菜月(中京)58"00
- ②松本 信歩(早稲田) 58"58
- ③野田 佑風(青山学院) 58"77
- 北岡さくら 1'02"57★

### ■男子100mバタフライ

- ①成嶋 義徳(明治)52"21
- ②寺門 弦輝(日本)52"35
- ③松川 晟士(中央)52"39

### ■女子200mバタフライ

- ①藤本 穂(同志社)2'09"46
- ②野田 佑風(青山学院) 2'10"34
- ③後野 真衣(鹿屋体育) 2'10"43

### ■男子200mバタフライ

- ①寺門 弦輝(日本)1'54"85
- ②丹保 陸(法政)1'56"72
- ③上川畑 英(明治)1'56"92

■女子 200m 個人メドレー

- ①松本 信歩(早稲田)  
2'11"41
- ②佐藤 梨央(青山学院)  
2'14"32
- ③石渡 遥(神奈川)  
2'14"99

■男子 200m 個人メドレー

- ①牧野 航介(東洋)1'57"32
- ②廣島 偉来(明治)1'58"28
- ③松下 知之(東洋)1'58"35

■女子 400m 個人メドレー

- ①鈴木 彩心(日本体育)  
4'42"73
- ②佐藤 梨央(青山学院)  
4'43"28
- ③山本 礼羅(神奈川)  
4'43"87

■男子 400m 個人メドレー

- ①松下 知之(東洋)4'11"20
- ②牧野 航介(東洋)4'11"34
- ③山口 哩駟(近畿)4'13"39

■女子 4×100m フリーリレー

- ①中央大学 3'41"11
- ②早稲田大学 3'42"32
- ③中京大学 3'43"79

■男子 4×100m フリーリレー

- ①明治大学 3'17"35
  - ②中央大学 3'17"51
  - ③早稲田大学 3'17"56
- 神戸大学 3'30"26  
竹川 縄田 南谷 實村

■女子 4×200m フリーリレー

- ①近畿大学 8'02"67
- ②早稲田大学 8'03"79

- ③中央大学 8'06"60

■男子 4×200m フリーリレー

- ①明治大学 7'15"33
- ②日本大学 7'16"29
- ③東洋大学 7'18"03

■女子 4×100m メドレーリレー

- ①中京大学 4'01"36
  - ②神奈川大学 4'01"89
  - ③早稲田大学 4'03"36
- 神戸大学 4'23"95  
千住 立道 北岡 越智

■男子 4×100m メドレーリレー

- ①近畿大学 3'34"06
  - ②明治大学 3'34"82
  - ③東洋大学 3'36"73
- 神戸大学 3'54"63  
縄田 清川 太田 實村

## 2024 年度大阪公立大学・神戸大学定期戦

### 2024 年 8 月 14 日(水)大阪公立大学プール(50m)

選手だけでなくマネージャーも出場したり、OBさんとリレーチームを組ませていただいたりといった、普段見られることのない楽しいレースとなった。

■混合 400m メドレーリレー

- ①大阪公立大学 B 4'21"83
  - ④神戸大学 A 4'31"85
- 清水・遠藤・野崎・縄田  
③神戸大学 C 5'35"76  
中安・脇坂・古家・松  
⑨神戸大学 B 5'37"31  
米川・小笹・宇津原・多賀

■混合 100m 自由形

- ①篠田 倅希(一橋)56"53
- ②遠藤 力人(神戸)59"86
- ③石部 瑞貴(大阪一橋)  
59"95

米川 幸伸 1'30"40

■混合 100m 背泳ぎ

- ①山口 晋太郎(一橋)1'12"30
- ②槇山 和樹(大阪公立)  
1'12"87
- ③岡田 修吾(大阪公立)

1'13"07

越智 涼夏 1'27"47

■混合 100m バタフライ

- ①南谷 泰志(神戸)58"09
- ②海野 清太郎(一橋)1'01"74
- ③岡田 修吾(大阪公立)  
1'03"86

森本 恭輔 1'04"30

山本 英穂 1'18"52

濱出 憲一郎(神戸OB)1'22"45

■混合 100m 平泳ぎ

- ①海野 清太郎(一橋)1'10"91
- ②宇津原 旭(神戸)1'10"97
- ③勝本 亜耶斗(大阪公立)

1'15"07

細見 隼斗 1'17"13

縄田 大翔 1'18"99

小笹 和真 1'20"31

森本 恭輔 1'26"91

多賀 一咲 1'28"67

古家 脩瑛 1'29"26

野崎 智仁 1'29"45

清水 恵那 1'29"60

■混合 200m 個人メドレー

- ①篠田 倅希(一橋) 2'18"91
- ②槇山 和樹(大阪公立)  
2'20"09

③山口 龍舞(大阪公立)

2'25"46

森本 恭輔 2'37"59

野崎 智仁 2'56"21

■混合 4×100m フリーリレー

- ①一橋大学 A 4'01"49
  - 山口・石部・篠田・藤嶋
  - ②神戸大学 4'13"45
- 濱出(OB)・小笹・縄田・近藤

## 第 18 回関西学生冬季公認記録会

2024 年 12 月 7 日～8 日・インフロンア草津アクアティクスセンター(公認 25m)

新体制後初の試合であったが、ベスト率はあまり高くなく課題が多く残る大会となった。

■女子 200m 個人メドレー  
宮崎 渚沙 2'26"11

■男子 200m 個人メドレー  
南谷 泰志 2'05"05

■女子 400m 自由形  
山本 英穂 4'42"92

■男子 400m 自由形  
宇津原 旭 4'10"70  
小笹 和真 4'23"84

■女子 100m バタフライ  
北岡 さくら 1'01"38

■男子 100m バタフライ  
多賀 一咲 56"41★

■女子 100m 平泳ぎ  
立道 愛和 1'11"82

■男子 100m 平泳ぎ  
遠藤 力人 1'05"45

■女子 100m 自由形  
越智 涼夏 57"50★

■男子 100m 自由形  
縄田 大翔 50"42★  
實村 唯我 51"76  
竹川 暖人 52"23  
米川 幸伸 1'16"78★

■女子 100m 背泳ぎ

清水 恵那 1'06"78

■女子 400m フリーリレー  
神戸大学 3'58"59  
北岡 宮崎 山本 越智

■男子 400m フリーリレー  
神戸大学 3'30"56  
南谷 縄田 多賀 實村  
神戸大学 3'34"15  
宇津原 小笹 遠藤 竹川

■女子 400m 個人メドレー  
宮崎 渚沙 5'13"81

■男子 400m 個人メドレー  
南谷 泰志 4'36"96

■女子 50m 平泳ぎ  
立道 愛和 33"82

■女子 200m バタフライ  
北岡 さくら 2'15"33★

■男子 200m バタフライ  
多賀 一咲 2'05"77★

■女子 50m 自由形  
越智 涼夏 26"41★

■男子 50m 自由形  
實村 唯我 23"72★  
竹川 暖人 23"22★  
米川 幸伸 32"97★

■女子 200m 自由形  
山本 英穂 2'13"02

■男子 200m 自由形  
縄田 大翔 1'53"21  
宇津原 旭 1'56"66  
小笹 和真 1'58"80

■女子 200m 平泳ぎ  
立道 愛和 2'33"37

■男子 200m 平泳ぎ  
遠藤 力人 2'21"76

■女子 50m バタフライ  
北岡 さくら 27"42★

■男子 50m バタフライ  
米川 幸伸 37"45★

■女子 200m 背泳ぎ  
清水 恵那 2'31"04

■男子 400m メドレーリレー  
神戸大学 3'49"18  
縄田 遠藤 南谷 實村

■男子 800m フリーリレー  
神戸大学 7'42"76  
實村 南谷 宇津原 小笹  
神戸大学 7'58"23  
竹川 縄田 遠藤 多賀

## 第47回関西学生春季室内選手権競技大会 2025年3月1・2日・秋葉山公園県民水泳場(公認25m)

ベスト更新、制限記録突破といった結果を残した選手もいたが、悔しさの残るレースが多く、夏に向けて気の引き締まる大会となった。

### ■女子800m自由形

- ①坂口 理彩子(武庫川女子)  
8'54"76
- ②錫木和心(天理) 9'01"24
- ③栗原 望(近畿)9'04"59

### ■男子1500m自由形

- ①中川 凌太(大阪体育)  
15'24"23
- ②土井 煌陽(立命館)  
15'31"31
- ③根倉 悠樹弘(同志社)  
15'47"51

### ■女子400m個人メドレー

- ①早崎 愛莉(大阪体育)  
4'54"11
- ②阿部 悠(武庫川女子)  
4'57"38
- ③栗原 望(近畿)5'01"63
- ⑥宮崎 渚沙 5'10"09

### ■男子400m個人メドレー

- ①和田晃太郎(大阪体育)  
4'14"00
- ②菅野広大(近畿) 4'15"57
- ③北本悠介(近畿)4'17"30
- 細見 隼斗 4'58"29★

### ■女子50m自由形

- ①諸橋 光咲(立命館)  
25"83
- ②浅尾 萌々香(関西)  
26"22
- ③井上 ひなた(同志社)  
26"23
- ⑥越智 涼夏 26"46

### ■男子50m自由形

- ①吉岡亜矢都(天理) 22"21
- ②和嶋優太(関西) 22"86
- ③中堂陽仁(京都) 23"03
- ⑩竹川 暖人 23"38
- 實村 唯我 23"61

### ■女子100mバタフライ

- ①中村 百恵(天理) 59"63

### ②宮崎 いぶき(関西)

- 1'00"28
- ③渡瀬 夢花里(関西学院)  
1'00"68
- ⑤北岡 さくら 1'01"31

### ■男子100mバタフライ

- ①西村 祐里(龍谷) 53"16
- ②田中 廉汰朗(関西学院)  
53"42
- ②高嶋 悠雅(同志社)  
53"42
- 多賀 一咲 56"65

### ■女子50m平泳ぎ

- ①吉本 早希(大阪体育)  
31"59
- ②山口 佑菜(立命館)  
32"03
- ③庄司 滉(立命館)33"09

### ■男子50m平泳ぎ

- ①神園 航平(近畿) 27"37
- ②宗貞 翔大(近畿) 27"46
- ③佐藤 翼(近畿) 27"83

### ■女子200m自由形

- ①宝珠山 育海(天理)  
2'02"89
- ②古長 みさと(武庫川女子)  
2'04"49
- ③林 彩加(大阪体育)  
2'05"89

### ■男子200m自由形

- ①安江 有貴(近畿)  
1'47"16
- ②宮田 一佐(近畿)  
1'47"27
- ③出羽 晃也(関西学院)  
1'48"03
- 縄田 大翔 1'51"58
- 宇津原 旭 1'57"65
- 小笹 和真 1'58"64
- 南谷 泰志 1'55"46

### ■女子100m個人メドレー

- ①成田 早穂(滋賀)  
1'10"89

### ■男子100m個人メドレー

- ①秋岡 優希(関西) 56"60
- ②内堀 壮地(龍谷) 59"42
- ③山田 稀介(兵庫県立)  
1'02"39

### ■女子100m背泳ぎ

- ①芝 咲菜(近畿) 1'02"30
- ②小縣 愛華(びわこ成蹊)  
1'02"40
- ③福井 梨香子(大阪)  
1'03"25
- 清水 恵那 1'06"72
- 山本 英穂 1'09"77

### ■男子100m背泳ぎ

- ①大平 理登(関西学院)  
54"06
- ②田中 拓紀(大阪体育)  
54"79
- ③藤井 陽太(近畿) 55"06

### ■女子200m平泳ぎ

- ①田積 帆乃果(近畿)  
2'27"07
- ②霜中 優希(関西)  
2'30"37
- ③黒飛 茉里(立命館)  
2'30"80
- ④立道 愛和 2'31"58

### ■男子200m平泳ぎ

- ①竹内慶悟(立命館)  
2'08"66
- ②黒田 晴人(近畿)  
2'08"86
- ③森谷 郁海(関西学院)  
2'09"34
- 遠藤 力人 2'21"31

### ■女子4×100mフリーリレー

- ①天理大学 3'50"69

②大阪体育大学 3'52"62  
③武庫川女子大学 3'54"38  
④神戸大学 3'58"51  
越智 山本 宮崎 北岡

■男子4×100m フリーリレー

①関西学院大学 3'20"82  
②近畿大学 B 3'21"88  
③近畿大学 3'23"51  
④神戸大学 3'23"98  
縄田 實村 南谷 竹川  
神戸大学 B 3'39"39  
小笹 宇津原 遠藤 多賀

■女子400m 自由形

①坂口 理彩子(武庫川女子)  
4'19"87  
②瀬賀 映佳(関西)  
4'23"10  
③林 彩加(大阪体育)  
4'24"32  
⑩山本 英穂 4'46"94

■男子400m 自由形

①出羽 晃也(関西学院)  
3'50"18  
②加登 結翔(甲南)  
3'50"93  
③印南 澄空斗(関西)  
3'51"68  
宇津原 旭 4'10"90  
小笹 和真 4'15"90

■女子50m 背泳ぎ

①小縣 愛華(びわこ成蹊)  
28"52  
②清水 恵那 30"58  
③高宮 怜花(京都)34"72

■男子50m 背泳ぎ

①辻本 瑞樹(大阪体育)  
24"23  
②田中 拓紀(大阪体育)  
24"53  
③辻野 優輝(近畿) 25"59  
實村 唯我 28"76

■女子200m 個人メドレー

①田積 帆乃果(近畿)  
2'14"42  
②浅尾 萌々香(関西)  
2'18"97

③大仲 摩耶(武庫川女子)  
2'19"30

■男子200m 個人メドレー

①大平 理登(関西学院)  
1'59"57  
②北本 悠介(近畿)  
1'59"57  
③山田 海斗(近畿)  
2'00"52  
南谷 泰志 2'06"01

■女子200m バタフライ

①三原梨紗子(近畿)  
2'12"51  
②宮崎いぶき(関西)  
2'13"68  
③庄司彩花(武庫川女子)  
2'14"70

■男子200m バタフライ

①田中 廉汰朗(関西学院)  
1'56"70  
②林 耕誠(天理) 1'57"75  
③森田 遥大(近畿)  
1'58"28  
多賀 一咲 2'10"54

■女子100m 自由形

①諸橋 光咲(立命館)  
56"52  
②中村 百恵(天理) 56"59  
③南 緩菜(関西)57"13  
④越智 涼夏 57"47

■男子100m 自由形

①宮田 一佐(近畿) 49"65  
②上甲 陽輝(大阪体育)  
49"82  
③石塚 温(近畿) 49"91  
縄田 大翔 50"88  
竹川 暖人 51"07★  
實村 唯我 51"36

■女子100m 平泳ぎ

①吉本 早希(大阪体育)  
1'08"92  
②黒飛 茉里(立命館)  
1'10"66  
③立道 愛和 1'10"72  
宮崎 渚沙 1'13"42★

■男子100m 平泳ぎ

①神園 航平(近畿) 59"45  
②佐藤 翼(近畿) 59"71  
③関 悠弥(大阪体育)  
1'00"07

遠藤 力人 1'04"91  
■女子50m バタフライ  
①木下 妃魚(大阪体育)  
27"27

②北岡 さくら 27"33  
③奥田 文嘉(近畿)28"04

■男子50m バタフライ

①吉岡 亜矢都(天理)  
23"36  
②加藤 遼馬(立命館)  
23"91  
③高嶋 悠雅(同志社)  
23"92

■女子200m 背泳ぎ

①青木 海音(武庫川女子)  
2'15"61  
②福井 梨香子(大阪)  
2'18"54  
③児玉 沙穂(大阪体育)  
2'18"56

■男子200m 背泳ぎ

①安江 有貴(近畿)  
1'58"66  
②平田 流一(近畿)  
1'58"94  
③藤井 陽太(近畿)  
2'00"07

■女子4×50m フリーリレー

①大阪体育大学 1'50"17  
②京都大学 1'57"97  
③奈良女子大学 2'13"07

■女子4×200m フリーリレー

①天理大学 8'22"87  
②大阪体育大学 8'25"59  
③武庫川女子大学 8'26"55  
④神戸大学 8'55"91  
北岡 山本 立道 宮崎

■男子4×200m フリーリレー

①大阪体育大学 7'19"03  
②天理大学 7'30"85  
③立命館大学 7'32"77  
⑤神戸大学 7'35"78  
實村 縄田 南谷 宇津原

## 【水球記録】

### 令和6年度関西選手権水球競技大会

2024年5月11日～12日大阪プール

勝ちたい相手に競り負ける試合が多かった。たくさんの反省と改善点が見つかった。  
学生リーグまでの練習に活かしていきたい。

#### 第一試合 VS 大垣水球クラブ (3P コールド)

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	0	0	1		1	伊藤1
大垣水球	5	6	5		16	

#### 第二試合 V 京都大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	0	1	3	1	5	伊藤3
京大	2	0	1	3	6	浅井2

#### 第三試合 VS びわこ成形スポーツ大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	0	1	4	2	7	大星2,川崎2,河上1 伊藤1,浅井1
びわこ	1	5	0	6	12	

#### 第四試合 VS 乙訓高校

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	4	4	3	2	13	大星 8, 伊藤 2 杉山1,小黒1,浅井1
乙訓	1	3	3	2	9	

#### 第五試合 VS 大阪大学

	1p	2p	3p	4p	PS	計	得点
神大	3	3	2	4	3	15	大星 7,河上 2, 伊藤 3,杉山1, 川崎1,小黒 1,
阪大	2	5	4	1	4	16	

**2024 年度兵庫県水球春季選手権大会**  
**2024 年 5 月 26 日・尼崎スポーツの森プール**

新入生は初の公式試合であった。決勝戦は戦線の末 1 点差で敗れたものの兵庫県選手権準優勝という結果を出し、チームとして成長を実感できた。

第一試合 VS 尼崎北高校 A(1P コールド)

	1p	計	得点
神大	5	5	大星1,杉山 2
尼北 A	0	0	浅井 2

第二試合 VS 明石西高校(1P コールド)

	1p	計	得点
神大	5	5	小黒1,木俵1木島1,
明石西	0	0	浅井1,伊藤1

第三試合 VS 関西学院大学 B

	1p	2p	計	得点
神大	3	4	7	大星1,川崎1
関学 B	1	3	4	杉山1,浅井4

第四試合 VS 全神大

	1p	2p	計	得点
神大	1	1	2	川崎1
全神大	0	1	1	木俵1

第五試合 VS 滝川高校

	1p	2p	計	得点
神大	2	1	3	杉山1,浅井1
滝川	0	1	1	木俵1

決勝戦 VS 関西学院大学 A

	1p	2p	3p	4p	計
神大	2	2	0	2	6
関学 A	2	2	1	2	7

**令和6年度京都選手権水球競技大会**  
**2024年6月1日～2日・京都アクアリーナプール**

二週連続の試合。学生リーグが迫る中、最終試合で大阪大学に勝ち切れたのはよかった。

第一試合 VS 鳥羽高校(2Pコールド)

	1p	2p	計	得点
神大	0	1	1	大星 1
鳥羽	4	5	9	

第二試合 VS 乙訓高校

	1p	2p	3p	4p	PS	計	得点
神大	0	0	1	2	0	3	大星 2
乙訓	0	2	0	1	1	4	伊藤 1

第三試合 VS 大阪大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	0	1	1	1	3	大星 2
阪大	0	1	0	1	2	伊藤 1

**2024年度関西学生選手権水泳競技大会水球競技**

**2024年6月22、23、29、30日7月6、7、13日・京都大学、なみはや(最終日)**

シーズンの集大成となる試合。チーム目標であった一部残留を果たした。

第一試合 VS 龍谷大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	1	2	3	2	8	大星4,川崎2
龍谷	2	5	4	4	15	杉山1,浅井1

第二試合 V びわこ成蹊スポーツ大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	0	3	6	2	11	川崎2,伊藤2
びわこ	9	3	2	6	20	杉山1,浅井6

第三試合 V 関西学院大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	0	2	0	3	5	浅井3、川崎1
関学	1	2	5	1	9	河上1

第四試合 V 立命館大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	3	2	2	4	11	浅井6、杉山2、大星1
立命	4	4	3	7	18	伊藤1、川崎1

第五試合(入れ替え戦)VS 京都大学 (この試合の勝利をもって一部残留が決定した。)

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	1	2	5	2	10	伊藤3、川崎2、杉山2
京都	1	1	2	2	6	浅井2、河上1

第六試合 VS 立命館大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	0	3	4	1	8	大星1、川崎1、伊藤1
立命	4	3	2	3	12	浅井2、木俣2

第七試合 VS 龍谷大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	2	3	1	2	8	川崎3、浅井2、杉山1
龍谷	3	2	1	4	10	木俣1、河上1

第八試合 VS 関西学院大学

	1p	p	3p	4p	計	得点
神大	3	3	1	2	9	浅井4、大星2
関学	2	0	5	3	10	川崎2、伊藤1

第九試合 VS びわこ成蹊スポーツ大学

	1p	2p	3p	4p	計	得点
神大	0	1	5	1	7	浅井2、大星1
立命	4	5	3	6	18	川崎1、杉山1

今大会をもって学生リーグ1部5位が決定した。

## 主要大会総合成績

### ■競泳

大会名	男子	女子
第 75 回 関西国公立大学選手権	1位	1位
第 98 回 関西学生選手権 水泳競技大会 (女子:第 60 回)	2部 3位	2部 1位
第 71 回 全国国公立大学選手権	7位	4位
第 100 回 日本学生選手権 水泳競技大会	(出場選手) 100m 背泳ぎ 200m 自由形 縄田大翔  4×100mフリーリレー 竹川 縄田 南谷 實村  4×100mメドレーリレー 縄田 清川 太田 實村	100m バタフライ 北岡さくら  4×100mメドレーリレー 千住 立道 北岡 越智

### ■水球

大会名	成績
第 98 回 関西学生選手権水泳競技大会	1部 5位

# リレーエッセー (第19回)

リレーエッセーは平成19年度号からスタートし、今号で第19回になり、のべ81名の会員にご出筆いただきました。リレー経緯は次の通りです。(敬称略)

	平成卒世代男性		平成卒世代女性	
第1回(平19)		甲野 賢(平2)		小笠原陽子(昭50)
第2回(平20)	森宣幸(平16)	羽瀬 智文(平2)	河原あや(平17)	川本典子(昭51)
第3回(平20)	信田泰弘(平17)	↓	西川弥穂(平18)	星合正子(昭53)
第4回(平22)	↓	↓	濱本有紀(平19)	桑本万里(昭55)
第5回(平23)	岡一成(平18)	當麻尚正(平3)	砂留沙季子(平21)	土井紀子(昭57)
第6回(平24)	加藤晃裕(平19)	一越健治(平4)	上田久美子(平19)	中北路代(昭58)
第7回(平25)	宮崎仁志(平20)	富村英三(平5)	田染茉莉子(平20)	山中えみこ(昭60)
第8回(平26)	司馬竜也(平21)	木村一也(平6)	↓	↓
第9回(平27)	↓	高橋一弘(平7)	加藤優(平23)	松本典子(昭61)
第10回(平28)	中務晶太(平25)	小柳勝義(平8)	末森香織(平21)	渡辺久美子(昭61)
第11回(平29)	真志田仁(平25)	諫山大介(平9)	福永真希(平19)	近藤えり(昭63)
第12回(平30)	新見卓也(平27)	濱出憲一郎(平11)	米田晃士(平17)	岡崎景子(平元)
第13回(平31)	松龍介(平27)	井畑 陽平(平12)	松本章子(平18)	↓
第14回(令2)	河本昌樹(平28)	青木 浩介(平4)	↓	加地恵(昭63)
第15回(令3)	中野樹(平29)	中畑 寛之(平5)	金居菜緒(平23)	松平(枝澤)百合子(平3)
第16回(令4)	李将太(平29)	松島 英樹(平6)	渡辺祥子(平24)	↓
第17回(令5)	須波涼(平31)	↓	平佳苗(平25)	↓
第18回(令6)	島津大地(令2)	↓	↓	↓
第19回(本号)	西澤翔(平21)	↓	↓	↓

商船大OB・OG「みずむし会」		
第1回(平19)	西村 尚(未掲載)	
第2回(平20)		本間 正信 (海事科学部教員)
第3回(平20)		沖浦 征治(11N)
第4回(平22)	恵美 裕(平9)	石田 憲治(昭47)
第5回(平23)	加藤 亮二 (平20・海事科学部)	※山浦 高幸(昭63) にお願いしておりましたが出筆 いただけませんでした。
第6回(平24)	石田 達朗(未掲載)	
第7回(平25)	(平18・海事科学部)	
第8回(平26)		
第9回(平27)		格谷 隆(平 3)
第10回(平28)	↓	
第11回(平29)	西村 尚(平 6) ※未掲載	
第12回(平30)	柳瀬 啓(平4)	
第13回(平31)	中山 勝之(平5)	
<p>(お知らせ)</p> <p>平成15年に神戸大学と神戸商船大学が統合され、これを機に「みずむし会」の会員も任意で凌泳会に参加していただく運びとなりました。平成19年に始まったこのリレーエッセーでは、みずむし会から凌泳会にご参加くださった会員と積極的に交流を図るために、4レーンあるリレーの1つとして、『商船大 OB・OG「みずむし会」』(※海事科学部含む)を設けてまいりましたが、実際にリレーが難しくなったこともあり、13回の回を重ねてその役割を終えたと判断し、第13回をもってリレーを終了することに致しました。悪しからず御了承ください。</p>		

	昭和卒世代男性	
第1回(平19)		石井 義章(昭27)
第2回(平20)	島崎 昌彦(昭62)	野田 浩志(昭36)
第3回(平20)	川原田 貢(昭61)	林 莊八郎(昭38)
第4回(平22)	長崎 真人(昭59)	前田 和秀(昭40)
第5回(平23)	谷水 利行(昭59)	真喜志 好一(昭41)
第6回(平24)	吉岡 宏之(昭59)	宮部 高博(昭42)
第7回(平25)	浦野 敏明(昭60)	↓
第8回(平26)	坂田 純孝(昭60)	熊岡 禎二(昭44)
第9回(平27)	↓	玉置 明(昭45)
第10回(平28)	吉田 不二彦(昭60) ※未掲載	井上 与志男(昭45)
第11回(平29)	↓	以西 吉一(昭45)
第12回(平30)	南谷 昌宏(昭60)	菱田 徹(昭45)
第13回(平31)	原田 久富美(昭62)	岩切 博(昭46)
第14回(令2)	後呂 忠詳(昭63) ※未掲載	大橋 進(昭46) ※未掲載
第15回(令3)	↓	↓
第16回(令4)	↓	↓
第17回(令5)	↓	↓
第18回(令6)	↓	↓
第19回(本号)	↓	↓

## 追いかけて続ける青春

西澤翔・平21(2009)

凌泳会凌泳誌担当として己の至らなさに毎年反省しています。リレーエッセーのバトンが中々繋がらないとのこと。あ、水泳だからバトンはないのか。現役から年の離れた世代の先輩方に連絡を取ること、中々難しいと思います。来年度に向けて頑張ります。

さて、前置きが長くなりましたが、R2 卒島津君から R3 卒小林和奏さんへ託されたリレーエッセーの代泳？です。私、一度リレーエッセーのパスをポロつた(キャッチしなかった)という失態が過去ございまして。平成 27 年度号で同期の司馬くんからご指名受けたのですが、乗船勤務中で連絡を放置？してしまい、その時は H25 卒の中務くんがそのこぼれ球を拾ってリレー再開してくれました。ありがとう。その時の分ということで、今回中継させて貰います。

本題、未だに青春の残像を追う毎日です。神戸大学体育会水泳部に入部してはや 20 年。卒部して 16 年。一瞬でした。

最初の 3 年位はたぶんずっと心は神大水泳部でした。休みは絶対泳いでいたし、シーズン問わず OB 集ってやる水球の大会があれば、出来る限り出場していました。その内に出会う人、生きる環境、生活のルーティンが変わり、旧友と会うことも少なくなり、社会の色々を味わっているうちに、そこからの 10 数年はあっという間でした。

気付けば家庭を持ち、子を授かり、仕事もそれなりな立場になり。多忙すぎる毎日の中、昔持っていた情熱はどこへやら、でもふと思い出そうしてみると、ありありと、試合の色々な瞬間、それと同じくらい、練習の日々のことも思い出せて、自分の中にある太陽が輝き出すような感じがします。泳ぐことは瞑想のような感じで、自分の真ん中に戻るための良い手段だといつか気付きました、泳ぐことから離れた日々でも、人生の調子がおかしいとき、自分を取り戻すために泳ぐようになりました。泳いでいると六甲台や深江に帰ってきた感覚になります。気持ちだけタイムスリップするような。

あの頃自分たちを追い込んだ以上の天国？を味わう努力はもう一生しないでしょうね。でもそれを基準に、人生色々なことを頑張れるので、やっぱりあの日々には感謝です。先輩後輩、同期との日々は死ぬまで宝物だなと思います。その日々の感情を思い出したくて、プールに通い続けているのかもしれない。

あと水泳を続ける理由はもう一つ。

二つ上の先輩にマレーシアで水球コーチしながら自身もナショナルチームプレイヤーの H19 卒井口先輩、4 児の父親でありながら尼崎武庫之荘あたりで小学生に水球教室を開いている元兵庫選抜の H21 卒同期の司馬君。あと年一回、兵選かトビオでしか水

球しないのに練習は一切せず大会だけ出る  
H20 卒巨神兵こと宮崎さん(尊敬)。

未だにプールで会える青春を共にした水球仲間がいることも大きいですね。70 歳くらいで司馬君より上手くなれたらいいかなと思いつつながらのんびり続けていくつもりです。笑

改まっては書ききれませんが、そんな私の思い出全て、神戸大学体育会水泳部があってこそ。諸先輩方と会員の皆様が紡いでこられた歴史、繋いでいきたいですね。先輩方から聞く水泳部の昔話は本当に面白いです。現役の時はみーなおじさんおじちゃんに見えてましたが、話をしていると、同じような(もっと苛烈な)青春を神大水泳部で過ごされてたんだと親近感がわいたこと未だに思い出します。きっと現役の皆さんもそうなるはず！凌泳誌読んででもなりませんか？昨今、昔話聞かせてもらえる機会や、話を下さる先輩方も少なく勿体ないです。

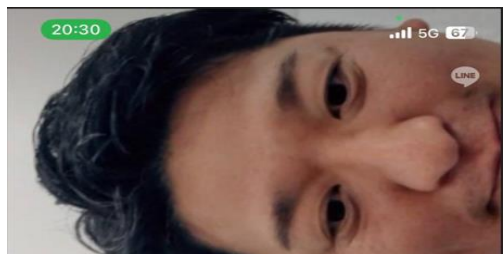
現役の皆さん、時代が変わっても変わらない、水泳魂、部活魂、是非、怖がらずに凌泳会の先輩方に絡んでいって、受け継いでくださいね！以上です。バトンは小林さんに返します。

PS.旧友の皆様、上京された際はご連絡ください。0次会→東京体育館。1次会→サラリーマンの町新橋付近で、旧交を温めましょう！水着は持参くださいね！今年の旧交温め記録を記念に置いておきます。

①司馬君ゴーグル買うの巻(水着は貸した)



②濱田君(令 6)に入社祝いスイム(10 年前の神大水着、レーザーレーザー懐かしいですね)



ぐていさんへ酔っ払い電話。

文平、さほ、ま一、司馬@新橋



前年度レビュー			
テーマ	競泳面の目標		責任者 森本恭輔
目標	男子: 関西国公立優勝、関カレ2部残留 女子: 関西国公立優勝、関カレ1部昇格、全員ベスト		
実施計画		実際の実施内容	
9月	長期 OFF, 新体制スタート	9月	長期 OFF, 新体制スタート
10月	基礎力養成期, フォーム固め	10月	基礎力養成期, フォーム固め,
11月	トライアクシス移行, ウェイト開始 量的ハード期, フォーム固め	11月	トライアクシス移行, 量的ハード 期, フォーム固め
12月	関西学生冬季公認記録会 質的ハード期, テーパー期, 年 末強化期間	12月	関西学生冬季公認記録会 質的ハード期, テーパー期, チーム練, 年末強化期間
1月	兵庫県短水路, (任意) 基礎力養成期, 量的ハード	1月	兵庫県短水路(任意) 基礎持久力期, 量的ハード期 チーム練
2月	わかやまオープン, 兵庫県冬季 公式(いずれも任意) 量的ハード期	2月	量的ハード期, チーム練
3月	関西学生春季室内選手権, 強 化合宿(鈴鹿)強化期間、セントラ ル移行	3月	関西学生春季室内選手権 阪大合宿(任意) 強化合宿(秋葉山) 強化期間
4月	関西学生春季短水路選手権, 海事プール移行、質的ハード期, テーパー期  関西学生チャンピオンシップ	4月	日本選手権 関西学生春季短水路選手権 海事プール移行 質的ハード期, テーパー期

5月	GW強化期間, 質的ハード期, テーパー期 関西学生夏季公認記録会、関	5月	関西学生夏季公認記録会 GW強化期間, 質的ハード期, テーパー期, Swim Camp
6月	西国公立大学選手権、質的ハード 期, テーパー期 質的ハード期	6月	大阪府選手権(任意) 関西学生チャンピオンシップ 質的ハード期, テーパー期
7月		7月	三重県選手権(任意) 関西国公立大学選手権 関西学生選手権
8月	関西学生選手権、全国国公立大 学選手権, 夏季長水路	8月	全国国公立大学選手権 夏季長水路
9月	日本学生選手権	9月	日本学生選手権
目標の達成 結果(成果)	男子: 関西国公立1位, 関西学生2部3位, 全国国公立7位 女子: 関西国公立1位, 関西学生2部1位, 全国国公立4位		
実施しての感想 (発見・反省)	部員間でのつながりが強くなった点が例年よりも良かったと感じた。例年以上にコミュニケーションが活発で、意見交換やアドバイスを学年問わず行っており、部の雰囲気も良かった。チームワークの良さが夏に結果を出せた要因の一つだと感じている。 反省点として強化計画の共有が不足していたことがあげられる。この共有ができていれば、選手全員が同じ方向を向いてより国賀的にトレーニングに取り組めたと感じている。		
今後の課題	身体作り、部員をふやす		

前年度レビュー			
テーマ	チーム力強化	責任者	牛尾帆花
	一部残留		
実施計画		実際の実施内容	
冬-春季	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の能力を引き上げ、全員が勝負できるチームになる</li> <li>・試合後にミーティングを行い、試合の映像を確認・修正といったサイクルを繰り返すことで分からないことを共有し無くすようにする。チームの課題・方針の統一を図った。</li> <li>・泳力強化。陸上のトレーニングでは腹筋、体幹のトレーニングを強化し、他大学との体格差を埋める。外部プールでの練習では本番の試合を想定し、様々な戦術を試す。</li> <li>・新歓では、経験者初心者問わず、多くの新入部員を獲得し、チーム存続に努める。</li> <li>・海事プールの練習では、1vs1 や 競り合いをすることで個々の能力の底上げを行う。</li> </ul>	冬季	<p>昨年同様実施するとともに、外部での他チームとの練習を増やすことで、冬でも水球ができる環境を確保した。また、試合後には必ず振り返りのミーティングを行った。試合の映像を確認しながら、各々が意見を出し合い、課題や目標を逐一確認し合った。</p> <p>対面、SNS 両方での新歓活動を積極的に行い、選手 4 名、マネージャー 2 名の計 6 名の新入生を獲得することができた。うち経験者 2 名が入部し、チームの即戦力として活躍し、全体のレベルアップにつながった。</p> <p>また、海事での練習に加え、尼崎北高校での合宿に参加し、実践感覚を身に付けることを意識した。</p>
夏季	<ul style="list-style-type: none"> <li>・六甲台の練習では、フルコートでの練習に重点を置いた。</li> </ul>	春季	<p>六甲台で試合中の様々な場面を想定したメニューを実施した。数多くの試合に出場し、学生リーグに向けて個人、チームの両方の課題を認識し改善に取り組む繰り返しを行った。</p>
目標の達成結果(成果)		一部残留達成、一部 5 位	

前年度レビュー			
テーマ	チーム力強化	責任者	牛尾帆花
	一部残留		
実施しての感想	<p>〈良かった点〉            学生リーグまで、他チームとの練習や試合を通して見つけた課題を練習で改善し、再び他チームとの試合で試すことの繰り返しを重ねることで強いチームを作ることができた。</p> <p>〈悪かった点〉            チーム内で課題や目標を統一させるのに時間がかかった。</p>		
今後の課題	部員獲得、戦力強化		

前年度レビュー				
テーマ	コロナ前のものに可能な限り戻す		責任者	千須和佑飛
目標	・部の幹部としての自覚を持ち、様々な仕事を遂行する。			
実施計画		実際の実施内容		
<p>・行事等について</p> <p>昨年度途中からコロナによる学校の制限がなくなったので、今年度の行事からはコロナ前のものに徐々に戻していく。大阪公立大戦、三商大戦は、今年は神戸大が主幹、その準備も進める。毎年行われている総会、発送についても準備を進め、また、月見の宴も今年は開催すると考えられるので、引き続き準備を進める。</p> <p>・現役サポートについて</p> <p>必要次第で学生支援課に申請をする。仕事量が膨大なものになっているため、引き続き副務との連携を図り続ける。</p> <p>・その他業務について</p> <p>プール使用料の高騰により資金繰りが苦しく、現役の予算に制限を設ける。</p> <p>100周年記念大会の支援金で記念物品を買うにあたり、場所の整備を進める。</p> <p>任期中に行った仕事はまとめ、後任の現副務にスムーズに引き継ぐ。</p>		<p>・行事等について</p> <p>部内で完結する行事は比較的やりたいうようにできたと思うが、交流戦などは他大学やOB会との連携などが必要な行事は運営の難しさを感じた。また、諸般の事情につき、月見の宴は今年も開催できなかった。</p> <p>・現役サポートについて</p> <p>副務との連携は取れた。またそれに加えて、そのもう一個下の代に副務を二人あてることで、負担軽減につながると思う。</p> <p>・その他業務について</p> <p>発送代の高騰などから、できる限りオンライン形式をとっていきたい旨の引継ぎを行う必要がある。OB会には、オンライン形式に反対の方もいらっしゃるの承知の上で、形式変更はしていかなければならないと感じる。</p>		
目標の達成、結果(成果)		概ね達成		
実施しての感想 (発見・反省)		<p>&lt;良かった点&gt;最低限の仕事はこなせた点</p> <p>&lt;悪かった点&gt;部外との連携がスムーズにとり切れなかった点</p>		
今後の課題		従来対面やはがき等であったものを、オンライン形式を活用して手間と経済面の負担軽減を図る。		

目標設定と実施計画			
テーマ	競泳面 目標	責任者	北岡 さくら
目標	男子: 関国優勝/関カレ 1 部昇格/全国公団体 3 位 女子: 関国優勝/全国公団体 3 位/インカレ団体権獲得		
実施計画			
2024 年 9 月 日本学生選手権後長期 OFF, 新体制スタート 10 月 準備期、鍛錬期 11 月 トライアックス移行 鍛錬期、レース期 12 月 ジャパンオープン, 関西学生冬季公認記録会、年末京大合宿 強化準備期、強化期間 2025 年 1 月 兵庫県短水路(任意) 回復期、フォーム固め、準備期 2 月 わかやまオープン, 体大オープン(何れも任意) 鍛錬期、量的ハード期 3 月 関西学生春季室内選手権, 阪大合同強化合宿(鈴鹿) 重要強化期間、セントラル移行 4 月 関西・中部支部対抗戦, 海事プール移行 質的ハード期, テーパー期 5 月 関西学生春季短水路、関西学生夏季公認記録会関西学生チャンピオンシップ GW 強化期間, 質的ハード期, テーパー期 6 月 関西学生チャンピオンシップ、関西国公立大学選手権 質的ハード期, テーパー期 7 月 質的ハード期 8 月 関西学生選手権、全国国公立大学選手権, 夏季長水路 9 月 日本学生選手権			

目標設定と実施計画			
テーマ	水球面 目標		責任者
目標	インカレ出場		
実施計画			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人同士の力を掛け合わせて、全員で勝負できるチームになる。</li> <li>・試合後にミーティングを開き、映像を確認することで、課題を発見し、修正するといったサイクルを繰り返す。</li> <li>・遠征や練習試合を多く行うことを計画している。</li> </ul> <p>〈冬期〉</p> <p>基礎的な体力、技術の向上を狙う。</p> <p>基礎練習やスイム練習を通じて、休部期間に落ちた体力回復とルール変更に対応した俊敏性を身につける。合宿や遠征での練習試合を通じて経験を積み、新チームとしての戦い方を模索し、弱点を克服する。</p> <p>〈春期〉</p> <p>新歓では、実際に水球を体験して面白さを知ってもらい、経験者初心者問わず、多くの新入部員を獲得し、チームの存続に努める。</p> <p>新生に基本的なルールやフットワークなど、基礎を教える。</p> <p>新生の獲得と同時進行で体力、技術の向上、コンビネーション戦術を立てる。</p> <p>学生リーグに向けて試合経験を積み、チームの完成度を高めていく。</p> <p>〈夏期〉</p> <p>基礎力向上に努める。1対1などの個人技術を高めるとともに、接戦のケースなど、試合のそれぞれの場面を意識した練習を取り入れ、チームの連携力の向上を狙う。また、積極的に他大学との練習を組み、試合の感覚を常に持ち続ける。</p>			

目標設定と実施計画			
テーマ	新たな体制の確立	責任者	南谷 泰志
目標	部員のベストパフォーマンスのための制度を作っていく		
実施計画			
<p>・行事等について</p> <p>コロナ禍以前のような自由な行事活動を取り戻す。しかし元に戻すのではなく、交流戦の合併開催など新たな実施体制の確立を目指していく。凌泳総会、凌泳放送、月見の宴などの凌泳会の方々との交流の場を大切に、伝統を受け継ぎながらも現役の負担とならないような行事準備を進める。</p> <p>・現役サポートについて</p> <p>学生支援課との連絡を密に行い、活動に支障をきたさないようにしていく。今シーズンは副務が2名いるので、3人で協力しながら膨大な仕事量をこなしていく。</p> <p>・その他業務について</p> <p>プール使用料が高騰しているが、現役の負担を可能な限り軽減できるような予算を設ける。</p> <p>また、100周年記念大会でいただいた支援金を用いて六甲台部室の整備を行い、貴重な資料やトロフィーを整理して飾れるようにする。</p> <p>任期中に行った仕事はまとめ、後任の現副務にスムーズに引き継ぐ。</p>			

# 歴 代 10 傑

平成20年号から、神戸商船大学と神戸大学の歴代10傑を統合しました。

神戸商船大学歴代10傑は『凌泳』平成18年度号・平成19年度号に掲載されております。ご了承ください。

なお、統合に際しましては注意をはらっておりますが、間違い等のご指摘がございましたら、ご連絡ください。

**【男子】 \*印は神戸商船大学歴代10傑からのランクインです。**

## 50m自由形

1	倉田和俊	H31	23"83(L)
2	竹川 暖人	R 6	23"92(L)
3	中路尋貴	H26	24"12(L)
4	實村 唯我	R 6	24"13(L)
5	PavanMattia	H31	24"16(L)
6	中田晃輔	R 3	24"18(L)
7	村尾知紀	R 4	24"33(L)
8	三宅翔	R 4	24"41(L)
9	佐伯義樹	H29	24"59(L)
10	瀬下幸成	H30	24"66(L)

## 200m自由形

1	縄田大翔	R 6	1'53"83(L)
2	松島優太	R 3	1'53"91(L)
3	井出健太	H24	1'55"65(L)
4	矢野尊彦	H25	1'56"92(L)
5	橋本竜馬	H29	1'57"23(L)
6	安倍健登	H25	1'57"45(L)
7	西田和也	H31	1'58"24(L)
8	楠原達樹	H27	1'58"81(L)
9	南谷泰志	R 6	1'59"12(L)
10	宇津原旭	R 6	1'59"18(L)

## 100m自由形

1	松島優太	R 3	52"01(L)
2	縄田大翔	R 6	52"36(L)
3	竹川暖人	R 6	52"49(L)
4	倉田和俊	H30	52"59(L)
5	實村唯我	R 6	52"69(L)
6	中路尋貴	H27	52"79(L)
7	井出健太	H24	52"99(L)
8	中田晃輔	R 3	53"33(L)
9	村尾知紀	R 4	53"56(L)
10	PavanMattia	H31	53"74(L)

## 400m自由形

1	楠原達樹	H27	4'06"26(L)
2	縄田大翔	R 6	4'09"21(L)
3	安倍健登	H24	4'10"24(L)
4	矢野尊彦	H25	4'13"24(L)
5	南谷泰志	R 6	4'14"96(L)
6	橋本竜馬	H28	4'15"00(L)
7	宇津原旭	R 6	4'17"29(L)
8	恵田寧人	H31	4'18"37(L)
9	橋本昌昂	H27	4'18"46(L)
10	山田凌平	H28	4'18"51(L)

### 800m自由形

1	高見維吹	H30	8'54"18(L)
2	土方了輝	H19	9'12"06(L)
3	榎尾 晋	H18	9'29"05(L)
4	福岡達信	H 8	9'29"12(L)
5	宮岡孝和	H14	9'29"43(L)
6	*松本照生	H 1	9'30"01(L)
7	古谷拓裕	S63	9'36"80(L)
8	高橋克哉	H13	9'43"43(L)
9	山田 篤	H 7	9'44"40(L)
10	藤本博之	H 3	9'45"90(L)

### 1500m自由形

1	楠原達樹	H27	15'54"26(L)
2	高見維吹	H30	16'55"69(L)
3	橋本昌昂	H28	16'57"64(L)
4	南谷泰志	R6	17'03"97(L)
5	安倍健登	H23	17'23"77(L)
6	矢野尊彦	H22	17'31"54(L)
7	玉川智嗣	H26	17'32"24(L)
8	宮岡孝和	H15	17'40"70(L)
9	田中 光	H25	17'43"60(L)
10	福岡達信	H 9	17'49"01(L)

### 100m蝶泳

1	松島優太	R 3	53"54(L)
2	西田和也	R 2	56"12(L)
3	玉川智嗣	H26	56"90(L)
4	山本征明	R 6	57"74(L)
5	魚住周平	H30	58"11(L)
6	太田浩紀	R 5	57"83(L)
7	前野陸人	R 5	57"96(L)
8	竹川暖人	R 6	59"07(L)
9	安倍健登	H27	59"16(L)
10	田中 光	H27	59"27(L)

### 200m蝶泳

1	松島優太	R 3	2'02"30(L)
2	西田和也	H31	2'04"46(L)
3	玉川智嗣	H24	2'06"09(L)
4	魚住周平	H29	2'09"33(L)
5	前野陸人	R 5	2'09"55(L)
6	小齋一彰	H17	2'10"65(L)
7	太田浩紀	R 4	2'10"82(L)
8	榎尾 晋	H20	2'13"42(L)
9	多賀一咲	R 6	2'13"85(L)
10	加藤亮二	H19	2'14"78(L)

### 100m背泳

1	森 圭祐	H30	58'00(L)
2	櫻田侑佑	H23	58"40(L)
3	田中 光	H27	58"69(L)
4	縄田大翔	R 4	59"47(L)
5	大海陸人	R 3	1'00"12(L)
6	平川 翔	H25	1'00"52(L)
7	志賀寛和	R 3	1'01"35(L)
8	西田憲史	H11	1'01"90(L)
9	森本恭輔	R 3	1'02"05(L)
10	北御門祥平	H24	1'02"61(L)

### 200m背泳

1	櫻田侑佑	H23	2'06"58(L)
2	田中 光	H27	2'06"85(L)
3	大海陸人	R 3	2'11"35(L)
4	森 圭祐	H30	2'11"37(L)
5	西田憲史	H11	2'12"86(L)
6	平川 翔	H25	2'12"94(L)
7	森本恭輔	R 3	2'13"87(L)
8	北御門祥平	H24	2'15"03(L)
9	櫻田侑佑	H20	2'16"72(L)
10	井阪嘉伸	H27	2'18"97(L)

### 100m平泳

1	峯浦 楽	R 3	1'03"97(L)
2	山田凌平	H29	1'04'71(L)
3	北野 怜	H26	1'05"43(L)
4	清川翔紀	R 6	1'05"69(L)
5	三宅翔	R 3	1'06"79(L)
6	遠藤力人	R5	1'06"95(L)
7	今瀬将太	H26	1'07"16(L)
8	平松亮祐	H31	1'07"46(L)
9	林 佑樹	H24	1'07"90(L)
10	後藤駿介	H23	1'08"46(L)

### 400m個人メドレー

1	南谷泰志	R 6	4'41"43(L)
2	小齋一彰	H17	4'43"25(L)
3	山田凌平	H30	4'44"76(L)
4	高見維吹	H29	4'44"92(L)
5	楠原達樹	H26	4'46"71(L)
6	櫻田侑佑	H21	4'50"16(L)
7	安倍健登	H27	4'51"83(L)
8	田中 光	H24	4'53"38(L)
9	玉川智嗣	H27	4'53"79(L)
10	橋本竜馬	H27	4'53"89(L)

### 200m平泳

1	峯浦 楽	R 3	2'17"95(L)
2	山田凌平	H30	2'19"59(L)
3	北野 怜	H26	2'22"26(L)
4	清川翔紀	R 4	2'24"09(L)
5	後藤駿介	H23	2'27"82(L)
6	遠藤力人	R5	2'27"84(L)
7	佐藤健太	H27	2'28"09(L)
8	林 佑樹	H24	2'28"85(L)
9	今瀬将太	H25	2'29"14(L)
10	藤尾幸平	H11	2'30"37(L)

### 400mリレー

1	竹川・南谷 實村・縄田	R 6	3'30"03(L)
2	中田・門 村尾・松島	R 3	3'32"13(L)
3	松島・徳山・ 縄田・村尾	R 4	3'32"56(L)
4	松島・南谷 徳山・縄田	R 5	3'32"71(L)
5	松島・縄田・ 三宅・村尾	R 4	3'32"96(L)

### 200m個人メドレー

1	山田凌平	H30	2'09"13(L)
2	南谷泰志	R 6	2'10"90(L)
3	縄田大翔	R 4	2'12"67(L)
4	小齋一彰	H17	2'12"78(L)
5	櫻田侑佑	H23	2'12"91(L)
6	高見維吹	H30	2'13"67(L)
7	安倍健登	H25	2'13"75(L)
8	太田浩紀	R 4	2'13"96(L)
9	矢野尊彦	H24	2'14"85(L)
10	橋本竜馬	H27	2'15"56(L)

### 800mリレー

1	南谷・宇津原 實村・縄田	R6	7'49"91(L)
2	矢野・楠原 安倍・井出	H24	7'49"93(L)
3	安倍・楠原 平川・矢野	H25	7'51"55(L)
4	井出・安倍 阪本・矢野	H24	7'52"44(L)
5	矢野・平川 玉川・安倍	H25	7'54"19(L)

#### 400mメドレーリレー

1	大海・峯浦 松島・中田	R 3	3'49"43(L)
2	大海・峯浦 松島・門	R 3	3'51"18(L)
3	森・山田 西田・倉田	H30	3'51"82(L)
4	森本・清川 松島・縄田	R 5	3'53"14(L)
5	縄田・清川 松島・村尾 松島・村尾	R 4	3'53"19(L)
6	森・山田 魚住・門	H30	3'54"12(L)

#### 【女子】

従来5傑までの掲載でしたが、平成20年度以降ランクイン分は、10傑まで掲載します

#### 50m自由形

1	越智涼夏	R 6	27"09(L)
2	石田絢子	R 4	27"22(L)
3	中山尚美	H27	27"42(L)
4	見浪早紀	H30	27"79(L)
5	北岡さくら	R 4	27"97(L)
6	井ノ本宙	H25	28"37(L)
7	田中理恵	H 8	28"54(L)
8	砂留沙季子	H18	28"65(L)
9	片山南瀬	H28	28"85(L)
10	清水恵那	R 5	28"98(L)

#### 200m自由形

1	石田絢子	R 3	2'09"35(L)
2	北岡さくら	R 4	2'11"67(L)
3	片山南瀬	H27	2'14"93(L)
4	田中理恵	H10	2'16"82(L)
5	越智涼夏	R 6	2'17"17(L)
6	宮崎渚沙	R 5	2'17"39(L)
7	山本英穂	R 6	2'17"81(L)
8	中川優花	H31	2'18"93(L)
9	見浪早紀	H28	2'19"95(L)
10	多田羅美帆	H10	2'21"06(L)

#### 100m自由形

1	越智涼夏	R 6	59"21(L)
2	中山尚美	H28	59"80(L)
3	石田絢子	R 4	59"86(L)
4	北岡さくら	R 4	1'00"25(L)
5	井ノ本宙	H27	1'00"51(L)
6	見浪早紀	H30	1'00"88(L)
7	砂留沙季子	H18	1'01"69(L)
8	田中理恵	H 8	1'02"18(L)
9	片山南瀬	H27	1'02"55(L)
10	五十嵐野恵	H30	1'02"78(L)

#### 400m自由形

1	石田絢子	H31	4'39"38(L)
2	山本英穂	R 6	4'45"33(L)
3	見浪早紀	H31	4'47"12(L)
4	井ノ本宙	H27	4'47"51(L)
5	片山南瀬	H27	4'50"08(L)
6	五十嵐野恵	H31	4'53"15(L)
7	田中理恵	H10	4'57"16(L)
8	多田羅美帆	H10	5'00"01(L)
9	中川優花	H30	5'03"27(L)
10	中山美穂香	H12	5'05"54(L)

**800m自由形**

1	見浪早紀	H30	9'38"48(L)
2	石田絢子	H31	9'50"28(L)
3	五十嵐野恵	H30	10'01"19(L)
4	片山南瀬	H28	10'13"03(L)
5	中川優花	H30	10'21"38(L)
6	大橋愛子	H31	11'12"59(L)
7	増田夢菜	H31	12'31"99(L)

**100m背泳**

1	見浪早紀	H30	1'06"21(L)
2	清水恵那	R 5	1'09"48(L)
3	千住響子	R 6	1'09"62(L)
4	難波みどり	H24	1'09"67(L)
5	中山尚美	H27	1'10"35(L)
6	井ノ本宙	H27	1'11"11(L)
7	片山南瀬	H27	1'11"12(L)
8	中川優花	H29	1'11"58(L)
9	石田絢子	R 4	1'11"12(L)
10	五十嵐野恵	R 3	1'11"90(L)

**200m背泳**

1	見浪早紀	H30	2'27"10(L)
2	五十嵐野恵	R 3	2'31"51(L)
3	清水恵那	R 5	2'32"08(L)
4	片山南瀬	H28	2'34"25(L)
5	難波みどり	H24	2'35"07(L)
6	中川優花	H29	2'35"68(L)
7	田中理恵	H10	2'36"51(L)
8	山本英穂	R 6	2'36"91(L)
9	下奥鈴佳	H31	2'39"73(L)
10	渡辺祥子	H23	2'41"69(L)

**100m蝶泳**

1	北岡さくら	R6	1'02"57(L)
2	見浪早紀	H30	1'04"47(L)
3	西原萌笑	H30	1'07"50(L)
4	寺井美穂子	H 4	1'08"02(L)
5	砂留沙季子	H17	1'08"03(L)
6	村山依子	H 8	1'09"69(L)
7	越智涼夏	R 5	1'11"03(L)
8	坂東美枝	S57	1'14"30(L)
9	横野恵理香	H14	1'16"71(L)
10	松田美加	H25	1'21"08(L)

**200m蝶泳**

1	北岡さくら	R 6	2'19"30(L)
2	見浪早紀	H31	2'26"31(L)
3	村山依子	H 8	2'30"67(L)
4	寺井美穂子	H 3	2'33"05(L)
5	西原萌笑	H30	2'34"73(L)
6	坂東美枝	S57	2'44"77(L)
7	諸岡 舞	H24	2'54"54(L)
8	横野恵理香	H14	2'57"86(L)
9	松田美加	H26	2'58"97(L)
10	川上景子	S60	3'00"02(L)

**100m平泳**

1	井ノ本宙	H28	1'12"68(L)
2	立道愛和	R 5	1'13"07(L)
3	宮崎渚沙	R 6	1'17"24(L)
4	千住響子	R 3	1'18"51(L)
5	山本奈穂	H 8	1'21"19(L)
6	鳥山比呂子	H27	1'21"65(L)
7	佐藤 文	H24	1'22"54(L)
8	臼井景子	H21	1'25"40(L)
9	大橋愛子	R 3	1'25"61(L)
10	番場順子	H 8	1'26"70(L)

### 200m平泳

1	井ノ本宙	H28	2'35"46(L)
2	立道愛和	R 5	2'35"68(L)
3	宮崎渚沙	R 6	2'43"26(L)
4	千住響子	R 4	2'47"48(L)
5	佐藤 文	H24	2'58"43(L)
6	山本奈穂	H 9	2'59"59(L)
7	鳥山比呂子	H27	3'01"51(L)
8	清水めぐみ	H13	3'01"97(L)
9	番場順子	H 8	3'02"17(L)
10	臼井景子	H21	3'03"36(L)

### 200mリレー

1	中山・片山 見浪・井ノ本	H28	1'51"15(L)
2	越智・北岡 宮崎・千住	R 6	1'51"55(L)
3	中山・片山 西原・井ノ本	H27	1'52"05(L)
4	見浪・中川 片山・中山	H30	1'52"19(L)
5	石田・北岡 千住・増田	R 4	1'53"22(L)

### 200m個人メドレー

1	井ノ本宙	H27	2'24"31(L)
2	宮崎渚沙	R 6	2'29"06(L)
3	五十嵐野恵	R 3	2'29"58(L)
4	千住響子	R 4	2'31"62(L)
5	立道愛和	R 5	2'32"27(L)
6	中山尚美	H27	2'33"79(L)
7	田中理恵	H10	2'34"05(L)
8	中川優花	H29	2'36"89(L)
9	西原萌笑	H28	2'41"08(L)
10	加島宏子	H 8	2'41"73(L)

### 400mリレー

1	五十嵐・片山 見浪・中山	H30	4'04"86(L)
2	越智・山本 宮崎・北岡	R 6	4'05"82(L)
3	越智・北岡 宮崎・千住	R 6	4'06"82(L)
4	中山・片山 見浪・井ノ本	H28	4'06"66(L)
5	越智・北岡 山本・千住	R 6	4'08"15(L)

### 400m個人メドレー

1	宮崎渚沙	R 6	5'17"88(L)
2	千住響子	R 5	5'20"92(L)
3	五十嵐野恵	H31	5'23"43(L)
4	田中理恵	H10	5'32"51(L)
5	西原萌笑	H30	5'43"67(L)
6	加島宏子	H 8	5'48"97(L)
7	諸岡 舞	H24	5'50"66(L)
8	川上景子	S 62	5'53"00(L)
9	寺井美穂子	H 3	5'54"07(L)
10	番場順子	H 7	5'55"99(L)

### 400mメドレーリレー

1	千住・立道 北岡・越智	R 6	4'23"95(L)
2	見浪・井ノ本 西原・中山	H28	4'29"80(L)
3	片山・井ノ本 西原・中山	H27	4'32"36(L)
4	見浪・五十嵐 西原・中山	H30	4'34"81(L)
5	中川・五十嵐 見浪・石田	H31	4'39"72(L)

# 水球歴代戦績

平成20年度号から、主要な歴代戦績を記録として掲載することにしました。

(注)・ここに掲載するものは、『凌泳』の記載を基に、昭和63年度以降を抜粋したものです。

・得点王は、春・秋リーグ戦及び日本学生選手権の試合を対象としています。

・この掲載方法について異議のある方、集計上の間違いにお気づきの方は編集委員までご連絡ください。

・平成22年度以降は関西学生水球春季リーグがなくなったため、得点の集計の対象は関西学生水球選手権の試合のみとしています。

	関西学生 水球リーグ 戦	関西学生 水球リーグ Jr 戦	日本学生選手権	チーム得点王
昭和 63 年度	2 位	2 位	初戦敗退 vs 専修大	林 均 20 点
平成元年度	5 位	4 位	—	西島 淳一 21 点
平成 2 年度	2 位	2 位	初戦敗退 vs 明治大	木村 一也 44 点
平成 3 年度	2 位	優勝	初戦敗退 vs 日体大	木村 一也 54 点
平成 4 年度	不明	不明	不明	不明
平成 5 年度	優勝	5 位	初戦敗退 vs 中央大	木村 一也 43 点

	関西学生 水球リーグ戦	関西学生 水球秋季戦	日本学生選手権	チーム得点王
平成 6 年度	1 部 6 位	8 位	—	大場 理世 13 点
平成 7 年度	2 部優勝	6 位	—	井村 大智 33 点
平成 8 年度	2 部優勝	2 回戦敗退	—	塚本 善隆 59 点

	関西学生水球 春季リーグ戦	関西学生水球 秋季リーグ戦	日本学生選手権	チーム得点王
平成9年度	3位	3位	ベスト16 vs 鹿児島経済大 vs 慶応大	塚本 善隆 58点
平成10年度	3位	2位	初戦敗退 vs 中央大	塚本 善隆 37点
平成11年度	1部2位	1部2位	初戦敗退 vs 早稲田	塚本 善隆 37点
平成12年度	1部5位	2部優勝	—	中島 太平 54点
平成13年度	4位	5位	—	中井 秀昭 28点
平成14年度	5位	7位	—	中井 秀昭 28点
平成15年度	2部優勝	6位	—	篠原 康彦 40点
平成16年度	不明	4位	—	井口 靖之 29点
平成17年度	3位	3位	初戦敗退 vs 成蹊大	井口 靖之 31点
平成18年度	2位	2位	ベスト16 vs 大阪大学 vs 立命館	井口 靖之 39点
平成19年度	5位	5位	—	畠山 秀一 20点
平成20年度	6位	7位	—	西澤 翔 22点
平成21年度	8位	8位	—	山崎 友 18点

	関西学生選手権	日本学生選手権	チーム得点王
平成22年度	7位	—	藤丸 晃弘 20点
平成23年度	6位	—	新見 卓也 15点
平成24年度	7位	—	新見 卓也 12点
平成25年度	7位	—	新見 卓也 25点
平成26年度	7位	—	新見 卓也 24点
平成27年度	8位	—	李 将太/河本 昌樹 6点
平成28年度	10位	—	李 将太 21点
平成29年度	10位	—	戀水 修平 34点
平成30年度	5位	—	戀水 修平/ 大杉 玲央 20点

平成31年度	4位	—	島津 大地 40点
令和2年度	4位(関西学生秋季 水球競技大会)	1回戦敗退 vs 筑波大	新保 空/ 大杉 玲央 16点
令和3年度	4位	—	大杉 玲央 15点
令和4年度	3位	1回戦敗退 vs 日本体育大学	新保 空 13点
令和5年度	4位		

## 2024(令和6)年度 凌泳会 総会議事録

1. 日時：令和6年5月25日（土）15時～17時
2. 会場：神戸大学海事科学部4号館3階教室
3. 内容：下記の通り
  - (1) 黙祷
    - ・昨年の総会以降に亡くなられた 荒井康之氏(昭38卒)、印南修三氏(昭49卒)、木下憲臣氏(昭63卒)へ
    - ・これまでに亡くなられた先輩方へ
  - (2) 長谷川会長挨拶
    - ・昭和49年卒の長谷川です。卒業して50年になります。
    - ・今日はお忙しい中お集まり頂きありがとうございます。
    - ・また、水泳部への入部おめでとうございます。
    - ・凌泳会は、1921年(大正10年)に水泳部が出来たころから活動しています。
    - ・1921年は日本が初めてオリンピックに出場した前年にあたる。
    - ・2021年に100周年を迎えたが、コロナの影響で式典は昨年実施した。行事でのご協力に感謝します。
    - ・神戸大学が新たな100年がスタートしたことになるが、今年度の皆様のご健闘をお祈りします。
  - (3) 本間部長挨拶
    - ・OB, OGの皆様、お集まりいただき、ありがとうございます。
    - ・先般、新入生の歓迎行事があったが、ここにいる仲間は一生涯の友達になると思う。
    - ・水泳部に限らず、体育会には、時間、資金の制限があり、部活動が出来るのはご家庭の方の援助があつてのことです。
    - ・また、凌泳会の援助もあり、今日はその内容を確認する機会でもあります。
    - ・OB, OGの皆様、お集まりいただき、ありがとうございます。
    - ・大学が体育会に十分な資金をまわせない中、変わらぬ援助をお願いしたい。
  - (4) 自己紹介(発言順)
    - 長谷川(昭49卒)、佐敷(昭49卒)、諫山(平9卒)、南谷(昭60卒)、金(昭58卒)、桑本(昭55卒)、山本(昭56卒)、酒井(昭53卒)、恵美(平9卒)、恵美葉子(神商大：平10卒)<sup>※1</sup>、川原田(昭61卒)、田中(昭58卒)、甲野(昭63卒)、日比(昭62卒)<sup>※2</sup>、本間部長、上田(昭56卒)  
※1：ご夫婦同伴、※2：web参加
  - (5) 議事
    - ① 第1号議案：令和5年度決算・監査報告(諫山会計幹事、川原田監事)  
→承認
    - ② 第2号議案：役員人事案(長谷川会長)  
→承認
      - 長谷川会長退任の挨拶  
長年会長職に携わることができありがたかった。特に、100周年記念事業が皆の協力により完遂できたことは感謝に絶えない。神大水泳部のさらなる活躍を期待している。
      - 酒井新会長新任の挨拶  
現役部員とOB, OG年齢差はあるが、現役も卒業したらOBになるので凌泳会を支えてほしい。私自身、小学校教員をしている。心は若いつもりなの

で、気軽に声をかけてほしい。

③第3号議案：活動方針（桑本副会長）

- ・大阪公立大戦：7月20日（土）大阪公立大学中百舌鳥キャンパスプールにて、当番校は神戸大学
- ・三商大戦：8月14日（水）大阪公立大学中百舌鳥キャンパスプールにて、当番校は神戸大学
- ・凌泳会ホームページへの過去の凌泳のアップロードについて、林幹事と濱出幹事を中心に進める。

→承認

④第4号議案：令和6年度予算案（諫山会計幹事）

- ・メールの活用により郵送料の削減に努める。

→承認

- (6)報告：神戸大学体育会水泳部100周年記念 凌泳会第8回全国大会決算報告及び剰余金は現役に寄付すること、管理は金監督に一任。

(7)水泳部報告

①新幹部紹介

- ・主将：太田浩紀（経済・4回生）
- ・競泳主任：森本恭輔（経済・4回生）
- ・水球主任：牛尾帆花（国際人間・4回生）

②令和5年度決算報告

- ・次回より決算書（水泳部・インカレ）には凌泳会監事の承認印を得ること

③令和6年度予算案

④令和6年度活動方針

- ・競泳男子 関西国公立優勝、関西インカレ2部残留
- ・競泳女子 関西国公立優勝、関西インカレ1部昇格 全員ベスト
- ・水球 関西インカレ1部残留

⑤新入部員紹介

競泳面：9名

水球面：6名

（別途資料に名簿あり）

## 2023（令和5）年度 凌泳会決算報告書

令和5.4.1～令和6.3.31

&lt;収入の部&gt;

(単位：円)

科目	予算額	実績額	予算差額	備考
会費	1,250,000 (165名)	1,264,000 (164名)	14,000	前年比 15,000円 新入会員16名/会費納入対象者445名
寄付金	300,000	302,000 (48件)	2,000	前年比 19,000円
小計	1,550,000	1,566,000	16,000	参考：令和4年度 1,532,000円
雑収入	10	6	-4	郵便局、銀行預金利息
前年度繰越金	1,005,351	1,005,351	0	
合計	2,555,361	2,571,357	15,996	

【参照】会員総数586名（会費免除者123、夫婦会員18、準会員32）

&lt;支出の部&gt;

總會	60,000	65,230	5,230	總會案内等
凌泳誌作成発送	300,000	362,272	62,272	凌泳印刷、発送等
月見の宴	0	0	0	凌泳会100周年記念を開催
会費督促	20,000	11,256	-8,744	督促状作成・発送(12月郵送)
郵便振込手数料負担	20,000	23,409	3,409	支払い手数料等
銀行振替手数料負担	70,000	70,675	675	内年会費5万円、登録費、管理費
水泳部援助	1,000,000	1,016,000	16,000	7月・年度末に分割して出金。予算実績差額を増額
その他、事務連絡、雑費	20,000	39,939	19,939	振込手数料、通信費、メーリス維持費(3年分)、交通費等
小計	1,490,000	1,588,781	98,781	
次年度繰越金	1,065,361	982,576	-82,785	
合計	2,555,361	2,571,357	15,996	

令和6年4月28日

凌泳会監事 川原田 貢 ㊟

令和5年度 会費・寄付金 納入結果一覧

昨年も会費・寄付金の納入有難うございました。  
本年もよろしくお願ひします。 凌泳会会長 長谷川 健 (昭49)

☆会期11月引し書きによる、会費免除会員（54名以前卒業）よりいただきました  
金額は全額寄付金として計上いたしました。  
令和4年度は、新たに55名卒業の方が対象となります。

☆凌泳会会費を超える額につきましては、寄付金として計上いたしました。  
☆本年度は納入対象者445名中、164名（納入率36.9%）より、  
会費納入いただきました。ありがとうございました。

学年	ご芳名	順位	会費	寄付金	合計	R4	R3	R2	R1
						会費	寄付金	合計	
昭44	榊田 幸哉		3,000	3,000	0	1	1	1	
昭47	木村 高一郎		0	0	0				
昭48	青川 淳貴男		0	0	0				
昭49	清山 正三		0	0	0				
昭50	山崎 隆夫		0	0	0				
昭51	山崎 隆夫		0	0	0				
昭52	榊原 幸		0	0	0				
昭53	中山 正嗣		0	0	0				
昭54	飯田 隆夫		0	0	0				
昭57	土井 義孝		0	0	0				1
昭58	寺林 一		0	0	0				
昭59	小沢 祥男		0	0	0				
昭60	山田 昌隆		0	0	0				
昭61	飯田 隆夫		0	0	0				
昭62	田淵 云樹		0	0	0				
昭63	村田 利夫		0	0	0				
昭64	清水 力	0	0	0	0	1	1	1	
昭65	山口 仁彦		0	0	0				
昭66	村田 弘義		0	0	0				
昭67	村田 昌三		0	0	0				
昭68	村田 昌隆		0	0	0				
昭69	村田 隆夫		0	0	0				
昭70	五木 隆樹	0	8,000	8,000	0	1	1	1	
昭71	藤原 隆樹		0	0	0				
昭72	藤原 隆樹		0	0	0				1
昭73	高橋 隆夫		0	0	0				
昭74	岡村 昌三		10,000	10,000	0	1	1	1	
昭75	塚田 孝介		0	0	0				
昭76	沼村 隆夫		0	0	0				
昭77	山本 隆夫		0	0	0				
昭78	村田 昌三		0	0	0				
昭79	藤原 隆樹		0	0	0				
昭80	藤原 隆樹		0	0	0				
昭81	藤原 隆樹		0	0	0				
昭82	藤原 隆樹		0	0	0				
昭83	藤原 隆樹		0	0	0				
昭84	藤原 隆樹		0	0	0				
昭85	藤原 隆樹		0	0	0				
昭86	藤原 隆樹		0	0	0				
昭87	藤原 隆樹		0	0	0				
昭88	藤原 隆樹		0	0	0				
昭89	藤原 隆樹		0	0	0				
昭90	藤原 隆樹		0	0	0				
昭91	藤原 隆樹		0	0	0				
昭92	藤原 隆樹		0	0	0				
昭93	藤原 隆樹		0	0	0				
昭94	藤原 隆樹		0	0	0				
昭95	藤原 隆樹		0	0	0				
昭96	藤原 隆樹		0	0	0				
昭97	藤原 隆樹		0	0	0				
昭98	藤原 隆樹		0	0	0				
昭99	藤原 隆樹		0	0	0				
昭00	藤原 隆樹		0	0	0				

学年	ご芳名	順位	会費	寄付金	合計	R4	R3	R2	R1
						会費	寄付金	合計	
昭40	佐野 宣雄		0	0	0				
昭41	長谷川 健		3,000	3,000	0	1	1	1	
昭42	白根 修三		0	0	0				
昭43	藤原 隆		0	0	0				1
昭44	土井 隆夫		0	0	0				
昭45	土生 隆二		8,000	8,000	0	1	1	1	
昭46	藤原 一男		0	0	0				
昭47	小宮崎 隆子		0	0	0				
昭48	上田 隆夫		0	0	0				
昭49	松山 光彦		5,000	5,000	0	1	1	1	
昭50	土田 敏行		3,000	3,000	0	1	1	1	
昭51	藤原 隆夫		0	0	0				
昭52	田淵 隆夫		8,000	8,000	0	1	1	1	
昭53	田淵 隆夫		0	0	0				
昭54	田淵 隆夫		0	0	0				
昭55	田淵 隆夫		0	0	0				
昭56	田淵 隆夫		0	0	0				
昭57	田淵 隆夫		0	0	0				
昭58	田淵 隆夫		0	0	0				
昭59	田淵 隆夫		0	0	0				
昭60	田淵 隆夫		0	0	0				
昭61	田淵 隆夫		0	0	0				
昭62	田淵 隆夫		0	0	0				
昭63	田淵 隆夫		0	0	0				
昭64	田淵 隆夫		0	0	0				
昭65	田淵 隆夫		0	0	0				
昭66	田淵 隆夫		0	0	0				
昭67	田淵 隆夫		0	0	0				
昭68	田淵 隆夫		0	0	0				
昭69	田淵 隆夫		0	0	0				
昭70	田淵 隆夫		0	0	0				
昭71	田淵 隆夫		0	0	0				
昭72	田淵 隆夫		0	0	0				
昭73	田淵 隆夫		0	0	0				
昭74	田淵 隆夫		0	0	0				
昭75	田淵 隆夫		0	0	0				
昭76	田淵 隆夫		0	0	0				
昭77	田淵 隆夫		0	0	0				
昭78	田淵 隆夫		0	0	0				
昭79	田淵 隆夫		0	0	0				
昭80	田淵 隆夫		0	0	0				
昭81	田淵 隆夫		0	0	0				
昭82	田淵 隆夫		0	0	0				
昭83	田淵 隆夫		0	0	0				
昭84	田淵 隆夫		0	0	0				
昭85	田淵 隆夫		0	0	0				
昭86	田淵 隆夫		0	0	0				
昭87	田淵 隆夫		0	0	0				
昭88	田淵 隆夫		0	0	0				
昭89	田淵 隆夫		0	0	0				
昭90	田淵 隆夫		0	0	0				
昭91	田淵 隆夫		0	0	0				
昭92	田淵 隆夫		0	0	0				
昭93	田淵 隆夫		0	0	0				
昭94	田淵 隆夫		0	0	0				
昭95	田淵 隆夫		0	0	0				
昭96	田淵 隆夫		0	0	0				
昭97	田淵 隆夫		0	0	0				
昭98	田淵 隆夫		0	0	0				
昭99	田淵 隆夫		0	0	0				
昭00	田淵 隆夫		0	0	0				





## 2024(令和6)年度 凌泳会役員(案)

会長	酒井 正人 (昭53農)	新規
副会長	佐敷 定雄 (昭49農)	
	高木 史子 (昭53農)	新規
	桑本 万里 (昭55教)	
監事	川原田 貢 (昭61教)	
幹事長	上田 剛弘 (昭56営)	
幹事	平石 康 (昭53教)	新規
	山本 隆 (昭56経)	新規
	金 一波 (昭58経)	現役監督担当
	石本日和子 (昭58教)	新規
	呉竹 正人 (昭59法)	凌泳マスターズ担当
	南谷 昌宏 (昭60教)	新規
	日比 勝巳 (昭62法)	
	羽瀬 智文 (平2法)	
	家門 秀行 (平5理)	
	諫山 大介 (平9発)	会計担当
	恵美 裕 (平9商船大)	
	濱出憲一郎 (平11発)	新規
	西澤 翔 (平21海)	凌泳編集担当
	林 勇樹 (平25工)	コミュニケーションシステム担当
	藤田このむ (平30農)	
名誉顧問	石井 義章 (昭27学)	
	野田 浩志 (昭36営)	
	長谷川 健 (昭49経)	新規
顧問	田淵 五郎 (昭30営)	
	岡村 司 (昭34法)	新規
	酒井 孝栄 (昭36経)	
	高岡 保宏 (昭37教)	新規
	得丸 哲士 (昭46農)	
支部幹事		
関東支部長	佐敷 定雄 (昭49農)	
	白子 靖則 (昭57営)	
	徳永 守 (昭63農)	
	成田 康修 (平11営)	
	芝井 隆 (平21農)	
中部支部長	井上 聡 (平4工)	
中国支部長	( )	
四国支部長	以西 吉一 (昭45工)	
九州支部長	谷水 利行 (昭59法)	

2024（令和6）年度 凌泳会活動方針（案）

1. 行事

- |        |                  |
|--------|------------------|
| 5月25日  | 総会               |
| 7月（予定） | 大阪公立大戦（当番校：神戸大学） |
| 8月（予定） | 三商大戦（当番校：神戸大学）   |
| 12月    | 忘年会              |
| 2月     | 幹事会              |

なお、大阪公立大戦、三商大戦の当番校は神戸大学だが、開催時期・場所は調整中

2. 凌泳会の名簿作成

- 南谷昌宏（昭和60卒）を中心に、現役の協力の下、今秋に向けて作成、会員へ発送する。

3. 凌泳会ホームページの更新

- 過去の全凌泳会誌（一部落丁あり）の掲載する。

## 2024（令和6）年度 凌泳会予算案

令和6.4.1～令和7.3.31

<収入の部> (単位：円)

科目	予算額	対前年実績	備考
会費	1,300,000 (170名)	36,000	新入会員13名 会費納入対象者453名
寄付金	300,000	-2,000	
名簿積立金戻し入れ	100,000	100,000	
小計	1,700,000	34,000	
雑収入	10	4	郵便局、銀行預金利息
前年度繰越金	982,576	-22,775	
合計	2,682,586	11,229	

【参照】会員総数597名（会費免除者127、夫婦会員18、準会員32）

<支出の部>

總會	70,000	4,770	連絡用
凌泳誌作成発送	350,000	-12,272	凌泳印刷、発送
月見の宴	50,000	50,000	
会費督促	20,000	8,744	督促状作成、発送
郵便振込手数料負担	20,000	-3,409	支払い手数料
銀行振替手数料負担	70,000	-675	内年会費5万円、登録費、管理費
水泳部援助※	1,000,000	-16,000	6月・年度末に分割して出金
名簿発行費	100,000		
その他、事務連絡、雑費	15,000	-24,939	振込手数料、事務連絡通信費、交通費等
小計	1,695,000	106,219	
次年度繰越金	987,586	5,010	
合計	2,682,586	111,229	

※会費納入目標以上の分は増額し、未達の場合は減額する

令和 5 年度 神戸大学体育会水泳部 決算報告書

(R 5.4/1-R6.3/31)

<収入の部>

科目	内訳	予算額	実績額	備考
前年度繰越金		¥1,835,773	¥1,835,773	
現役負担	部費	¥450,000	¥456,000	
	合宿費	¥1,800,000	¥1,448,712	
	施設利用選手負担分	¥800,000	¥445,970	セントラル代399970+競泳46000
	競泳エントリー選手負担分	¥300,000	¥284,200	
学校助成金	育友会助成金	¥97,000	¥100,000	
	学生活動支援金	¥300,000	¥299,775	体育会支援金149775+課外活動支援金150000
凌泳会	凌泳会現役援助金	¥1,000,000	¥1,016,000	
雑収入	六甲祭売り上げ	¥0	¥42,089	
	受け取り利子、行事の部 費振り替え	¥2,000	¥32	合宿余剰金18円,利子14円
収入合計		¥6,584,773	¥5,928,551	

<支出の部>

科目	内訳	予算額	実績額	備考
試合出場関係費	日本水泳連盟登録費	¥120,000	¥121,000	
	競泳試合関係費	¥1,000,000	¥996,282	インカレ170715、松島日本選手権宿泊費16637含む
	水球試合関係費	¥300,000	¥314,452	
合宿費		¥1,500,000	¥1,448,730	
プール使用料		¥1,500,000	¥987,105	587105+400000(セントラル代)
体育会費		¥45,000	¥36,000	
新歓費		¥35,000	¥49,389	
通信費		¥4,000	¥0	
燃料費		¥5,000	¥6,668	
交通費		¥4,000	¥31,440	松島日本選手権交通費29040含む
備品購入費		¥55,000	¥52,897	
消耗品		¥8,000	¥12,365	
雑費		¥30,000	¥28,548	
次年度繰越金		¥1,978,773	¥1,843,675	
支出合計		¥6,584,773	¥5,928,551	

令和 6 年度 神戸大学体育会水泳部 予算報告書

(R 6.4/1-R7.3/31)

<収入の部>

科目	内訳	予算額	対前年実績	備考
前年度繰越金		¥1,843,675	¥7,902	
現役負担	部費	¥492,000	¥36,000	新入生15人入部計算
	競泳合宿費	¥1,500,000	¥51,288	阪神合同合宿のため変動する可能性あり
	競泳エントリー選手負担分	¥300,000	¥15,800	
	施設利用選手負担分	¥400,000	¥-45,970	セントラル二か月分
学校助成金	育友会助成金	¥98,000	¥-2,000	
	学生活動支援金	¥150,000	¥-149,775	
凌泳会	凌泳会現役援助金	¥1,000,000	¥-16,000	
雑収入	六甲祭売り上げ	¥40,000	¥-2,089	
	受け取り利子、行事の部費 振り替え等	¥1,000	¥968	
収入合計		¥5,824,675	¥-103,876	

<支出の部>

科目	内訳	予算額	対前年実績	備考
試合出場関係費	日本水泳連盟登録費	¥120,000	¥-1,000	
	競泳試合関係費	¥850,000	¥-146,282	
	水球試合関係費	¥300,000	¥-14,452	
合宿費		¥1,500,000	¥51,270	
プール使用料		¥1,000,000	¥12,895	セントラル40万円+競泳・水球30万円ずつ
体育会費		¥41,000	¥5,000	
新歓費		¥60,000	¥10,611	競泳・水球3万円ずつ
通信費		¥0	¥0	
燃料費		¥5,000	¥-1,668	
交通費		¥4,000	¥-27,440	
備品購入費		¥50,000	¥-2,897	競泳・水球25000円ずつ
消耗品		¥10,000	¥-2,365	競泳・水球5000円ずつ
雑費		¥30,000	¥1,452	
次年度繰越金		¥1,854,675	¥11,000	
支出合計		¥5,824,675	¥-103,876	

第 99回 日本学生選手権水泳競技大会 会計報告

収入	金額	詳細
現役預り	¥0	
チケット販売	¥0	
寄付金	¥248,000	
補助金	¥150,000	
水泳部援助金	¥170,715	
打ち上げ代	¥0	
合計	¥568,715	

支出	金額	詳細
交通費	¥223,510	
宿泊費、移動費	¥305,205	
チケット購入	¥0	
エントリー代	¥40,000	
諸経費	¥0	
現役払い戻し	¥0	
合計	¥568,715	

# お願いします！

神戸大学体育会水泳部／凌泳会



## お引越したら届け出を！

お引越しをなさる場合は、最寄りの郵便局に転出届を出しましょう。また、インターネットでも届け出ができます。

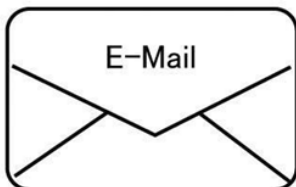
<https://welcometown.post.japanpost.jp/etn/ETN00S10MMC.do>

また、凌泳会では住所を確認するために、年に2回、ハガキで出欠等の返信をお願いしています。転居された場合は必ずハガキに新しい連絡先をご記入の上、ご返送ください。

## 連絡先調査にご協力を！

現在約70名の連絡先不明会員がいらっしゃいます。また、毎年新たに宛先不明になる会員が発生します。不明会員本人から連絡がない場合、同期や卒業年が前後の会員にお電話で消息をお聞きする場合がありますので、ご協力ください。

同年卒の〇〇さんの  
連絡先をご存知  
ですか？



## メールアドレスの登録にご協力ください

凌泳会では、インターネットによるコミュニケーションの拡大をすすめています。現在、会員のメールアドレス判明率は40%台。これでは中核となる連絡手段として使えません。

まだメールアドレスをご登録いただいていない方は、是非登録してください。また変更した時もお連絡ください。

kobeswim@gmail.com までご連絡ください。

## 凌泳会 Facebook のご紹介

神戸大学体育会水泳部(凌泳会)のアカウントでは、試合行事や行事の様子を中心に、様々な情報を掲載しております。また、OB・OG の皆さまからも発信いただけます。ぜひご参加ください。

## 凌泳会 LINE オープンチャットのご案内

凌泳会用 LINE オープンチャットを開設しています。

LINE のお名前とは別に、参加するためのニックネームを登録できます。

お名前と卒部年次を登録の上、ご参加いただき、是非交流にご活用ください。

凌泳メーリングリスト転記も行っており、現役活動記録もノートにてご覧いただけます。



## 水泳部 SNS のご紹介

水泳部では現在競泳面と水球面それぞれ Twitter、Instagram のアカウントがあり、練習日記や部員の様子などを掲載しています。現役の様子をのぞくことができますので、ぜひご覧ください。

・競泳面

Twitter @kobeswim

Instagram @kobeswim\_kyoei



@KOBESWIM\_KYOEI

・水球面

Twitter @kobe\_waterpolo

Instagram @kobewaterpolo



@KUSTPOLO\_SHINKAN2025



## 編集後記

小黒 好貴・3回生/水球

凌泳誌を無事完成させることができ大変嬉しく思います。OB.OGの皆様の支えあって水泳部が活動できていることを実感しました。楽しんで読んでいただければ幸いです。凌泳の作成に携わっていただいた方すべてに感謝申し上げます。

越智 涼夏・3回生/競泳

凌泳誌の作成を担当させていただき、大変光栄に思います。また、無事に完成させることができほっとしております。この場を借りてではありますが凌泳の作成に携わっていただいたすべての方に感謝申し上げます。

令和7年 月 日発行

発行所:神戸市灘区六甲台町2 凌泳会

原稿等送付先:〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学体育会水泳部宛

会費等振込先:郵便振替口座番号 01110-5-11841

加入者名:神戸大学凌泳会

銀行振込:三井住友銀行 三宮支店 (店番 410) 普通預金口座番号 952461

口座名:神戸大学凌泳会

編集責任者:小黒好貴・越智涼夏・木島涼介・立道愛和

発行責任者:小黒好貴・越智涼夏・木島涼介・立道愛和

印刷所:〒577-0052 大阪府東大阪市新喜多2丁目2番6号有限会社アイエム出版社

TEL : (06)4308-6113